

業 務 連 絡
令和 8 年 7 月 1 日

各 自動車整備振興会 御中

一 般
社団法人 日本自動車整備振興会連合会
教育・技術部

審査事務規程（交通研部分）等の一部改正について

前略 今般、独立行政法人自動車技術総合機構より、審査事務規程等の一部改正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

- 別添 1：改正概要等
- 別添 2：審査事務規程（第 7 3 次改正新旧対照表）
- 別添 3：審査手数料計算マニュアル（新旧対照表）
- 別添 4：車両及び装置型式指定試験成績書の発行に関する取扱規程（新旧対照表）
- 別添 5：認証審査手数料収納等取扱要領（新旧対照表）
- 別添 6：審査関係連絡事項について（新旧対照表）

以上

（本件に関する問い合わせ：日整連 教育・技術部 技術課 日下部、岩堀）

令和 8 年 6 月 29 日
交通安全環境研究所
自動車認証審査部

審査事務規程（交通研部分）等の一部改正について

改正概要

道路運送車両の保安基準の細目を定める告示（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）等の一部改正に伴い、「審査事務規程」（平成 28 年 4 月 1 日 規程第 2 号）等について一部改正を行う。

1. 「審査事務規程」（平成 28 年 4 月 1 日 規程第 2 号）等の改正

国際連合欧州経済委員会自動車基準調和世界フォーラム（WP. 29）第 197 回会合（以下「WP. 29 第 197 回会合」という。）において、「側面保護装置に係る協定規則（第 73 号）」が日本の保安基準に取り込まれることとなったほか、「プログラム等改変システムに係る協定規則（第 156 号）」等の改訂が採択されたことに伴い、以下のとおり改正を行う。

(1) 「審査事務規程」別添 1（試験規程（TRIAS））の新規追加及び一部改正等を行う。

- ・細目告示に新たに採用された協定規則に対応した TRIAS の新規追加（4 項目）
 - ① TRIAS 11(2)-R062-01 二輪自動車等の施錠装置試験（協定規則第 62 号）
 - ② TRIAS 18(2)-R073(1)-00 側面保護装置試験（協定規則第 73 号（単品））
 - ③ TRIAS 18(2)-R073(2)-00 側面保護装置試験（協定規則第 73 号（車両））
 - ④ TRIAS 40(2)-R148-01 信号灯火試験（協定規則第 148 号（車両後退表示投影装置））

(2) 細目告示に既に採用されている協定規則の改訂に伴う一部改正（15 項目）

- ① TRIAS 08-J041(3)-02 電気重量車電力消費率試験（JH25 モード）
- ② TRIAS 11-R079-04 かじ取装置試験（協定規則第 79 号）
- ③ TRIAS 12-R131-03 トラック及びバスの衝突被害軽減制動制御装置試験（協定規則第 131 号）
- ④ TRIAS 17-R134(1)-03 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 134 号）
- ⑤ TRIAS 17-R134(4)-02 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム）（協定規則第 134 号）
- ⑥ TRIAS 17-R134(5)-02 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム附属品）（協定規則第 134 号）

- ⑦ TRIAS 17(2)-R156-02 プログラム等改変システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.2.に限る))
- ⑧ TRIAS 21-R176-01 視界アシスタント試験(協定規則第 176 号)
- ⑨ TRIAS 32-J052R048-06 灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験
- ⑩ TRIAS 32-R149-02 照射灯火試験(協定規則第 149 号(前照灯))
- ⑪ TRIAS 33(3)-R148-02 信号灯火試験(協定規則第 148 号(低速走行時照射灯))
- ⑫ TRIAS 44-R046(1)-03 後写鏡等試験(協定規則第 46 号)
- ⑬ TRIAS 44-R046(1-2)-03 後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置(協定規則第 46 号)
- ⑭ TRIAS 44-R046(2)-04 後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験(協定規則第 46 号)
- ⑮ TRIAS 99-R156-02 プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.に限る))

(3) 誤記修正等(4項目)

- ① TRIAS 12-R152-04 乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置試験(協定規則第 152 号)
- ② TRIAS 22-R017(1)-05 座席及び座席取付装置試験(協定規則第 17 号(乗用等))
- ③ TRIAS 43(7)-R138-03 車両接近通報装置試験(協定規則第 138 号)
- ④ TRIAS 44(2)-J130-01 後方視界看視装置取付装置等試験

(4) 「審査事務規程」別表 2 (外国の試験機関) について、試験機関 (DEKRA) に対して新たな試験項目の追加を行う。

2. 「車両及び装置型式指定試験成績書の発行に関する取扱規程」(平成 28 年 4 月 1 日 規程第 30 号) の改正

WP. 29 第 197 回会合において、新たに日本において採択されることとなった協定規則の追加を行う。

3. 「認証審査手数料収納等取扱要領」(平成 28 年 4 月 1 日 所長通達第 3 号) の改正

道路運送車両法関係手数料規則の改正に伴い、試験費用額を定める改正を行う。

4. 「審査関係連絡事項」(平成 28 年 4 月 1 日 自交審第 36 号) の改正

WP. 29 第 197 回会合において、新たに日本において採択されることとなった協定規則の追加を行う。

5. 「認証審査手数料マニュアル」(令和 7 年 12 月 24 日 自交審第 1004 号) の改正

道路運送車両法関係手数料規則の改正に伴い、試験費用額算定の具体的取扱いについて必要な改正を行う。

6. 関連する法令等

- ・道路運送車両の保安基準等の一部を改正する省令
(令和8年6月4日国土交通省令第59号)
- ・道路運送車両の保安基準の細目を定める告示等の一部を改正する告示
(令和8年6月4日国土交通省告示第671号)

7. 施行日

令和8年6月30日

以上

「審査事務規程」(平成 28 年 4 月 1 日規程第 2 号) 第 73 次改正新旧対照表

平成 8 年 6 月 29 日改正

新			旧		
独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規程			独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規程		
目次 (略)			目次 (略)		
第 1 章～附則 (略)			第 1 章～附則 (略)		
別表 1 (2-2 関係)			別表 1 (2-2 関係)		
添付書面一覧			添付書面一覧		
整理番号	添付書面の名称	提出時の注意事項等	整理番号	添付書面の名称	提出時の注意事項等
	(略)			(略)	
<u>46</u>	二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号)		<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	
<u>47</u>	施錠装置試験 (協定規則第 161 号)		<u>46</u>	施錠装置試験 (協定規則第 161 号)	
<u>48</u>	イモビライザ試験		<u>47</u>	イモビライザ試験	
<u>49</u>	イモビライザ試験 (協定規則第 162 号)		<u>48</u>	イモビライザ試験 (協定規則第 161 号)	
<u>50</u>	トラック及びバスの制動装置試験		<u>49</u>	トラック及びバスの制動装置試験	
<u>51</u>	アンチロックブレーキシステム試験		<u>50</u>	アンチロックブレーキシステム試験	
<u>52</u>	乗用車の制動装置試験		<u>51</u>	乗用車の制動装置試験	
<u>53</u>	制動液漏れ警報装置試験		<u>52</u>	制動液漏れ警報装置試験	
<u>54</u>	トレーラの制動装置試験		<u>53</u>	トレーラの制動装置試験	
<u>55</u>	衝突被害軽減制動制御装置試験	(6) <u>59</u> の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。	<u>54</u>	衝突被害軽減制動制御装置試験	(6) <u>58</u> の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。
<u>56</u>	トラック、バス及びトレーラの制動装置試験 (協定規則第 13 号)		<u>55</u>	トラック、バス及びトレーラの制動装置試験 (協定規則第 13 号)	
<u>57</u>	乗用車の制動装置試験 (協定規則第 13H 号)		<u>56</u>	乗用車の制動装置試験 (協定規則第 13H 号)	
<u>58</u>	二輪車等の制動装置試験 (協定規則第 78 号)		<u>57</u>	二輪車等の制動装置試験 (協定規則第 78 号)	
<u>59</u>	衝突被害軽減制動制御装置試験 (協定規則第 131 号)		<u>58</u>	衝突被害軽減制動制御装置試験 (協定規則第 131 号)	
<u>60</u>	ブレーキアシストシステム試験 (協		<u>59</u>	ブレーキアシストシステム試験 (協	

新			旧		
	定規則第 139 号)			定規則第 139 号)	
61	横滑り防止装置試験 (協定規則第 140 号)		60	横滑り防止装置試験 (協定規則第 140 号)	
62	乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置試験 (協定規則第 152 号)		61	乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置試験 (協定規則第 152 号)	
63	急制動試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。	62	急制動試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。
64	制動能力試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。	63	制動能力試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。
65	駐車制動装置能力試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。	64	駐車制動装置能力試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。
66	制動用空気容量試験	空気圧力又は真空圧力により作動する主制動装置を備える大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。 ただし、失陥時においても要求性能を満足するものを除く。	65	制動用空気容量試験	空気圧力又は真空圧力により作動する主制動装置を備える大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。 ただし、失陥時においても要求性能を満足するものを除く。
67	非常制動装置試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。	66	非常制動装置試験	大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車 (被牽引自動車を除く。)に限る。
68	ブレーキ警報時制動能力試験	空気圧力又は真空圧力により作動する主制動装置を備える	67	ブレーキ警報時制動能力試験	空気圧力又は真空圧力により作動する主制動装置を備える

新			旧		
		大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車（被牽引自動車を除く。）に限る。 ただし、失陥時においても要求性能を満足するものを除く。			大型特殊自動車、カタピラ及びそりを有する軽自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車（被牽引自動車を除く。）に限る。 ただし、失陥時においても要求性能を満足するものを除く。
<u>69</u>	乗用車用プラスチック製燃料タンク試験		<u>68</u>	乗用車用プラスチック製燃料タンク試験	
<u>70</u>	衝突時等における燃料漏れ防止試験		<u>69</u>	衝突時等における燃料漏れ防止試験	
<u>71</u>	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（単品））		<u>70</u>	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（単品））	
<u>72</u>	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（車両））		<u>71</u>	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（車両））	
<u>73</u>	後面衝突時における燃料漏れ防止試験（協定規則第 153 号）		<u>72</u>	後面衝突時における燃料漏れ防止試験（協定規則第 153 号）	
<u>74</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（世界統一技術規則第 13 号）		<u>73</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（世界統一技術規則第 13 号）	
<u>75</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（世界統一技術規則第 13 号）		<u>74</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（世界統一技術規則第 13 号）	
<u>76</u>	自動車燃料ガス容器取付部試験		<u>75</u>	自動車燃料ガス容器取付部試験	
<u>77</u>	自動車燃料ガス容器の気密・換気試験		<u>76</u>	自動車燃料ガス容器の気密・換気試験	
<u>78</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験		<u>77</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験	
<u>79</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車及び側車付二輪自動車の燃料装置試験		<u>78</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車及び側車付二輪自動車の燃料装置試験	
<u>80</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）		<u>79</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	
<u>81</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）		<u>80</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	
<u>82</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）		<u>81</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	
<u>83</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）		<u>82</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	

新			旧		
84	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）		83	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	
85	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）		84	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	
86	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 110 号（ガス容器附属品））		85	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 110 号（ガス容器附属品））	
87	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 110 号（車両））		86	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 110 号（車両））	
88	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 110 号（ガス容器））		87	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 110 号（ガス容器））	
89	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 134 号）		88	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 134 号）	
90	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（協定規則第 134 号）		89	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（協定規則第 134 号）	
91	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 134 号（取付・強度））		90	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第 134 号（取付・強度））	
92	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム）（協定規則第 134 号）		91	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム）（協定規則第 134 号）	
93	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム附属品）（協定規則第 134 号）		92	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム附属品）（協定規則第 134 号）	
94	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験（車両）（協定規則第 146 号）		93	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験（車両）（協定規則第 146 号）	
95	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム）（協定規則第 146 号）		94	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム）（協定規則第 146 号）	
96	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵シ		95	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵シ	

新			旧		
	システム附属品) (協定規則第 146 号)			システム附属品) (協定規則第 146 号)	
97	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)		96	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)	
98	燃料電池自動車の高電圧からの乗員保護試験		97	燃料電池自動車の高電圧からの乗員保護試験	
99	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の高電圧からの乗員保護試験		98	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の高電圧からの乗員保護試験	
100	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験		99	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験	
101	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (車両)		100	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (車両)	
102	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (取付・強度)		101	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (取付・強度)	
103	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 153 号)		102	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 153 号)	
104	サイバーセキュリティシステム試験		103	サイバーセキュリティシステム試験	
105	サイバーセキュリティシステム試験 (協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.3. (7.3.1.を除く。))に限る。))		104	サイバーセキュリティシステム試験 (協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.3. (7.3.1.を除く。))に限る。))	
106	プログラム等改変システム試験		105	プログラム等改変システム試験	
107	プログラム等改変システム試験 (協定規則第 156 号 (同規則の規則 7.2.に限る。))		106	プログラム等改変システム試験 (協定規則第 156 号 (同規則の規則 7.2.に限る。))	
108	電磁両立性試験 (協定規則第 10 号)		107	電磁両立性試験 (協定規則第 10 号)	
109	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 12 号)		108	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 12 号)	
110	オフセット前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 94		109	オフセット前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 94	

新			旧		
	号)			号)	
111	側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 95 号）		110	側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 95 号）	
112	高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 100 号（車両））		111	高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 100 号（車両））	
113	高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 100 号（単品））		112	高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 100 号（単品））	
114	ポール側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 135 号）		113	ポール側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 135 号）	
115	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 136 号（車両））		114	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 136 号（車両））	
116	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試 3（協定規則第 136 号（単品））		115	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試 3（協定規則第 136 号（単品））	
117	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 137 号）		116	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 137 号）	
118	外装試験		117	外装試験	
119	外装の手荷物積載用部品試験		118	外装の手荷物積載用部品試験	
120	外装の電波送受信アンテナ試験		119	外装の電波送受信アンテナ試験	
121	前面衝突時の乗員保護試験		120	前面衝突時の乗員保護試験	
122	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ防止試験		121	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ防止試験	
123	側面衝突時の乗員保護試験		122	側面衝突時の乗員保護試験	
124	歩行者頭部保護試験		123	歩行者頭部保護試験	
125	歩行者頭部及び脚部保護試験		124	歩行者頭部及び脚部保護試験	
126	オフセット衝突時の乗員保護試験		125	オフセット衝突時の乗員保護試験	
127	外部突起試験（協定規則第 26 号）		126	外部突起試験（協定規則第 26 号）	
128	車両転覆時の乗員保護試験（協定規則第 66 号）		127	車両転覆時の乗員保護試験（協定規則第 66 号）	
129	オフセット衝突時の乗員保護試験（協定規則第 94 号）		128	オフセット衝突時の乗員保護試験（協定規則第 94 号）	
130	側面衝突時の乗員保護試験（協定規則第 95 号）		129	側面衝突時の乗員保護試験（協定規則第 95 号）	
131	歩行者頭部及び脚部保護試験（協定規則第 127 号）		130	歩行者頭部及び脚部保護試験（協定規則第 127 号）	
132	ポール側面衝突時の乗員保護試験（協定規則第 135 号）		131	ポール側面衝突時の乗員保護試験（協定規則第 135 号）	
133	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ		132	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ	

新			旧		
	れ防止試験（協定規則第 137 号）			防止試験（協定規則第 137 号）	
<u>134</u>	<u>側面保護装置試験（協定規則第 73 号（単品））</u>		<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	
<u>135</u>	<u>側面保護装置試験（協定規則第 73 号（車両））</u>		<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	
<u>136</u>	突入防止装置試験		<u>133</u>	突入防止装置試験	
<u>137</u>	突入防止装置取付装置等試験		<u>134</u>	突入防止装置取付装置等試験	
<u>138</u>	前部潜り込み防止装置試験		<u>135</u>	前部潜り込み防止装置試験	
<u>139</u>	前部潜り込み防止装置取付装置等試験		<u>136</u>	前部潜り込み防止装置取付装置等試験	
<u>140</u>	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（単品））		<u>137</u>	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（単品））	
<u>141</u>	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（車両））		<u>138</u>	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（車両））	
<u>142</u>	内装材料の難燃性試験		<u>139</u>	内装材料の難燃性試験	
<u>143</u>	インストルメントパネルの衝撃吸収試験		<u>140</u>	インストルメントパネルの衝撃吸収試験	
<u>144</u>	サンバイザの衝撃吸収試験		<u>141</u>	サンバイザの衝撃吸収試験	
<u>145</u>	内装の乗員保護装置試験（協定規則第 21 号）		<u>142</u>	内装の乗員保護装置試験（協定規則第 21 号）	
<u>146</u>	仕切り装置試験（協定規則第 126 号）		<u>143</u>	仕切り装置試験（協定規則第 126 号）	
<u>147</u>	直接前方視界試験		<u>144</u>	直接前方視界試験	
<u>148</u>	直接前方視界試験（協定規則第 125 号）		<u>145</u>	直接前方視界試験（協定規則第 125 号）	
<u>149</u>	直接視界に係る自動車（大型車）の試験（協定規則第 167 号）		<u>146</u>	直接視界に係る自動車（大型車）の試験（協定規則第 167 号）	
<u>150</u>	視界アシスタント試験（協定規則第 176 号）		<u>147</u>	視界アシスタント試験（協定規則第 176 号）	
<u>151</u>	座席及び座席取付装置試験		<u>148</u>	座席及び座席取付装置試験	
<u>152</u>	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（乗用等））		<u>149</u>	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（乗用等））	
<u>153</u>	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（貨物等））		<u>150</u>	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（貨物等））	
<u>154</u>	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（単品））		<u>151</u>	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（単品））	
<u>155</u>	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（車両））		<u>152</u>	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（車両））	
<u>156</u>	座席ベルト取付装置試験		<u>153</u>	座席ベルト取付装置試験	
<u>157</u>	座席ベルト試験		<u>154</u>	座席ベルト試験	

新			旧		
158	運転者席の座席ベルトの非装着時警報装置試験		155	運転者席の座席ベルトの非装着時警報装置試験	
159	座席ベルト取付装置試験（協定規則第14号）		156	座席ベルト取付装置試験（協定規則第14号）	
160	座席ベルト試験（協定規則第16号（単品））		157	座席ベルト試験（協定規則第16号（単品））	
161	座席ベルト試験（協定規則第16号（車両））		158	座席ベルト試験（協定規則第16号（車両））	
162	座席ベルト試験（協定規則第16号（リマインダ））		159	座席ベルト試験（協定規則第16号（リマインダ））	
163	座席ベルト試験（協定規則第173号（車両））		160	座席ベルト試験（協定規則第173号（車両））	
164	シートベルトリマインダー試験（協定規則第174号）		161	シートベルトリマインダー試験（協定規則第174号）	
165	頭部後傾抑止装置試験（協定規則第25号）		162	頭部後傾抑止装置試験（協定規則第25号）	
166	頭部後傾抑止装置試験（技術基準通達別添27）		163	頭部後傾抑止装置試験（技術基準通達別添27）	
167	年少者用補助乗車装置試験		164	年少者用補助乗車装置試験	
168	座席ベルト取付装置試験（協定規則第14号（ISOFIX アンカ強度・取付位置））		165	座席ベルト取付装置試験（協定規則第14号（ISOFIX アンカ強度・取付位置））	
169	年少者用補助乗車装置取付具試験（協定規則第145号）		166	年少者用補助乗車装置取付具試験（協定規則第145号）	
170	座席ベルト試験（協定規則第16号（ISOFIXCRS 搭載性））		167	座席ベルト試験（協定規則第16号（ISOFIXCRS 搭載性））	
171	年少者用補助乗車装置試験（協定規則第44号）		168	年少者用補助乗車装置試験（協定規則第44号）	
172	座席ベルト試験（協定規則第173号（ISOFIXCRS 搭載性））		169	座席ベルト試験（協定規則第173号（ISOFIXCRS 搭載性））	
173	とびらの開放防止試験		170	とびらの開放防止試験	
174	とびらの開放防止試験（協定規則第11号）		171	とびらの開放防止試験（協定規則第11号）	
175	とびらの開放防止試験（技術基準通達別添29の2）		172	とびらの開放防止試験（技術基準通達別添29の2）	
176	窓ガラス試験	「合わせガラス」、「部分強化ガラス」又は「強化ガラス」の場合には、必要があると認められるときに限る。	173	窓ガラス試験	「合わせガラス」、「部分強化ガラス」又は「強化ガラス」の場合には、必要があると認められるときに限る。

新			旧		
177	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（単品））		174	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（単品））	
178	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（車両））		175	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（車両））	
179	近接排気騒音試験		176	近接排気騒音試験	
180	定常走行騒音試験		177	定常走行騒音試験	
181	加速走行騒音試験		178	加速走行騒音試験	
182	二輪自動車の騒音試験（協定規則第 41 号）		179	二輪自動車の騒音試験（協定規則第 41 号）	
183	四輪自動車の車外騒音試験（協定規則第 51 号）		180	四輪自動車の車外騒音試験（協定規則第 51 号）	
184	重量車排出ガス試験（JE05 モード）		181	重量車排出ガス試験（JE05 モード）	
185	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験（システムベンチ）		182	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験（システムベンチ）	
186	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験（HILS システム）		183	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験（HILS システム）	
187	ディーゼル重量車排出ガス試験（WHDC モード）		184	ディーゼル重量車排出ガス試験（WHDC モード）	
188	軽・中量車排出ガス試験（10・15+JC08C モード）		185	軽・中量車排出ガス試験（10・15+JC08C モード）	
189	軽・中量車排出ガス試験（JC08H+JC08C モード）		186	軽・中量車排出ガス試験（JC08H+JC08C モード）	
190	軽・中量車排出ガス試験（JC08H+JC08C モード（ポスト新長期対応））		187	軽・中量車排出ガス試験（JC08H+JC08C モード（ポスト新長期対応））	
191	軽・中量車排出ガス試験（WLTC モード）		188	軽・中量車排出ガス試験（WLTC モード）	
192	軽・中量車排出ガス試験（WLTC モード）		189	軽・中量車排出ガス試験（WLTC モード）	
193	軽・中量車排出ガス試験（協定規則第 154 号）		190	軽・中量車排出ガス試験（協定規則第 154 号）	
194	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験（8 モード）		191	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験（8 モード）	
195	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験（8 モード及び NRTC）		192	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験（8 モード及び NRTC）	
196	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験（8 モード及び NRTC（RMC 対応））		193	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験（8 モード及び NRTC（RMC 対応））	
197	二輪車排出ガス試験		194	二輪車排出ガス試験	
198	二輪車排出ガス試験（WMTC）		195	二輪車排出ガス試験（WMTC）	

新			旧		
199	二輪車排出ガス試験（世界統一技術規則第2号（WMTC））		196	二輪車排出ガス試験（世界統一技術規則第2号（WMTC））	
200	無負荷急加速黒煙試験		197	無負荷急加速黒煙試験	
201	熱害警報装置等試験		198	熱害警報装置等試験	
202	車載式故障診断装置試験（ガソリン自動車（J-OBDI））		199	車載式故障診断装置試験（ガソリン自動車（J-OBDI））	
203	車載式故障診断装置試験（ガソリン自動車（J-OBDI））		200	車載式故障診断装置試験（ガソリン自動車（J-OBDI））	
204	車載式故障診断装置試験（ディーゼル自動車）		201	車載式故障診断装置試験（ディーゼル自動車）	
205	車載式故障診断装置試験（ディーゼル重量車（J-OBDI））		202	車載式故障診断装置試験（ディーゼル重量車（J-OBDI））	
206	車載式故障診断装置試験（協定規則第154号）		203	車載式故障診断装置試験（協定規則第154号）	
207	燃料蒸発ガス試験（10・15+11モード）		204	燃料蒸発ガス試験（10・15+11モード）	
208	燃料蒸発ガス試験（JC08モード）		205	燃料蒸発ガス試験（JC08モード）	
209	燃料蒸発ガス試験（協定規則第154号）		206	燃料蒸発ガス試験（協定規則第154号）	
210	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車7モード排出ガス試験		207	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車7モード排出ガス試験	
211	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車排出ガス試験（7モード及びLSI-NRTC）		208	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車排出ガス試験（7モード及びLSI-NRTC）	
212	無負荷急加速時に排出される排出ガスの光吸収係数試験		209	無負荷急加速時に排出される排出ガスの光吸収係数試験	
213	車載式故障診断装置試験（二輪車用J-OBDI）		210	車載式故障診断装置試験（二輪車用J-OBDI）	
214	車載式故障診断装置試験（二輪車用J-OBDI）		211	車載式故障診断装置試験（二輪車用J-OBDI）	
215	オフサイクル時のディーゼル重量車排出ガスの制御に関する試験		212	オフサイクル時のディーゼル重量車排出ガスの制御に関する試験	
216	燃料蒸発ガス試験（二輪車モード）		213	燃料蒸発ガス試験（二輪車モード）	
217	燃料蒸発ガス試験（WMTCモード）		214	燃料蒸発ガス試験（WMTCモード）	
218	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験		215	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験	
219	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験（協定規則第168号）		216	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験（協定規則第168号）	
220	前照灯試験		217	前照灯試験	

新			旧		
221	灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験		218	灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験	
222	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験		219	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験	
223	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験（協定規則第 53 号）		220	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験（協定規則第 53 号）	
224	前照灯洗浄器試験		221	前照灯洗浄器試験	
225	前照灯洗浄器及び前照灯洗浄器取付装置試験		222	前照灯洗浄器及び前照灯洗浄器取付装置試験	
226	二輪自動車等の灯火器試験（協定規則第 50 号）		223	二輪自動車等の灯火器試験（協定規則第 50 号）	
227	前照灯試験（協定規則第 98 号）		224	前照灯試験（協定規則第 98 号）	
228	前照灯試験（協定規則第 112 号）		225	前照灯試験（協定規則第 112 号）	
229	前照灯試験（協定規則第 113 号）		226	前照灯試験（協定規則第 113 号）	
230	前照灯試験（協定規則第 123 号）		227	前照灯試験（協定規則第 123 号）	
231	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前照灯））		228	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前照灯））	
232	前照灯試験（技術基準以外）		229	前照灯試験（技術基準以外）	
233	前部霧灯試験（協定規則第 19 号）		230	前部霧灯試験（協定規則第 19 号）	
234	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前部霧灯））		231	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前部霧灯））	
235	側方照射灯試験		232	側方照射灯試験	
236	側方照射灯試験（協定規則第 119 号）		233	側方照射灯試験（協定規則第 119 号）	
237	照射灯火試験（協定規則第 149 号（側方照射灯））		234	照射灯火試験（協定規則第 149 号（側方照射灯））	
238	低速走行時側方照射灯試験（協定規則第 23 号）		235	低速走行時側方照射灯試験（協定規則第 23 号）	
239	信号灯火試験（協定規則第 148 号（低速走行時照射灯））		236	信号灯火試験（協定規則第 148 号（低速走行時側方照射灯））	
240	車幅灯試験		237	車幅灯試験	
241	信号灯火試験（協定規則第 148 号（車幅灯））		238	信号灯火試験（協定規則第 148 号（車幅灯））	
242	前部上側端灯試験		239	前部上側端灯試験	
243	信号灯火試験（協定規則第 148 号（前部上側端灯））		240	信号灯火試験（協定規則第 148 号（前部上側端灯））	
244	昼間走行灯試験（協定規則第 87 号）		241	昼間走行灯試験（協定規則第 87 号）	
245	信号灯火試験（協定規則第 148 号（昼間走行灯））		242	信号灯火試験（協定規則第 148 号（昼間走行灯））	

新			旧		
246	前部反射器試験		243	前部反射器試験	
247	再帰反射試験(協定規則第150号(前部反射器))		244	再帰反射試験(協定規則第150号(前部反射器))	
248	側方灯試験		245	側方灯試験	
249	信号灯火試験(協定規則第148号(側方灯))		246	信号灯火試験(協定規則第148号(側方灯))	
250	側方反射器試験		247	側方反射器試験	
251	再帰反射試験(協定規則第150号(側方反射器))		248	再帰反射試験(協定規則第150号(側方反射器))	
252	番号灯試験		249	番号灯試験	
253	番号灯試験(協定規則第4号)		250	番号灯試験(協定規則第4号)	
254	信号灯火試験(協定規則第148号(番号灯))		251	信号灯火試験(協定規則第148号(番号灯))	
255	尾灯試験		252	尾灯試験	
256	信号灯火試験(協定規則第148号(尾灯))		253	信号灯火試験(協定規則第148号(尾灯))	
257	後部霧灯試験		254	後部霧灯試験	
258	信号灯火試験(協定規則第148号(後部霧灯))		255	信号灯火試験(協定規則第148号(後部霧灯))	
259	駐車灯試験		256	駐車灯試験	
260	信号灯火試験(協定規則第148号(駐車灯))		257	信号灯火試験(協定規則第148号(駐車灯))	
261	後部上側端灯試験		258	後部上側端灯試験	
262	信号灯火試験(協定規則第148号(後部上側端灯))		259	信号灯火試験(協定規則第148号(後部上側端灯))	
263	後部反射器試験		260	後部反射器試験	
264	再帰反射試験(協定規則第150号(後部反射器))		261	再帰反射試験(協定規則第150号(後部反射器))	
265	大型後部反射器試験(協定規則第70号)		262	大型後部反射器試験(協定規則第70号)	
266	再帰反射試験(協定規則第150号(大型後部反射器))		263	再帰反射試験(協定規則第150号(大型後部反射器))	
267	再帰反射材試験		264	再帰反射材試験	
268	再帰反射試験(協定規則第150号(再帰反射材))		265	再帰反射試験(協定規則第150号(再帰反射材))	
269	制動灯試験		266	制動灯試験	
270	信号灯火試験(協定規則第148号(制動灯))		267	信号灯火試験(協定規則第148号(制動灯))	
271	制動灯及び補助制動灯の点灯要件	補助制動装置を操作している	268	制動灯及び補助制動灯の点灯要件に	補助制動装置を操作している

新			旧		
	にかかると補助制動装置減速能力試験	際に、減速度にかかわらず制動灯が点灯する構造の自動車の場合には、提出を省略して差し支えない。		かかる補助制動装置減速能力試験	際に、減速度にかかわらず制動灯が点灯する構造の自動車の場合には、提出を省略して差し支えない。
272	補助制動灯試験		269	補助制動灯試験	
273	信号灯火試験(協定規則第148号(補助制動灯))		270	信号灯火試験(協定規則第148号(補助制動灯))	
274	後退灯試験		271	後退灯試験	
275	後退灯試験(協定規則第148号)		272	後退灯試験(協定規則第148号)	
276	<u>信号灯火試験(協定規則第148号(車両後退表示投影装置))</u>		<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	
277	方向指示器試験		273	方向指示器試験	
278	方向指示器試験(協定規則第148号)		274	方向指示器試験(協定規則第148号)	
279	警音器の警報音発生装置試験		275	警音器の警報音発生装置試験	
280	警音器の音圧試験		276	警音器の音圧試験	
281	警音器の警報音発生装置試験(協定規則第28号)		277	警音器の警報音発生装置試験(協定規則第28号)	
282	警音器の音圧試験(協定規則第28号)		278	警音器の音圧試験(協定規則第28号)	
283	警告反射板試験		279	警告反射板試験	
284	停止表示器材試験		280	停止表示器材試験	
285	再帰反射試験(協定規則第150号(停止表示器材))		281	再帰反射試験(協定規則第150号(停止表示器材))	
286	盗難発生警報装置試験		282	盗難発生警報装置試験	
287	盗難発生警報装置試験(協定規則第163号)		283	盗難発生警報装置試験(協定規則第163号)	
288	車線逸脱警報装置試験(協定規則第130号)		284	車線逸脱警報装置試験(協定規則第130号)	
289	車両接近通報装置試験(協定規則第138号)		285	車両接近通報装置試験(協定規則第138号)	
290	事故自動緊急通報装置試験(協定規則第144号)		286	事故自動緊急通報装置試験(協定規則第144号)	
291	側方衝突警報装置試験(協定規則第151号)		287	側方衝突警報装置試験(協定規則第151号)	
292	音声信号を用いる車両後退通報装置の試験		288	音声信号を用いる車両後退通報装置の試験	
293	車両後退通報装置の通報音発生装置試験(協定規則第165号)		289	車両後退通報装置の通報音発生装置試験(協定規則第165号)	
294	車両後退通報装置試験(協定規則第		290	車両後退通報装置試験(協定規則第	

新			旧		
	165号)			165号)	
295	衝撃緩和式後写鏡試験		291	衝撃緩和式後写鏡試験	
296	車室内後写鏡の衝撃緩和試験		292	車室内後写鏡の衝撃緩和試験	
297	直前直左確認鏡試験		293	直前直左確認鏡試験	
298	直前直左右確認装置又は直前直左右確認装置の取付試験（協定規則第166号）		294	直前直左右確認装置又は直前直左右確認装置の取付試験（協定規則第166号）	
299	二輪自動車等の後写鏡試験		295	二輪自動車等の後写鏡試験	
300	二輪自動車等の後写鏡及び後写鏡取付装置試験		296	二輪自動車等の後写鏡及び後写鏡取付装置試験	
301	後写鏡等の視界試験	(6) 299 及び (6) 300 の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。	297	後写鏡等の視界試験	(6) 295 及び (6) 296 の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。
302	後写鏡等試験（協定規則第46号）		298	後写鏡等試験（協定規則第46号）	
303	後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置（協定規則第46号）		299	後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置（協定規則第46号）	
304	後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験（協定規則第46号）		300	後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験（協定規則第46号）	
305	後退時車両直後確認装置試験（協定規則第158号）		301	後退時車両直後確認装置試験（協定規則第158号）	
306	後方視界看視装置試験		302	後方視界看視装置試験	
307	後方視界看視装置取付装置等試験		303	後方視界看視装置取付装置等試験	
308	乗用車等の窓ふき器及び洗浄液噴射装置試験		304	乗用車等の窓ふき器及び洗浄液噴射装置試験	
309	バス及びトラックの洗浄液噴射装置試験		305	バス及びトラックの洗浄液噴射装置試験	
310	デフロスタ試験		306	デフロスタ試験	
311	速度計試験		307	速度計試験	
312	事故情報計測・記録装置試験（協定規則第160号）		308	事故情報計測・記録装置試験（協定規則第160号）	
313	大型車の事故情報計測・記録装置試験（協定規則第169号）		309	大型車の事故情報計測・記録装置試験（協定規則第169号）	
314	高速道路等における低速自動運行装置試験		310	高速道路等における低速自動運行装置試験	
315	作動状態記録装置試験		311	作動状態記録装置試験	
316	自動車線維持システム試験（協定規則第157号）		312	自動車線維持システム試験（協定規則第157号）	
317	運行記録計試験		313	運行記録計試験	
318	速度表示装置試験		314	速度表示装置試験	

新			旧		
319	最高速度試験	大型特殊自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車（被牽引自動車を除く。）に限る。	315	最高速度試	大型特殊自動車並びに最高速度 25km/h 以下の自動車（被牽引自動車を除く。）に限る。
320	燃料消費率試験（定速走行）	諸元表に燃料消費率が記載されている場合に限る。	316	燃料消費率試験（定速走行）	諸元表に燃料消費率が記載されている場合に限る。
321	燃料消費率試験（10・15 モード）	諸元表に燃料消費率が記載されている場合に限る。	317	燃料消費率試験（10・15 モード）	諸元表に燃料消費率が記載されている場合に限る。
322	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（10・15 モード）	諸元表に一充電走行距離及び交流電力量消費率が記載されている場合に限る。	318	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（10・15 モード）	諸元表に一充電走行距離及び交流電力量消費率が記載されている場合に限る。
323	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行）	諸元表に一充電走行距離及び交流電力量消費率が記載されている場合に限る。	319	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行）	諸元表に一充電走行距離及び交流電力量消費率が記載されている場合に限る。
324	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行（二輪））	諸元表に一充電走行距離及び交流電力量消費率が記載されている場合に限る。	320	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行（二輪））	諸元表に一充電走行距離及び交流電力量消費率が記載されている場合に限る。
325	原動機車載出力試験（ガソリン機関）	必要があると認められるときに限って提出のこと。 なお、測定方法については、別添 1「試験規程」以外の測定方法（UN 規則、EU 指令、ISO 規格、SAE 規格又は DIN 規格をいう。）によることができる。 ただし、ガソリン又は LPG を燃料とする自動車にあっては、原動機性能曲線図をもって当該書面に代えることができる。	321	原動機車載出力試験（ガソリン機関）	必要があると認められるときに限って提出のこと。 なお、測定方法については、別添 1「試験規程」以外の測定方法（UN 規則、EU 指令、ISO 規格、SAE 規格又は DIN 規格をいう。）によることができる。 ただし、ガソリン又は LPG を燃料とする自動車にあっては、原動機性能曲線図をもって当該書面に代えることができる。
326	原動機車載出力試験（ディーゼル機関）	必要があると認められるときに限って提出のこと。 なお、測定方法については、別添 1「試験規程」以外の測定方法（UN 規則、EU 指令、ISO 規格、SAE 規格又は DIN 規格をいう。）によることができる。 ただし、軽油を燃料とする自動車にあっては、原動機性能曲線図をもって当該書面に代えることができる。	322	原動機車載出力試験（ディーゼル機関）	必要があると認められるときに限って提出のこと。 なお、測定方法については、別添 1「試験規程」以外の測定方法（UN 規則、EU 指令、ISO 規格、SAE 規格又は DIN 規格をいう。）によることができる。 ただし、軽油を燃料とする自動車にあっては、原動機性能曲線図をもって当該書面に代えることができる。
327	原動機車載出力試験（二輪自動車）	必要があると認められるとき	323	原動機車載出力試験（二輪自動車）	必要があると認められるとき

新			旧		
		に限って提出のこと。 なお、測定方法については、別添 1「試験規程」以外の測定方法（UN 規則、EU 指令、ISO 規格、SAE 規格又は DIN 規格をいう。）によることができる。 ただし、ガソリン又は LPG を燃料とする自動車にあつては、原動機性能曲線図をもって当該書面に代えることができる。			に限って提出のこと。 なお、測定方法については、別添 1「試験規程」以外の測定方法（UN 規則、EU 指令、ISO 規格、SAE 規格又は DIN 規格をいう。）によることができる。 ただし、ガソリン又は LPG を燃料とする自動車にあつては、原動機性能曲線図をもって当該書面に代えることができる。
328	電動機最高出力及び定格出力試験	必要があると認められるときに限る。	324	電動機最高出力及び定格出力試験	必要があると認められるときに限る。
329	燃料消費率試験（天然ガス重量車）	諸元表に燃料消費率が記載されている場合に限る。	325	燃料消費率試験（天然ガス重量車）	諸元表に燃料消費率が記載されている場合に限る。
330	天然ガス重量車燃料消費率試験（JH25 モード）		326	天然ガス重量車燃料消費率試験（JH25 モード）	
(略)			(略)		

別表 2 (2-4 関係)

外国の試験機関

試験項目	独						(略)
	①	②	③	④	⑤	⑥	
(略)							
TRIAS 08-007 一充電走行距離及び 交流電力量消費率試 験 (JC08 モード計算 法対応)					○		
(略)							

(略)

別表 3～様式 16 (略)

別添 1 (2-2 関係)

試験規程

別表 2 (2-4 関係)

外国の試験機関

試験項目	独						(略)
	①	②	③	④	⑤	⑥	
(略)							
TRIAS 08-007 一充電走行距離及び 交流電力量消費率試 験 (JC08 モード計算 法対応)							
(略)							

(略)

別表 3～様式 16 (略)

別添 1 (2-2 関係)

試験規程

新			旧		
Test Requirements and Instructions for Automobile Standards (TRIAS)			Test Requirements and Instructions for Automobile Standards (TRIAS)		
	試験項目	分類番号		試験項目	分類番号
1	諸元測定試験	TRIAS 02-001-01	1	諸元測定試験	TRIAS 02-001-01
2	牽引自動車の軸重に関する試験	TRIAS 04(2)-J114-01	2	牽引自動車の軸重に関する試験	TRIAS 04(2)-J114-01
3	最大安定傾斜角度試験	TRIAS 05-001-03	3	最大安定傾斜角度試験	TRIAS 05-001-03
4	操縦安定性試験	TRIAS 05-002-01	4	操縦安定性試験	TRIAS 05-002-01
5	最小回転半径試験	TRIAS 06-001-01	5	最小回転半径試験	TRIAS 06-001-01
6	大型貨物自動車の速度抑制装置試験	TRIAS 08-J001-02	6	大型貨物自動車の速度抑制装置試験	TRIAS 08-J001-02
7	原動機の出力装置試験 (協定規則第 85 号)	TRIAS 08-R085-01	7	原動機の出力装置試験 (協定規則第 85 号)	TRIAS 08-R085-01
8	ペダル踏み間違い時加速抑制装置 (ACPE) 試験 (協定規則第 175 号)	TRIAS 08-R175-02	8	ペダル踏み間違い時加速抑制装置 (ACPE) 試験 (協定規則第 175 号)	TRIAS 08-R175-02
9	システム出力測定法 (協定規則第 177 号)	TRIAS 08-R177-01	9	システム出力測定法 (協定規則第 177 号)	TRIAS 08-R177-01
10	燃料消費率試験 (WLTC モード)	TRIAS 08-J042GTR015-02	10	燃料消費率試験 (WLTC モード)	TRIAS 08-J042GTR015-02
11	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)	TRIAS 08-J042R154-01	11	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)	TRIAS 08-J042R154-01
12	燃料消費率試験 (JC08 モード)	TRIAS 08-001-01	12	燃料消費率試験 (JC08 モード)	TRIAS 08-001-01
13	燃料消費率試験 (WLTC モード)	TRIAS 08-002-04	13	燃料消費率試験 (WLTC モード)	TRIAS 08-002-04
14	燃料消費率試験 (重量車)	TRIAS 08-003-02	14	燃料消費率試験 (重量車)	TRIAS 08-003-02
15	車載式燃料・電力消費等測定装置(OBFCM) の試験	TRIAS 08-J125-01	15	車載式燃料・電力消費等測定装置(OBFCM) の試験	TRIAS 08-J125-01
16	燃料消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(1)-01	16	燃料消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(1)-01
17	電気式ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(2)-01	17	電気式ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(2)-01
18	電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(3)-02	18	電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(3)-01
19	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(4)-01	19	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(4)-01
20	燃料電池重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(5)-01	20	燃料電池重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041(5)-01
21	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (システムベンチ)	TRIAS 08-004-01	21	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (システムベンチ)	TRIAS 08-004-01
22	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (HILS システム)	TRIAS 08-005-01	22	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (HILS システム)	TRIAS 08-005-01
23	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)	TRIAS 08-006-01	23	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)	TRIAS 08-006-01
24	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)	TRIAS 08-007-01	24	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)	TRIAS 08-007-01
25	軽合金製ディスクホイール試験	TRIAS 09-J002-03	25	軽合金製ディスクホイール試験	TRIAS 09-J002-03

新			旧		
26	乗用車用空気入タイヤ試験	TRIAS 09-J003R030-01	26	乗用車用空気入タイヤ試験	TRIAS 09-J003R030-01
27	トラック、バス及びトレーラ用空気入タイヤ試験	TRIAS 09-J004R054-01	27	トラック、バス及びトレーラ用空気入タイヤ試験	TRIAS 09-J004R054-01
28	二輪車用空気入タイヤ試験	TRIAS 09-J005R075-01	28	二輪車用空気入タイヤ試験	TRIAS 09-J005R075-01
29	乗用車用空気入タイヤ試験（協定規則第30号）	TRIAS 09-R030-01	29	乗用車用空気入タイヤ試験（協定規則第30号）	TRIAS 09-R030-01
30	トラック、バス及びトレーラ用空気入タイヤ試験（協定規則第54号）	TRIAS 09-R054-01	30	トラック、バス及びトレーラ用空気入タイヤ試験（協定規則第54号）	TRIAS 09-R054-01
31	応急用予備走行装置試験（協定規則第64号）	TRIAS 09-R064-02	31	応急用予備走行装置試験（協定規則第64号）	TRIAS 09-R064-02
32	二輪車等用空気入タイヤ試験（協定規則第75号）	TRIAS 09-R075-01	32	二輪車等用空気入タイヤ試験（協定規則第75号）	TRIAS 09-R075-01
33	タイヤの車外騒音・ウェット路面上での摩擦係数・転がり抵抗に係る試験（協定規則第117号）	TRIAS 09-R117-02	33	タイヤの車外騒音・ウェット路面上での摩擦係数・転がり抵抗に係る試験（協定規則第117号）	TRIAS 09-R117-02
34	タイヤ空気圧監視装置試験（協定規則第141号）	TRIAS 09-R141-02	34	タイヤ空気圧監視装置試験（協定規則第141号）	TRIAS 09-R141-02
35	自動車に取り付けられる空気入ゴムタイヤ試験（協定規則第142号）	TRIAS 09-R142-02	35	自動車に取り付けられる空気入ゴムタイヤ試験（協定規則第142号）	TRIAS 09-R142-02
36	二輪自動車の操作装置及び表示装置試験（協定規則第60号）	TRIAS 10-R060-01	36	二輪自動車の操作装置及び表示装置試験（協定規則第60号）	TRIAS 10-R060-01
37	操作装置及び表示装置試験（協定規則第121号）	TRIAS 10-R121-02	37	操作装置及び表示装置試験（協定規則第121号）	TRIAS 10-R121-02
38	衝撃吸収式かじ取装置試験	TRIAS 11-J006R012-01	38	衝撃吸収式かじ取装置試験	TRIAS 11-J006R012-01
39	かじ取装置の前面衝突時の乗員保護試験（協定規則第12号）	TRIAS 11-R012-01	39	かじ取装置の前面衝突時の乗員保護試験（協定規則第12号）	TRIAS 11-R012-01
40	かじ取装置試験（協定規則第79号）	TRIAS 11-R079-04	40	かじ取装置試験（協定規則第79号）	TRIAS 11-R079-04
41	運転支援システム試験（協定規則第171号）	TRIAS 11-R171-01	41	運転支援システム試験（協定規則第171号）	TRIAS 11-R171-01
42	緊急車線維持システム(ELKS)（協定規則第178号）	TRIAS 11-R178-01	42	緊急車線維持システム(ELKS)（協定規則第178号）	TRIAS 11-R178-01
43	前輪整列試験	TRIAS 11-001-01	43	前輪整列試験	TRIAS 11-001-01
44	四輪自動車等の施錠装置試験	TRIAS 11(2)-J007R018R116-01	44	四輪自動車等の施錠装置試験	TRIAS 11(2)-J007R018R116-01
<u>45</u>	<u>二輪自動車等の施錠装置試験（協定規則第62号）</u>	<u>TRIAS 11(2)-R062-01</u>		<u>(新設)</u>	
<u>46</u>	二輪自動車等の施錠装置試験	TRIAS 11(2)-J008R062-02	<u>45</u>	二輪自動車等の施錠装置試験	TRIAS 11(2)-J008R062-02
<u>47</u>	施錠装置試験（協定規則第161号）	TRIAS 11(2)-R161-01	<u>46</u>	施錠装置試験（協定規則第161号）	TRIAS 11(2)-R161-01
<u>48</u>	イモビライザ試験	TRIAS 11(2)-J009R097R116-01	<u>47</u>	イモビライザ試験	TRIAS 11(2)-J009R097R116-01

新			旧		
49	イモビライザ試験（協定規則第 162 号）	TRIAS 11(2)-R162-01	48	イモビライザ試験（協定規則第 162 号）	TRIAS 11(2)-R162-01
50	トラック及びバスの制動装置試験	TRIAS 12-J010-01	49	トラック及びバスの制動装置試験	TRIAS 12-J010-01
51	アンチロックブレーキシステム試験	TRIAS 12-J011-01	50	アンチロックブレーキシステム試験	TRIAS 12-J011-01
52	乗用車の制動装置試験	TRIAS 12-J012R013H-01	51	乗用車の制動装置試験	TRIAS 12-J012R013H-01
53	制動液漏れ警報装置試験	TRIAS 12-J014-02	52	制動液漏れ警報装置試験	TRIAS 12-J014-02
54	トレーラの制動装置試験	TRIAS 12-J015-01	53	トレーラの制動装置試験	TRIAS 12-J015-01
55	衝突被害軽減制動制御装置試験	TRIAS 12-J113-01	54	衝突被害軽減制動制御装置試験	TRIAS 12-J113-01
56	トラック、バス及びトレーラの制動装置試験（協定規則第 13 号）	TRIAS 12-R013-06	55	トラック、バス及びトレーラの制動装置試験（協定規則第 13 号）	TRIAS 12-R013-06
57	乗用車の制動装置試験（協定規則第 13H 号）	TRIAS 12-R013H-04	56	乗用車の制動装置試験（協定規則第 13H 号）	TRIAS 12-R013H-04
58	二輪車等の制動装置試験（協定規則第 78 号）	TRIAS 12-R078-05	57	二輪車等の制動装置試験（協定規則第 78 号）	TRIAS 12-R078-05
59	衝突被害軽減制動制御装置試験（協定規則第 131 号）	TRIAS 12-R131-03	58	衝突被害軽減制動制御装置試験（協定規則第 131 号）	TRIAS 12-R131-03
60	ブレーキアシストシステム試験（協定規則第 139 号）	TRIAS 12-R139-02	59	ブレーキアシストシステム試験（協定規則第 139 号）	TRIAS 12-R139-02
61	横滑り防止装置試験（協定規則第 140 号）	TRIAS 12-R140-02	60	横滑り防止装置試験（協定規則第 140 号）	TRIAS 12-R140-02
62	乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置試験（協定規則第 152 号）	TRIAS 12-R152-04	61	乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置試験（協定規則第 152 号）	TRIAS 12-R152-04
63	急制動試験	TRIAS 12-001-02	62	急制動試験	TRIAS 12-001-02
64	制動能力試験	TRIAS 12-002-02	63	制動能力試験	TRIAS 12-002-02
65	駐車制動装置能力試験	TRIAS 12-003-02	64	駐車制動装置能力試験	TRIAS 12-003-02
66	制動用空気容量試験	TRIAS 12-004-02	65	制動用空気容量試験	TRIAS 12-004-02
67	非常制動装置試験	TRIAS 12-005-02	66	非常制動装置試験	TRIAS 12-005-02
68	ブレーキ警報時制動能力試験	TRIAS 12-006-02	67	ブレーキ警報時制動能力試験	TRIAS 12-006-02
69	乗用車用プラスチック製燃料タンク試験	TRIAS 15-J016-02	68	乗用車用プラスチック製燃料タンク試験	TRIAS 15-J016-02
70	衝突時等における燃料漏れ防止試験	TRIAS 15-J017-01	69	衝突時等における燃料漏れ防止試験	TRIAS 15-J017-01
71	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（単品））	TRIAS 15-R034(1)-02	70	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（単品））	TRIAS 15-R034(1)-02
72	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（車両））	TRIAS 15-R034(2)-02	71	自動車用燃料タンク試験（協定規則第 34 号（車両））	TRIAS 15-R034(2)-02
73	後面衝突時における燃料漏れ防止試験（協定規則第 153 号）	TRIAS 15-R153-01	72	後面衝突時における燃料漏れ防止試験（協定規則第 153 号）	TRIAS 15-R153-01
74	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（世界統一技術規則第 13 号）	TRIAS 17-GTR013(1)-01	73	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（世界統一技術規則第 13 号）	TRIAS 17-GTR013(1)-01
75	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（世界統一技術規則第 13 号）	TRIAS 17-GTR013(2)-01	74	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（世界統一技術規則第 13 号）	TRIAS 17-GTR013(2)-01

新			旧		
<u>76</u>	自動車燃料ガス容器取付部試験	TRIAS 17-J018-01	<u>75</u>	自動車燃料ガス容器取付部試験	TRIAS 17-J018-01
<u>77</u>	自動車燃料ガス容器の気密・換気試験	TRIAS 17-J019-01	<u>76</u>	自動車燃料ガス容器の気密・換気試験	TRIAS 17-J019-01
<u>78</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験	TRIAS 17-J100-01	<u>77</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験	TRIAS 17-J100-01
<u>79</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車及び側車付二輪自動車の燃料装置試験	TRIAS 17-J118-01	<u>78</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車及び側車付二輪自動車の燃料装置試験	TRIAS 17-J118-01
<u>80</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	TRIAS 17-J131(1)-01	<u>79</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	TRIAS 17-J131(1)-01
<u>81</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	TRIAS 17-J131(2)-01	<u>80</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	TRIAS 17-J131(2)-01
<u>82</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	TRIAS 17-J132(1)-01	<u>81</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	TRIAS 17-J132(1)-01
<u>83</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	TRIAS 17-J132(2)-01	<u>82</u>	圧縮天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	TRIAS 17-J132(2)-01
<u>84</u>	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	TRIAS 17-J133(1)-01	<u>83</u>	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器）	TRIAS 17-J133(1)-01
<u>85</u>	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	TRIAS 17-J133(2)-01	<u>84</u>	液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）	TRIAS 17-J133(2)-01
<u>86</u>	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第110号（ガス容器附属品））	TRIAS 17-R110(1)-02	<u>85</u>	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第110号（ガス容器附属品））	TRIAS 17-R110(1)-02
<u>87</u>	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第110号（車両））	TRIAS 17-R110(2)-02	<u>86</u>	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第110号（車両））	TRIAS 17-R110(2)-02
<u>88</u>	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第110号（ガス容器））	TRIAS 17-R110(3)-01	<u>87</u>	圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第110号（ガス容器））	TRIAS 17-R110(3)-01
<u>89</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第134号）	TRIAS 17-R134(1)-03	<u>88</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第134号）	TRIAS 17-R134(1)-03
<u>90</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（協定規則第134号）	TRIAS 17-R134(2)-01	<u>89</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験（協定規則第134号）	TRIAS 17-R134(2)-01
<u>91</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第134号（取付・強度））	TRIAS 17-R134(3)-02	<u>90</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（協定規則第134号（取付・強度））	TRIAS 17-R134(3)-02
<u>92</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム）（協定規則第134号）	TRIAS 17-R134(4)-02	<u>91</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム）（協定規則第134号）	TRIAS 17-R134(4)-02
<u>93</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム附属品）	TRIAS 17-R134(5)-02	<u>92</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（圧縮水素貯蔵システム附属品）	TRIAS 17-R134(5)-02

新			旧		
	(協定規則第 134 号)			(協定規則第 134 号)	
<u>94</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験(車両)(協定規則第 146 号)	TRIAS 17-R146(1)-01	<u>93</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験(車両)(協定規則第 146 号)	TRIAS 17-R146(1)-01
<u>95</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験(圧縮水素貯蔵システム)(協定規則第 146 号)	TRIAS 17-R146(2)-01	<u>94</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験(圧縮水素貯蔵システム)(協定規則第 146 号)	TRIAS 17-R146(2)-01
<u>96</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験(圧縮水素貯蔵システム附属品)(協定規則第 146 号)	TRIAS 17-R146(3)-01	<u>95</u>	圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験(圧縮水素貯蔵システム附属品)(協定規則第 146 号)	TRIAS 17-R146(3)-01
<u>97</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験(協定規則第 153 号)	TRIAS 17-R153-01	<u>96</u>	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験(協定規則第 153 号)	TRIAS 17-R153-01
<u>98</u>	燃料電池自動車の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-J101-01	<u>97</u>	燃料電池自動車の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-J101-01
<u>99</u>	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-J110-01	<u>98</u>	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-J110-01
<u>100</u>	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-J111(1)-01	<u>99</u>	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-J111(1)-01
<u>101</u>	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験(車両)	TRIAS 17(2)-J111(2)-02	<u>100</u>	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験(車両)	TRIAS 17(2)-J111(2)-02
<u>102</u>	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験(取付・強度)	TRIAS 17(2)-J111(3)-02	<u>101</u>	電気自動車、電気式ハイブリッド自動車及び燃料電池自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験(取付・強度)	TRIAS 17(2)-J111(3)-02
<u>103</u>	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験(協定規則第 153 号)	TRIAS 17(2)-R153-02	<u>102</u>	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験(協定規則第 153 号)	TRIAS 17(2)-R153-02
<u>104</u>	サイバーセキュリティシステム試験	TRIAS 17(2)-J120-02	<u>103</u>	サイバーセキュリティシステム試験	TRIAS 17(2)-J120-02
<u>105</u>	サイバーセキュリティシステム試験(協定規則第 155 号(同規則の規則 7.3.(7.3.1.を除く。))に限る。))	TRIAS 17(2)-R155-01	<u>104</u>	サイバーセキュリティシステム試験(協定規則第 155 号(同規則の規則 7.3.(7.3.1.を除く。))に限る。))	TRIAS 17(2)-R155-01
<u>106</u>	プログラム等改変システム試験	TRIAS 17(2)-J121-01	<u>105</u>	プログラム等改変システム試験	TRIAS 17(2)-J121-01
<u>107</u>	プログラム等改変システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.2.に限る。))	TRIAS 17(2)-R156-02	<u>106</u>	プログラム等改変システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.2.に限る。))	TRIAS 17(2)-R156-01
<u>108</u>	電磁両立性試験(協定規則第 10 号)	TRIAS 17(2)-R010-02	<u>107</u>	電磁両立性試験(協定規則第 10 号)	TRIAS 17(2)-R010-02
<u>109</u>	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-R012-03	<u>108</u>	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験	TRIAS 17(2)-R012-03

新			旧		
	(協定規則第 12 号)			(協定規則第 12 号)	
110	オフセット前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 94 号)	TRIAS 17(2)-R094-03	109	オフセット前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 94 号)	TRIAS 17(2)-R094-03
111	側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 95 号)	TRIAS 17(2)-R095-03	110	側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 95 号)	TRIAS 17(2)-R095-03
112	高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 100 号 (車両))	TRIAS 17(2)-R100(1)-05	111	高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 100 号 (車両))	TRIAS 17(2)-R100(1)-05
113	高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 100 号 (単品))	TRIAS 17(2)-R100(2)-03	112	高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 100 号 (単品))	TRIAS 17(2)-R100(2)-03
114	ポール側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 135 号)	TRIAS 17(2)-R135-01	113	ポール側面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 135 号)	TRIAS 17(2)-R135-01
115	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 136 号 (車両))	TRIAS 17(2)-R136(1)-02	114	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 136 号 (車両))	TRIAS 17(2)-R136(1)-02
116	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 136 号 (単品))	TRIAS 17(2)-R136(2)-02	115	電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 136 号 (単品))	TRIAS 17(2)-R136(2)-02
117	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 137 号)	TRIAS 17(2)-R137-02	116	前面衝突後の高電圧からの乗員保護試験 (協定規則第 137 号)	TRIAS 17(2)-R137-02
118	外装試験	TRIAS 18-J020R026-01	117	外装試験	TRIAS 18-J020R026-01
119	外装の手荷物積載用部品試験	TRIAS 18-J021R026-01	118	外装の手荷物積載用部品試験	TRIAS 18-J021R026-01
120	外装の電波送受信アンテナ試験	TRIAS 18-J022R026-01	119	外装の電波送受信アンテナ試験	TRIAS 18-J022R026-01
121	前面衝突時の乗員保護試験	TRIAS 18-J023(1)-01	120	前面衝突時の乗員保護試験	TRIAS 18-J023(1)-01
122	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ防止試験	TRIAS 18-J023(2)-01	121	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ防止試験	TRIAS 18-J023(2)-01
123	側面衝突時の乗員保護試験	TRIAS 18-J024R095-01	122	側面衝突時の乗員保護試験	TRIAS 18-J024R095-01
124	歩行者頭部保護試験	TRIAS 18-J099(1)-01	123	歩行者頭部保護試験	TRIAS 18-J099(1)-01
125	歩行者頭部及び脚部保護試験	TRIAS 18-J099(2)-01	124	歩行者頭部及び脚部保護試験	TRIAS 18-J099(2)-01
126	オフセット衝突時の乗員保護試験	TRIAS 18-J104-01	125	オフセット衝突時の乗員保護試験	TRIAS 18-J104-01
127	外部突起試験 (協定規則第 26 号)	TRIAS 18-R026-01	126	外部突起試験 (協定規則第 26 号)	TRIAS 18-R026-01
128	車両転覆時の乗員保護試験 (協定規則第 66 号)	TRIAS 18-R066-01	127	車両転覆時の乗員保護試験 (協定規則第 66 号)	TRIAS 18-R066-01
129	オフセット衝突時の乗員保護試験 (協定規則第 94 号)	TRIAS 18-R094-06	128	オフセット衝突時の乗員保護試験 (協定規則第 94 号)	TRIAS 18-R094-06
130	側面衝突時の乗員保護試験 (協定規則第 95 号)	TRIAS 18-R095-04	129	側面衝突時の乗員保護試験 (協定規則第 95 号)	TRIAS 18-R095-04
131	歩行者頭部及び脚部保護試験 (協定規則第 127 号)	TRIAS 18-R127-03	130	歩行者頭部及び脚部保護試験 (協定規則第 127 号)	TRIAS 18-R127-03
132	ポール側面衝突時の乗員保護試験 (協定規則第 135 号)	TRIAS 18-R135-01	131	ポール側面衝突時の乗員保護試験 (協定規則第 135 号)	TRIAS 18-R135-01
133	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ防止	TRIAS 18-R137(1)-04	132	前面衝突時の乗員保護及び燃料漏れ防止	TRIAS 18-R137(1)-04

新			旧		
	試験（協定規則第 137 号）			試験（協定規則第 137 号）	
134	側面保護装置試験（協定規則第 73 号（単品））	TRIAS 18(2)-R073(1)-00		(新設)	
135	側面保護装置試験（協定規則第 73 号（車両））	TRIAS 18(2)-R073(2)-00		(新設)	
136	突入防止装置試験	TRIAS 18(2)-J025-01	133	突入防止装置試験	TRIAS 18(2)-J025-01
137	突入防止装置取付装置等試験	TRIAS 18(2)-J026-01	134	突入防止装置取付装置等試験	TRIAS 18(2)-J026-01
138	前部潜り込み防止装置試験	TRIAS 18(2)-J107R093-01	135	前部潜り込み防止装置試験	TRIAS 18(2)-J107R093-01
139	前部潜り込み防止装置取付装置等試験	TRIAS 18(2)-J108R093-01	136	前部潜り込み防止装置取付装置等試験	TRIAS 18(2)-J108R093-01
140	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（単品））	TRIAS 18(2)-R058(1)-02	137	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（単品））	TRIAS 18(2)-R058(1)-02
141	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（車両））	TRIAS 18(2)-R058(2)-04	138	突入防止装置試験（協定規則第 58 号（車両））	TRIAS 18(2)-R058(2)-04
142	内装材料の難燃性試験	TRIAS 20-J027-01	139	内装材料の難燃性試験	TRIAS 20-J027-01
143	インストルメントパネルの衝撃吸収試験	TRIAS 20-J028-02	140	インストルメントパネルの衝撃吸収試験	TRIAS 20-J028-02
144	サンバイザの衝撃吸収試験	TRIAS 20-J087-01	141	サンバイザの衝撃吸収試験	TRIAS 20-J087-01
145	内装の乗員保護装置試験（協定規則第 21 号）	TRIAS 20-R021-01	142	内装の乗員保護装置試験（協定規則第 21 号）	TRIAS 20-R021-01
146	仕切り装置試験（協定規則第 126 号）	TRIAS 20-R126-01	143	仕切り装置試験（協定規則第 126 号）	TRIAS 20-R126-01
147	直接前方視界試験	TRIAS 21-J029-01	144	直接前方視界試験	TRIAS 21-J029-01
148	直接前方視界試験（協定規則第 125 号）	TRIAS 21-R125-03	145	直接前方視界試験（協定規則第 125 号）	TRIAS 21-R125-03
149	直接視界に係る自動車（大型車）の試験（協定規則第 167 号）	TRIAS 21-R167-02	146	直接視界に係る自動車（大型車）の試験（協定規則第 167 号）	TRIAS 21-R167-02
150	視界アシスタント試験（協定規則第 176 号）	TRIAS 21-R176-01	147	視界アシスタント試験（協定規則第 176 号）	TRIAS 21-R176-01
151	座席及び座席取付装置試験	TRIAS 22-J030-01	148	座席及び座席取付装置試験	TRIAS 22-J030-01
152	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（乗用等））	TRIAS 22-R017(1)-05	149	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（乗用等））	TRIAS 22-R017(1)-05
153	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（貨物等））	TRIAS 22-R017(2)-01	150	座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（貨物等））	TRIAS 22-R017(2)-01
154	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（単品））	TRIAS 22-R080(1)-03	151	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（単品））	TRIAS 22-R080(1)-03
155	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（車両））	TRIAS 22-R080(2)-02	152	バスの座席及び座席取付装置試験（協定規則第 80 号（車両））	TRIAS 22-R080(2)-02
156	座席ベルト取付装置試験	TRIAS 22(3)-J031-01	153	座席ベルト取付装置試験	TRIAS 22(3)-J031-01
157	座席ベルト試験	TRIAS 22(3)-J032-01	154	座席ベルト試験	TRIAS 22(3)-J032-01
158	運転者席の座席ベルトの非装着時警報装置試験	TRIAS 22(3)-J033-01	155	運転者席の座席ベルトの非装着時警報装置試験	TRIAS 22(3)-J033-01

新			旧		
159	座席ベルト取付装置試験（協定規則第 14 号）	TRIAS 22(3)-R014-01	156	座席ベルト取付装置試験（協定規則第 14 号）	TRIAS 22(3)-R014-01
160	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（単品））	TRIAS 22(3)-R016(1)-02	157	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（単品））	TRIAS 22(3)-R016(1)-02
161	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（車両））	TRIAS 22(3)-R016(2)-03	158	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（車両））	TRIAS 22(3)-R016(2)-03
162	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（リマインダ））	TRIAS 22(3)-R016(3)-05	159	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（リマインダ））	TRIAS 22(3)-R016(3)-05
163	座席ベルト試験（協定規則第 173 号（車両））	TRIAS 22(3)-R173-02	160	座席ベルト試験（協定規則第 173 号（車両））	TRIAS 22(3)-R173-02
164	シートベルトリマインダー試験（協定規則第 174 号）	TRIAS 22(3)-R174-02	161	シートベルトリマインダー試験（協定規則第 174 号）	TRIAS 22(3)-R174-02
165	頭部後傾抑止装置試験（協定規則第 25 号）	TRIAS 22(4)-J034R025-01	162	頭部後傾抑止装置試験（協定規則第 25 号）	TRIAS 22(4)-J034R025-01
166	頭部後傾抑止装置試験（技術基準通達別添 27）	TRIAS 22(4)-T027-01	163	頭部後傾抑止装置試験（技術基準通達別添 27）	TRIAS 22(4)-T027-01
167	年少者用補助乗車装置試験	TRIAS 22(5)-J035-01	164	年少者用補助乗車装置試験	TRIAS 22(5)-J035-01
168	座席ベルト取付装置試験（協定規則第 14 号（ISOFIX アンカ強度・取付位置））	TRIAS 22(5)-R014-02	165	座席ベルト取付装置試験（協定規則第 14 号（ISOFIX アンカ強度・取付位置））	TRIAS 22(5)-R014-02
169	年少者用補助乗車装置取付具試験（協定規則第 145 号）	TRIAS 22(5)-R145-02	166	年少者用補助乗車装置取付具試験（協定規則第 145 号）	TRIAS 22(5)-R145-02
170	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（ISOFIXCRS 搭載性））	TRIAS 22(5)-R016-02	167	座席ベルト試験（協定規則第 16 号（ISOFIXCRS 搭載性））	TRIAS 22(5)-R016-02
171	年少者用補助乗車装置試験（協定規則第 44 号）	TRIAS 22(5)-R044-01	168	年少者用補助乗車装置試験（協定規則第 44 号）	TRIAS 22(5)-R044-01
172	座席ベルト試験（協定規則第 173 号（ISOFIXCRS 搭載性））	TRIAS 22(5)-R173-01	169	座席ベルト試験（協定規則第 173 号（ISOFIXCRS 搭載性））	TRIAS 22(5)-R173-01
173	とびらの開放防止試験	TRIAS 25-J036-01	170	とびらの開放防止試験	TRIAS 25-J036-01
174	とびらの開放防止試験（協定規則第 11 号）	TRIAS 25-R011-02	171	とびらの開放防止試験（協定規則第 11 号）	TRIAS 25-R011-02
175	とびらの開放防止試験（技術基準通達別添 29 の 2）	TRIAS 25-T029(2)-01	172	とびらの開放防止試験（技術基準通達別添 29 の 2）	TRIAS 25-T029(2)-01
176	窓ガラス試験	TRIAS 29-J037-01	173	窓ガラス試験	TRIAS 29-J037-01
177	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（単品））	TRIAS 29-R043(1)-02	174	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（単品））	TRIAS 29-R043(1)-02
178	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（車両））	TRIAS 29-R043(2)-01	175	窓ガラス試験（協定規則第 43 号（車両））	TRIAS 29-R043(2)-01
179	近接排気騒音試験	TRIAS 30-J038-02	176	近接排気騒音試験	TRIAS 30-J038-02
180	定常走行騒音試験	TRIAS 30-J039-02	177	定常走行騒音試験	TRIAS 30-J039-02
181	加速走行騒音試験	TRIAS 30-J040-02	178	加速走行騒音試験	TRIAS 30-J040-02
182	二輪自動車の騒音試験（協定規則第 41 号）	TRIAS 30-R041-04	179	二輪自動車の騒音試験（協定規則第 41 号）	TRIAS 30-R041-04
183	四輪自動車の車外騒音試験（協定規則第 51 号）	TRIAS 30-R051-01	180	四輪自動車の車外騒音試験（協定規則第 51 号）	TRIAS 30-R051-01
184	重量車排出ガス試験（JE05 モード）	TRIAS 31-J041(1)-02	181	重量車排出ガス試験（JE05 モード）	TRIAS 31-J041(1)-02
185	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験（シ	TRIAS 31-J041(2)-01	182	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験（シ	TRIAS 31-J041(2)-01

新			旧		
	ステムベンチ)			ステムベンチ)	
186	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験 (HILS システム)	TRIAS 31-J041(3)-01	183	電気ハイブリッド重量車排出ガス試験 (HILS システム)	TRIAS 31-J041(3)-01
187	ディーゼル重量車排出ガス試験 (WHDC モード)	TRIAS 31-J041(4)-04	184	ディーゼル重量車排出ガス試験 (WHDC モード)	TRIAS 31-J041(4)-04
188	軽・中量車排出ガス試験 (10・15+JC08C モード)	TRIAS 31-J042(1)-02	185	軽・中量車排出ガス試験 (10・15+JC08C モード)	TRIAS 31-J042(1)-02
189	軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード)	TRIAS 31-J042(2)-03	186	軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード)	TRIAS 31-J042(2)-03
190	軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード (ポスト新長期対応))	TRIAS 31-J042(3)-03	187	軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード (ポスト新長期対応))	TRIAS 31-J042(3)-03
191	軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)	TRIAS 31-J042(4)-03	188	軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)	TRIAS 31-J042(4)-03
192	軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)	TRIAS 31-J042GTR015-02	189	軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)	TRIAS 31-J042GTR015-02
193	軽・中量車排出ガス試験 (協定規則第 154 号)	TRIAS 31-J042R154-05	190	軽・中量車排出ガス試験 (協定規則第 154 号)	TRIAS 31-J042R154-05
194	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験 (8 モード)	TRIAS 31-J043(1)-01	191	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験 (8 モード)	TRIAS 31-J043(1)-01
195	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験 (8 モード及び NRTC)	TRIAS 31-J043(2)-01	192	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験 (8 モード及び NRTC)	TRIAS 31-J043(2)-01
196	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験 (8 モード及び NRTC (RMC 対応))	TRIAS 31-J043(3)-01	193	ディーゼル特殊自動車排出ガス試験 (8 モード及び NRTC (RMC 対応))	TRIAS 31-J043(3)-01
197	二輪車排出ガス試験	TRIAS 31-J044(1)-01	194	二輪車排出ガス試験	TRIAS 31-J044(1)-01
198	二輪車排出ガス試験 (WMTC)	TRIAS 31-J044(2)-01	195	二輪車排出ガス試験 (WMTC)	TRIAS 31-J044(2)-01
199	二輪車排出ガス試験 (世界統一技術規則第 2 号 (WMTC))	TRIAS 31-J044GTR002-01	196	二輪車排出ガス試験 (世界統一技術規則第 2 号 (WMTC))	TRIAS 31-J044GTR002-01
200	無負荷急加速黒煙試験	TRIAS 31-J046-01	197	無負荷急加速黒煙試験	TRIAS 31-J046-01
201	熱害警報装置等試験	TRIAS 31-J047-01	198	熱害警報装置等試験	TRIAS 31-J047-01
202	車載式故障診断装置試験 (ガソリン自動車 (J-OBD I))	TRIAS 31-J048(1)-01	199	車載式故障診断装置試験 (ガソリン自動車 (J-OBD I))	TRIAS 31-J048(1)-01
203	車載式故障診断装置試験 (ガソリン自動車 (J-OBD II))	TRIAS 31-J048(2)-02	200	車載式故障診断装置試験 (ガソリン自動車 (J-OBD II))	TRIAS 31-J048(2)-02
204	車載式故障診断装置試験 (ディーゼル自動車)	TRIAS 31-J048(3)-01	201	車載式故障診断装置試験 (ディーゼル自動車)	TRIAS 31-J048(3)-01
205	車載式故障診断装置試験 (ディーゼル重量車 (J-OBD II))	TRIAS 31-J048(4)-01	202	車載式故障診断装置試験 (ディーゼル重量車 (J-OBD II))	TRIAS 31-J048(4)-01
206	車載式故障診断装置試験 (協定規則第 154 号)	TRIAS 31-J048R154-01	203	車載式故障診断装置試験 (協定規則第 154 号)	TRIAS 31-J048R154-01
207	燃料蒸発ガス試験 (10・15+11 モード)	TRIAS 31-J049(1)-01	204	燃料蒸発ガス試験 (10・15+11 モード)	TRIAS 31-J049(1)-01
208	燃料蒸発ガス試験 (JC08 モード)	TRIAS 31-J049(2)-02	205	燃料蒸発ガス試験 (JC08 モード)	TRIAS 31-J049(2)-02

新			旧		
209	燃料蒸発ガス試験（協定規則第 154 号）	TRIAS 31-J049R154-01	206	燃料蒸発ガス試験（協定規則第 154 号）	TRIAS 31-J049R154-01
210	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車 7 モード排出ガス試験	TRIAS 31-J103-01	207	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車 7 モード排出ガス試験	TRIAS 31-J103-01
211	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車排出ガス試験（7 モード及び LSI-NRTC）	TRIAS 31-J103(2)-01	208	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車排出ガス試験（7 モード及び LSI-NRTC）	TRIAS 31-J103(2)-01
212	無負荷急加速時に排出される排出ガスの光吸収係数試験	TRIAS 31-J109-01	209	無負荷急加速時に排出される排出ガスの光吸収係数試験	TRIAS 31-J109-01
213	車載式故障診断装置試験（二輪車用 J-OBD I）	TRIAS 31-J115(1)-01	210	車載式故障診断装置試験（二輪車用 J-OBD I）	TRIAS 31-J115(1)-01
214	車載式故障診断装置試験（二輪車用 J-OBD II）	TRIAS 31-J115(2)-01	211	車載式故障診断装置試験（二輪車用 J-OBD II）	TRIAS 31-J115(2)-01
215	オフサイクル時のディーゼル重量車排出ガスの制御に関する試験	TRIAS 31-J116-01	212	オフサイクル時のディーゼル重量車排出ガスの制御に関する試験	TRIAS 31-J116-01
216	燃料蒸発ガス試験（二輪車モード）	TRIAS 31-J117(1)-01	213	燃料蒸発ガス試験（二輪車モード）	TRIAS 31-J117(1)-01
217	燃料蒸発ガス試験（WMTC モード）	TRIAS 31-J117(2)-01	214	燃料蒸発ガス試験（WMTC モード）	TRIAS 31-J117(2)-01
218	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験	TRIAS 31-J119-02	215	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験	TRIAS 31-J119-02
219	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験（協定規則第 168 号）	TRIAS 31-J119R168-01	216	路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験（協定規則第 168 号）	TRIAS 31-J119R168-01
220	前照灯試験	TRIAS 32-J050-01	217	前照灯試験	TRIAS 32-J050-01
221	灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験	TRIAS 32-J052R048-06	218	灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験	TRIAS 32-J052R048-06
222	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験	TRIAS 32-J053-03	219	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験	TRIAS 32-J053-03
223	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験（協定規則第 53 号）	TRIAS 32-R053-02	220	二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験（協定規則第 53 号）	TRIAS 32-R053-02
224	前照灯洗浄器試験	TRIAS 32-J055R045-01	221	前照灯洗浄器試験	TRIAS 32-J055R045-01
225	前照灯洗浄器及び前照灯洗浄器取付装置試験	TRIAS 32-J056R045-01	222	前照灯洗浄器及び前照灯洗浄器取付装置試験	TRIAS 32-J056R045-01
226	二輪自動車等の灯火器試験（協定規則第 50 号）	TRIAS 32-R050-02	223	二輪自動車等の灯火器試験（協定規則第 50 号）	TRIAS 32-R050-02
227	前照灯試験（協定規則第 98 号）	TRIAS 32-R098-02	224	前照灯試験（協定規則第 98 号）	TRIAS 32-R098-02
228	前照灯試験（協定規則第 112 号）	TRIAS 32-R112-04	225	前照灯試験（協定規則第 112 号）	TRIAS 32-R112-04
229	前照灯試験（協定規則第 113 号）	TRIAS 32-R113-02	226	前照灯試験（協定規則第 113 号）	TRIAS 32-R113-02
230	前照灯試験（協定規則第 123 号）	TRIAS 32-R123-05	227	前照灯試験（協定規則第 123 号）	TRIAS 32-R123-05
231	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前照灯））	TRIAS 32-R149-02	228	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前照灯））	TRIAS 32-R149-02
232	前照灯試験（技術基準以外）	TRIAS 32-001-01	229	前照灯試験（技術基準以外）	TRIAS 32-001-01

新			旧		
233	前部雾灯試験（協定規則第 19 号）	TRIAS 33-R019-02	230	前部雾灯試験（協定規則第 19 号）	TRIAS 33-R019-02
234	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前部雾灯））	TRIAS 33-R149-02	231	照射灯火試験（協定規則第 149 号（前部雾灯））	TRIAS 33-R149-02
235	側方照射灯試験	TRIAS 33(2)-J102R119-01	232	側方照射灯試験	TRIAS 33(2)-J102R119-01
236	側方照射灯試験（協定規則第 119 号）	TRIAS 33(2)-R119-02	233	側方照射灯試験（協定規則第 119 号）	TRIAS 33(2)-R119-02
237	照射灯火試験（協定規則第 149 号（側方照射灯））	TRIAS 33(2)-R149-02	234	照射灯火試験（協定規則第 149 号（側方照射灯））	TRIAS 33(2)-R149-02
238	低速走行時側方照射灯試験（協定規則第 23 号）	TRIAS 33(3)-R023-02	235	低速走行時側方照射灯試験（協定規則第 23 号）	TRIAS 33(3)-R023-02
239	信号灯火試験（協定規則第 148 号（低速走行時照射灯））	TRIAS 33(3)-R148-02	236	信号灯火試験（協定規則第 148 号（低速走行時側方照射灯））	TRIAS 33(3)-R148-02
240	車幅灯試験	TRIAS 34-J058R007-01	237	車幅灯試験	TRIAS 34-J058R007-01
241	信号灯火試験（協定規則第 148 号（車幅灯））	TRIAS 34-R148-02	238	信号灯火試験（協定規則第 148 号（車幅灯））	TRIAS 34-R148-02
242	前部上側端灯試験	TRIAS 34(2)-J059R007-01	239	前部上側端灯試験	TRIAS 34(2)-J059R007-01
243	信号灯火試験（協定規則第 148 号（前部上側端灯））	TRIAS 34(2)-R148-02	240	信号灯火試験（協定規則第 148 号（前部上側端灯））	TRIAS 34(2)-R148-02
244	昼間走行灯試験（協定規則第 87 号）	TRIAS 34(3)-R087-01	241	昼間走行灯試験（協定規則第 87 号）	TRIAS 34(3)-R087-01
245	信号灯火試験（協定規則第 148 号（昼間走行灯））	TRIAS 34(3)-R148-02	242	信号灯火試験（協定規則第 148 号（昼間走行灯））	TRIAS 34(3)-R148-02
246	前部反射器試験	TRIAS 35-J060R003-01	243	前部反射器試験	TRIAS 35-J060R003-01
247	再帰反射試験（協定規則第 150 号（前部反射器））	TRIAS 35-R150-02	244	再帰反射試験（協定規則第 150 号（前部反射器））	TRIAS 35-R150-02
248	側方灯試験	TRIAS 35(2)-J061R091-01	245	側方灯試験	TRIAS 35(2)-J061R091-01
249	信号灯火試験（協定規則第 148 号（側方灯））	TRIAS 35(2)-R148-02	246	信号灯火試験（協定規則第 148 号（側方灯））	TRIAS 35(2)-R148-02
250	側方反射器試験	TRIAS 35(2)-J062R003-01	247	側方反射器試験	TRIAS 35(2)-J062R003-01
251	再帰反射試験（協定規則第 150 号（側方反射器））	TRIAS 35(2)-R150-02	248	再帰反射試験（協定規則第 150 号（側方反射器））	TRIAS 35(2)-R150-02
252	番号灯試験	TRIAS 36-J063-01	249	番号灯試験	TRIAS 36-J063-01
253	番号灯試験（協定規則第 4 号）	TRIAS 36-R004-01	250	番号灯試験（協定規則第 4 号）	TRIAS 36-R004-01
254	信号灯火試験（協定規則第 148 号（番号灯））	TRIAS 36-R148-02	251	信号灯火試験（協定規則第 148 号（番号灯））	TRIAS 36-R148-02
255	尾灯試験	TRIAS 37-J064R007-01	252	尾灯試験	TRIAS 37-J064R007-01
256	信号灯火試験（協定規則第 148 号（尾灯））	TRIAS 37-R148-02	253	信号灯火試験（協定規則第 148 号（尾灯））	TRIAS 37-R148-02
257	後部雾灯試験	TRIAS 37(2)-J065R038-01	254	後部雾灯試験	TRIAS 37(2)-J065R038-01
258	信号灯火試験（協定規則第 148 号（後部雾灯））	TRIAS 37(2)-R148-02	255	信号灯火試験（協定規則第 148 号（後部雾灯））	TRIAS 37(2)-R148-02
259	駐車灯試験	TRIAS 37(3)-J066R077-01	256	駐車灯試験	TRIAS 37(3)-J066R077-01

新			旧		
260	信号灯火試験（協定規則第 148 号（駐車灯））	TRIAS 37(3)-R148-02	257	信号灯火試験（協定規則第 148 号（駐車灯））	TRIAS 37(3)-R148-02
261	後部上側端灯試験	TRIAS 37(4)-J067R007-01	258	後部上側端灯試験	TRIAS 37(4)-J067R007-01
262	信号灯火試験（協定規則第 148 号（後部上側端灯））	TRIAS 37(4)-R148-02	259	信号灯火試験（協定規則第 148 号（後部上側端灯））	TRIAS 37(4)-R148-02
263	後部反射器試験	TRIAS 38-J068R003-01	260	後部反射器試験	TRIAS 38-J068R003-01
264	再帰反射試験（協定規則第 150 号（後部反射器））	TRIAS 38-R150-02	261	再帰反射試験（協定規則第 150 号（後部反射器））	TRIAS 38-R150-02
265	大型後部反射器試験（協定規則第 70 号）	TRIAS 38(2)-R070-01	262	大型後部反射器試験（協定規則第 70 号）	TRIAS 38(2)-R070-01
266	再帰反射試験（協定規則第 150 号（大型後部反射器））	TRIAS 38(2)-R150-02	263	再帰反射試験（協定規則第 150 号（大型後部反射器））	TRIAS 38(2)-R150-02
267	再帰反射材試験	TRIAS 38(3)-J105R104-01	264	再帰反射材試験	TRIAS 38(3)-J105R104-01
268	再帰反射試験（協定規則第 150 号（再帰反射材））	TRIAS 38(3)-R150-01	265	再帰反射試験（協定規則第 150 号（再帰反射材））	TRIAS 38(3)-R150-01
269	制動灯試験	TRIAS 39-J070R007-01	266	制動灯試験	TRIAS 39-J070R007-01
270	信号灯火試験（協定規則第 148 号（制動灯））	TRIAS 39-R148-02	267	信号灯火試験（協定規則第 148 号（制動灯））	TRIAS 39-R148-02
271	制動灯及び補助制動灯の点灯要件にかか る補助制動装置減速能力試験	TRIAS 39-001-01	268	制動灯及び補助制動灯の点灯要件にかか る補助制動装置減速能力試験	TRIAS 39-001-01
272	補助制動灯試験	TRIAS 39(2)-J071R007-01	269	補助制動灯試験	TRIAS 39(2)-J071R007-01
273	信号灯火試験（協定規則第 148 号（補助制動灯））	TRIAS 39(2)-R148-02	270	信号灯火試験（協定規則第 148 号（補助制動灯））	TRIAS 39(2)-R148-02
274	後退灯試験	TRIAS 40-J072R023-02	271	後退灯試験	TRIAS 40-J072R023-02
275	信号灯火試験（協定規則第 148 号（後退灯））	TRIAS 40-R148-02	272	信号灯火試験（協定規則第 148 号（後退灯））	TRIAS 40-R148-02
276	信号灯火試験（協定規則第 148 号（車両後退表示投影装置））	TRIAS 40(2)-R148-01		<u>(新設)</u>	
277	方向指示器試験	TRIAS 41-J073R006-03	273	方向指示器試験	TRIAS 41-J073R006-03
278	信号灯火試験（協定規則第 148 号（方向指示器））	TRIAS 41-R148-02	274	信号灯火試験（協定規則第 148 号（方向指示器））	TRIAS 41-R148-02
279	警音器の警報音発生装置試験	TRIAS 43-J074R028-02	275	警音器の警報音発生装置試験	TRIAS 43-J074R028-02
280	警音器の音圧試験	TRIAS 43-J075R028-02	276	警音器の音圧試験	TRIAS 43-J075R028-02
281	警音器の警報音発生装置試験（協定規則第 28 号）	TRIAS-43-R028(1)-01	277	警音器の警報音発生装置試験（協定規則第 28 号）	TRIAS-43-R028(1)-01
282	警音器の音圧試験（協定規則第 28 号）	TRIAS-43-R028(2)-01	278	警音器の音圧試験（協定規則第 28 号）	TRIAS-43-R028(2)-01
283	警告反射板試験	TRIAS 43(3)-J076-01	279	警告反射板試験	TRIAS 43(3)-J076-01
284	停止表示器材試験	TRIAS 43(4)-J077R027-01	280	停止表示器材試験	TRIAS 43(4)-J077R027-01
285	再帰反射試験（協定規則第 150 号（停止表	TRIAS 43(4)-R150-02	281	再帰反射試験（協定規則第 150 号（停止表	TRIAS 43(4)-R150-02

新			旧		
	示器材))			示器材))	
<u>286</u>	盗難発生警報装置試験	TRIAS 43(5)-J078R097R116-01	<u>282</u>	盗難発生警報装置試験	TRIAS 43(5)-J078R097R116-01
<u>287</u>	盗難発生警報装置試験 (協定規則第 163号)	TRIAS 43(5)-R163-01	<u>283</u>	盗難発生警報装置試験 (協定規則第 163号)	TRIAS 43(5)-R163-01
<u>288</u>	車線逸脱警報装置試験 (協定規則第 130号)	TRIAS 43(6)-R130-01	<u>284</u>	車線逸脱警報装置試験 (協定規則第 130号)	TRIAS 43(6)-R130-01
<u>289</u>	車両接近通報装置試験 (協定規則第 138号)	TRIAS 43(7)-R138-03	<u>285</u>	車両接近通報装置試験 (協定規則第 138号)	TRIAS 43(7)-R138-03
<u>290</u>	事故自動緊急通報装置試験 (協定規則第 144号)	TRIAS 43(8)-R144-01	<u>286</u>	事故自動緊急通報装置試験 (協定規則第 144号)	TRIAS 43(8)-R144-01
<u>291</u>	側方衝突警報装置試験 (協定規則第 151号)	TRIAS 43(9)-R151-02	<u>287</u>	側方衝突警報装置試験 (協定規則第 151号)	TRIAS 43(9)-R151-02
<u>292</u>	音声信号を用いる車両後退通報装置の試験	TRIAS 43(10)-001-01	<u>288</u>	音声信号を用いる車両後退通報装置の試験	TRIAS 43(10)-001-01
<u>293</u>	車両後退通報装置の通報音発生装置試験 (協定規則第 165号)	TRIAS 43(10)-R165(1)-01	<u>289</u>	車両後退通報装置の通報音発生装置試験 (協定規則第 165号)	TRIAS 43(10)-R165(1)-01
<u>294</u>	車両後退通報装置試験 (協定規則第 165号)	TRIAS 43(10)-R165(2)-01	<u>290</u>	車両後退通報装置試験 (協定規則第 165号)	TRIAS 43(10)-R165(2)-01
<u>295</u>	衝撃緩和式後写鏡試験	TRIAS 44-J079-01	<u>291</u>	衝撃緩和式後写鏡試験	TRIAS 44-J079-01
<u>296</u>	車室内後写鏡の衝撃緩和試験	TRIAS 44-J080-01	<u>292</u>	車室内後写鏡の衝撃緩和試験	TRIAS 44-J080-01
<u>297</u>	直前直左確認鏡試験	TRIAS 44-J081-03	<u>293</u>	直前直左確認鏡試験	TRIAS 44-J081-03
<u>298</u>	直前直左右確認装置又は直前直左右確認装置の取付試験 (協定規則第 166号)	TRIAS 44-R166-02	<u>294</u>	直前直左右確認装置又は直前直左右確認装置の取付試験 (協定規則第 166号)	TRIAS 44-R166-02
<u>299</u>	二輪自動車等の後写鏡試験	TRIAS 44-J082R081-01	<u>295</u>	二輪自動車等の後写鏡試験	TRIAS 44-J082R081-01
<u>300</u>	二輪自動車等の後写鏡及び後写鏡取付装置試験	TRIAS 44-J083R081-01	<u>296</u>	二輪自動車等の後写鏡及び後写鏡取付装置試験	TRIAS 44-J083R081-01
<u>301</u>	後写鏡等の視界試験	TRIAS 44-001-01	<u>297</u>	後写鏡等の視界試験	TRIAS 44-001-01
<u>302</u>	後写鏡等試験 (協定規則第 46号)	TRIAS 44-R046(1)-0 3	<u>298</u>	後写鏡等試験 (協定規則第 46号)	TRIAS 44-R046(1)-0 2
<u>303</u>	後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置 (協定規則第 46号)	TRIAS 44-R046(1-2)-0 3	<u>299</u>	後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置 (協定規則第 46号)	TRIAS 44-R046(1-2)-02
<u>304</u>	後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験 (協定規則第 46号)	TRIAS 44-R046(2)-0 4	<u>300</u>	後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験 (協定規則第 46号)	TRIAS 44-R046(2)-0 3
<u>305</u>	後退時車両直後確認装置試験 (協定規則第 158号)	TRIAS 44(2)-R158-01	<u>301</u>	後退時車両直後確認装置試験 (協定規則第 158号)	TRIAS 44(2)-R158-01
<u>306</u>	後方視界看視装置試験	TRIAS 44(2)-J129-01	<u>302</u>	後方視界看視装置試験	TRIAS 44(2)-J129-01
<u>307</u>	後方視界看視装置取付装置等試験	TRIAS 44(2)-J130-01	<u>303</u>	後方視界看視装置取付装置等試験	TRIAS 44(2)-J130-01
<u>308</u>	乗用車等の窓ふき器及び洗浄液噴射装置試験	TRIAS 45-J084-01	<u>304</u>	乗用車等の窓ふき器及び洗浄液噴射装置試験	TRIAS 45-J084-01
<u>309</u>	バス及びトラックの洗浄液噴射装置試験	TRIAS 45-J085-01	<u>305</u>	バス及びトラックの洗浄液噴射装置試験	TRIAS 45-J085-01

新			旧		
310	デフロスタ試験	TRIAS 45-J086-01	306	デフロスタ試験	TRIAS 45-J086-01
311	速度計試験	TRIAS 46-J088R039-03	307	速度計試験	TRIAS 46-J088R039-03
312	事故情報計測・記録装置試験（協定規則第160号）	TRIAS 46(2)-R160-03	308	事故情報計測・記録装置試験（協定規則第160号）	TRIAS 46(2)-R160-03
313	大型車の事故情報計測・記録装置試験（協定規則第169号）	TRIAS 46(2)-R169-01	309	大型車の事故情報計測・記録装置試験（協定規則第169号）	TRIAS 46(2)-R169-01
314	高速道路等における低速自動運行装置試験	TRIAS 48-J122-01	310	高速道路等における低速自動運行装置試験	TRIAS 48-J122-01
315	作動状態記録装置試験	TRIAS 48-J123-02	311	作動状態記録装置試験	TRIAS 48-J123-02
316	自動車線維持システム試験（協定規則第157号）	TRIAS 48-R157-02	312	自動車線維持システム試験（協定規則第157号）	TRIAS 48-R157-02
317	運行記録計試験	TRIAS 48(2)-J089-03	313	運行記録計試験	TRIAS 48(2)-J089-03
318	速度表示装置試験	TRIAS 48(3)-J090-01	314	速度表示装置試験	TRIAS 48(3)-J090-01
319	構造装置・機能確認試験	TRIAS 99-001-01	315	構造装置・機能確認試験	TRIAS 99-001-01
320	最高速度試験	TRIAS 99-002-02	316	最高速度試験	TRIAS 99-002-02
321	燃料消費率試験（定速走行）	TRIAS 99-004-02	317	燃料消費率試験（定速走行）	TRIAS 99-004-02
322	燃料消費率試験（10・15モード）	TRIAS 99-005-01	318	燃料消費率試験（10・15モード）	TRIAS 99-005-01
323	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（10・15モード）	TRIAS 99-010-01	319	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（10・15モード）	TRIAS 99-010-01
324	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行）	TRIAS 99-012-01	320	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行）	TRIAS 99-012-01
325	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行（二輪））	TRIAS 99-013-01	321	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験（定速走行（二輪））	TRIAS 99-013-01
326	原動機車載出力試験（ガソリン機関）	TRIAS 99-014-01	322	原動機車載出力試験（ガソリン機関）	TRIAS 99-014-01
327	原動機車載出力試験（ディーゼル機関）	TRIAS 99-015-01	323	原動機車載出力試験（ディーゼル機関）	TRIAS 99-015-01
328	原動機車載出力試験（二輪自動車）	TRIAS 99-016-01	324	原動機車載出力試験（二輪自動車）	TRIAS 99-016-01
329	電動機最高出力及び定格出力試験	TRIAS 99-017-02	325	電動機最高出力及び定格出力試験	TRIAS 99-017-02
330	燃料消費率試験（天然ガス重量車）	TRIAS 99-020(1)-01	326	燃料消費率試験（天然ガス重量車）	TRIAS 99-020(1)-01
331	天然ガス重量車燃料消費率試験（JH25モード）	TRIAS_99-020(2)-01	327	天然ガス重量車燃料消費率試験（JH25モード）	TRIAS_99-020(2)-01
332	サイバーセキュリティ業務管理システム試験	TRIAS 99-023-02	328	サイバーセキュリティ業務管理システム試験	TRIAS 99-023-02
333	サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第155号（同規則の規則7.2.に限る））	TRIAS 99-R155-01	329	サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第155号（同規則の規則7.2.に限る））	TRIAS 99-R155-01
334	プログラム等改変業務管理システム試験	TRIAS 99-024-01	330	プログラム等改変業務管理システム試験	TRIAS 99-024-01
335	プログラム等改変業務管理システム試験（協定規則第156号（同規則の規則7.1.に限る。））	TRIAS 99-R156-02	331	プログラム等改変業務管理システム試験（協定規則第156号（同規則の規則7.1.に限る。））	TRIAS 99-R156-01

新	旧																																																
<p>TRIAS 08-J041(3)-02 電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)</p> <p>1. ~ 4. (略) 別表 1~別表 2 (略)</p> <p>別表 3</p> <p style="text-align: center;">測定値及び計算値の末尾処理 (付表 3 関係)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>桁表記及び末尾処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td><u>JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K_r)</u></td> <td><u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載</u></td> </tr> <tr> <td><u>コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC_{Cur})</u></td> <td><u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh/km)</u></td> </tr> <tr> <td><u>一充電走行距離 (D)</u></td> <td><u>小数第 1 位を切り捨て、整数値まで記載 (km)</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>別表 4</p> <p style="text-align: center;">計算値の末尾処理 (付表 4-1 関係)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>桁表記及び末尾処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td><u>JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K_r)</u></td> <td><u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載</u></td> </tr> <tr> <td><u>コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC_{Cur})</u></td> <td><u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh/km)</u></td> </tr> <tr> <td><u>一充電走行距離 (D)</u></td> <td><u>小数第 1 位を切り捨て、整数値まで記載 (km)</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>別表 5 (略)</p> <p>別表 6</p> <p style="text-align: center;">測定値及び計算値の末尾処理 (付表 5-1, 5-2 関係)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>桁表記及び末尾処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	桁表記及び末尾処理	(略)	(略)	<u>JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K_r)</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載</u>	<u>コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC_{Cur})</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh/km)</u>	<u>一充電走行距離 (D)</u>	<u>小数第 1 位を切り捨て、整数値まで記載 (km)</u>	項目	桁表記及び末尾処理	(略)	(略)	<u>JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K_r)</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載</u>	<u>コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC_{Cur})</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh/km)</u>	<u>一充電走行距離 (D)</u>	<u>小数第 1 位を切り捨て、整数値まで記載 (km)</u>	項目	桁表記及び末尾処理	(略)	(略)	<p>TRIAS 08-J041(3)-01 電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)</p> <p>1. ~ 4. (略) 別表 1~別表 2 (略)</p> <p>別表 3</p> <p style="text-align: center;">測定値及び計算値の末尾処理 (付表 3 関係)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>桁表記及び末尾処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>別表 4</p> <p style="text-align: center;">計算値の末尾処理 (付表 4-1 関係)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>桁表記及び末尾処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>別表 5 (略)</p> <p>別表 6</p> <p style="text-align: center;">測定値及び計算値の末尾処理 (付表 5-1, 5-2 関係)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>桁表記及び末尾処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	桁表記及び末尾処理	(略)	(略)	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	項目	桁表記及び末尾処理	(略)	(略)	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	項目	桁表記及び末尾処理	(略)	(略)
項目	桁表記及び末尾処理																																																
(略)	(略)																																																
<u>JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K_r)</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載</u>																																																
<u>コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC_{Cur})</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh/km)</u>																																																
<u>一充電走行距離 (D)</u>	<u>小数第 1 位を切り捨て、整数値まで記載 (km)</u>																																																
項目	桁表記及び末尾処理																																																
(略)	(略)																																																
<u>JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K_r)</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載</u>																																																
<u>コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC_{Cur})</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh/km)</u>																																																
<u>一充電走行距離 (D)</u>	<u>小数第 1 位を切り捨て、整数値まで記載 (km)</u>																																																
項目	桁表記及び末尾処理																																																
(略)	(略)																																																
項目	桁表記及び末尾処理																																																
(略)	(略)																																																
<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																																
<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																																
<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																																
項目	桁表記及び末尾処理																																																
(略)	(略)																																																
<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																																
<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																																
<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																																
項目	桁表記及び末尾処理																																																
(略)	(略)																																																

新		旧	
<u>JE05 コールド状態の DC 消費電力量 (E_{DC1})</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>
<u>任意の都市内走行モード DC 消費電力量 (E_{DCn})</u>	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (Wh)</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>
<u>JE05 コールド悪化係数 (A)</u> (略)	<u>小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載</u> (略)	<u>(新設)</u> (略)	<u>(新設)</u> (略)
別表 7～付表 2 (略)		別表 7～付表 2 (略)	
付表 3 Attached Table 3 電気重量車電力消費率の試験記録及び成績 (HILS システム) Electric energy consumption of Heavy-Duty Pure Electric Vehicle Test Data Record Form (HILS System)		付表 3 Attached Table 3 電気重量車電力消費率の試験記録及び成績 (HILS システム) Electric energy consumption of Heavy-Duty Pure Electric Vehicle Test Data Record Form (HILS System)	
試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者 Test date Y. M. D. Test Site Tested by		試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者 Test date Y. M. D. Test Site Tested by	
◎試験電動機～◎HILS システム模擬走行による電力消費率計算結果 (略)		◎試験電動機～◎HILS システム模擬走行による電力消費率計算結果 (略)	
◎一充電走行距離結果 Per-charge Range results ・ E _{DC} に占める JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K ₁) <u>Energy consumption ratio in the cold-start JE05 mode</u> ・ コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC _{ACuc}) <u>JE05 electric energy consumption considering cold-start conditions Wh/km</u> ・ 一充電走行距離 <u>Per-charge Range km</u>		<u>(新設)</u>	
備考 Remarks		備考 Remarks	
付表 4-1 Attached Table 4-1 電気重量車電力消費率の試験記録及び成績 (パワートレーン法) Electric energy Consumption Rate for Heavy-Duty Pure Electric Vehicles Test Data		付表 4-1 Attached Table 4-1 電気重量車電力消費率の試験記録及び成績 (パワートレーン法) Electric energy Consumption Rate for Heavy-Duty Pure Electric Vehicles Test Data	

新	旧
Record Form (Powertrain)	Record Form (Powertrain)
試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者 Test date Y. M. D. Test Site Tested by	試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者 Test date Y. M. D. Test Site Tested by
◎試験自動車～◎電力消費率試験結果 (略)	◎試験自動車～◎電力消費率試験結果 (略)
◎一充電走行距離結果 Per-charge Range results ・E _{DC} に占める JE05 コールド状態の DC 消費電力量割合 (K ₁) <u>Energy consumption ratio in the cold-start JE05 mode</u> ・コールド状態を考慮した都市内走行電力消費率 (EC _{ACuc}) <u>JE05 electric energy consumption considering cold-start conditions Wh/km</u> ・一充電走行距離 <u>Per-charge Range km</u>	<u>(新設)</u>
備考 Remarks	備考 Remarks
付表 4-2 (略)	付表 4-2 (略)
付表 5-1 Attached Table 5-1 検証試験記録 (電気重量車 (HILS システム)) Verification Test Record Form (Heavy-Duty Pure Electric Vehicles (HILS System)) (シャシダイナモメータ試験, パワートレイン試験) (Chassis Dynamometer Test, Power Train Test)	付表 5-1 Attached Table 5-1 検証試験記録 (電気重量車 (HILS システム)) Verification Test Record Form (Heavy-Duty Pure Electric Vehicles (HILS System)) (シャシダイナモメータ試験, パワートレイン試験) (Chassis Dynamometer Test, Power Train Test)
試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者 Test date Y. M. D. Test Site Tested by	試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者 Test date Y. M. D. Test Site Tested by
◎試験自動車～◎充電効率 (略)	◎試験自動車～◎充電効率 (略)
◎JE05 コールド悪化係数に 1.18 を用いない場合の係数 When the JE05 cold-start correction factor of 1.18 is not applied ・JE05 コールド状態の DC 消費電力量 <u>Electric energy (E_{DC1}) Wh</u>	<u>(新設)</u>

新			旧		
<ul style="list-style-type: none"> 任意の都市内走行モード DC 消費電力量 <u>Electric energy (E_{DC})</u> Wh JE05 コールド悪化係数 <u>JE05 Cold-start correction factor</u> 					
備考 Remarks			備考 Remarks		
付表 5-2～付表 8 (略)			付表 5-2～付表 8 (略)		
TRIAS 11-R079-04 かじ取装置試験 (協定規則第 79 号)			TRIAS 11-R079-04 かじ取装置試験 (協定規則第 79 号)		
1. ～3. (略) 別表 (略) 付表 かじ取装置の試験記録及び成績 (協定規則第 79 号) STEERING EQUIPMENT Test Data Record Form			1. ～3. (略) 別表 (略) 付表 かじ取装置の試験記録及び成績 (協定規則第 79 号) STEERING EQUIPMENT Test Data Record Form		
1. ～5. (略)			1. ～5. (略)		
6. 試験成績 Test result			6. 試験成績 Test result		
5.	構造規定 Construction provisions	判定 Judgment	5.	構造規定 Construction provisions	判定 Judgment
5. 1. ～ 5. 6. 1. 3. 1. 4.	(略)		5. 1. ～ 5. 6. 1. 3. 1. 4.	(略)	
5. 6. 2.	カテゴリーB1 の ACSF に係る特別規定 カテゴリーB1 の ACSF を装備した車両は、その車両が下記の DCAS を装備している場合を除き、境界条件内で以下の要件を満足するものとする。		5. 6. 2.	カテゴリーB1 の ACSF に係る特別規定 カテゴリーB1 の ACSF を装備した車両は、その車両が下記の DCAS を装備している場合を除き、境界条件内で以下の要件を満足するものとする。	

新		旧	
	<p>(a) この機能が組み込まれている。及び (b) 動作中にのみ、かつ DCAS の一部として、この機能の作動を可能にする。及び (c) <u>UN 規則 No. 171 の初版またはその後の改訂シリーズの技術要件および過渡規定に適合している。</u></p> <p>Special Provisions for ACSF of Category B1 Vehicles equipped with an ACSF of Category B1 shall fulfil the following requirements unless the vehicle is equipped with a DCAS which: (a) Incorporates this function, and (b) Allows the activation of this function only during operation and as part of DCAS, and (c) <u>Complies with the technical requirements and transitional provisions of the original version or later series of amendments of UN Regulation No. 171.</u></p>		<p>(a) この機能が組み込まれている。及び (b) 動作中にのみ、かつ DCAS の一部として、この機能の作動を可能にする。及び (c) <u>協定規則第 171 号の技術要件及び過渡規定に適合する。</u></p> <p>Special Provisions for ACSF of Category B1 Vehicles equipped with an ACSF of Category B1 shall fulfil the following requirements unless the vehicle is equipped with a DCAS which: (a) Incorporates this function, and (b) Allows the activation of this function only during operation and as part of DCAS, and (c) <u>Complies with the technical requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 171.</u></p>
5.6.2.1. ~ 5.6.3.	(略)		5.6.2.1. ~ 5.6.3. (略)
5.6.4.	<p>カテゴリーC の ACSF に係る特別規定 カテゴリーC の ACSF システムを装備した動力駆動車両及び車線変更機能に対応したトレーラーは、その車両が下記の DCAS を装備している場合を除き、以下の要件を満足するものとする。 (a) この機能が組み込まれている。及び (b) 動作中にのみ、かつ DCAS の一部として、この機能の作動を可能にする。及び (c) <u>UN 規則 No. 171 の初版またはその後の改訂シリーズの技術要件および過渡規定に適合している。</u></p> <p>Special Provisions for ACSF of Category C Power-driven vehicles equipped with an ACSF system of Category C and trailers supporting lane change function(s) shall fulfil the following requirements unless the vehicle is equipped with a DCAS, which: (a) Incorporates this function, and (b) Allows the activation of this function only during operation and as part of DCAS, and (c) <u>Complies with the technical requirements and transitional provisions of the original version or later</u></p>		<p>5.6.4. カテゴリーC の ACSF に係る特別規定 カテゴリーC の ACSF システムを装備した動力駆動車両及び車線変更機能に対応したトレーラーは、その車両が下記の DCAS を装備している場合を除き、以下の要件を満足するものとする。 (a) この機能が組み込まれている。及び (b) 動作中にのみ、かつ DCAS の一部として、この機能の作動を可能にする。及び (c) <u>協定規則第 171 号の技術要件及び過渡規定に適合する</u></p> <p>Special Provisions for ACSF of Category C Power-driven vehicles equipped with an ACSF system of Category C and trailers supporting lane change function(s) shall fulfil the following requirements unless the vehicle is equipped with a DCAS, which: (a) Incorporates this function, and (b) Allows the activation of this function only during operation and as part of DCAS, and (c) <u>Complies with the technical requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 171.</u></p>

新			旧		
	<u>series of amendments of UN Regulation No. 171.</u>				
5.6.4.1. ~ 5.6.4.11.	(略)		5.6.4.1. ~ 5.6.4.11	(略)	
5.6.5.	<p>カテゴリーB2、DまたはEのACSFとして定められた機能性を示すシステムを装備した車両は、その車両が下記のDCASを装備している場合を除き、本UN規則に従って認可されないものとする。</p> <p>(a) 当該機能が組み込まれている。及び</p> <p>(b) 動作中にのみ、かつDCASの一部として、当該機能の作動を可能にする。及び</p> <p>(c) <u>下記のUN規則No. 171の技術要件および過渡規定に適合している。</u></p> <p><u>(i)カテゴリーDのACSFとして定められた機能性の場合、同規則の初版またはその後の改訂シリーズ、あるいは</u></p> <p><u>(ii)カテゴリーB2またはEのACSFとして定められた機能性の場合、同規則の01改訂シリーズ以降。</u></p> <p>Vehicles equipped with systems exhibiting the functionality defined as ACSF of Category B2, D or E shall not be approved according to this UN Regulation, unless the vehicle is equipped with a DCAS which:</p> <p>(a) <u>I</u>ncorporates the function(s), and</p> <p>(b) <u>A</u>llows the activation of the function(s) only during operation and as part of DCAS, and</p> <p>(c) <u>Complies with the technical requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 171 according to its:</u></p> <p><u>(i)Original version or later series of amendments, in the case of functionality defined as ACSF of Category D, or</u></p> <p><u>(ii)01 series of amendments or later in the case of functionality defined as ACSF of Category B2 or E.</u></p>		5.6.5.	<p>カテゴリーB2、DまたはEのACSFとして定められた機能性を示すシステムを装備した車両は、その車両が下記のDCASを装備している場合を除き、本UN規則に従って認可されないものとする。</p> <p>(a) 当該機能が組み込まれている。及び</p> <p>(b) 動作中にのみ、かつDCASの一部として、当該機能の作動を可能にする。及び</p> <p>(c) <u>協定規則第171号の技術要件及び過渡規定に適合する。</u></p> <p>Vehicles equipped with systems exhibiting the functionality defined as ACSF of Category B2, D or E shall not be approved according to this UN Regulation, unless the vehicle is equipped with a DCAS which:</p> <p>(a) <u>i</u>ncorporates the function(s), and</p> <p>(b) <u>a</u>llows the activation of the function(s) only during operation and as part of DCAS, and</p> <p>(c) <u>complies with the technical requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 171.</u></p>	

新			旧		
5.7.～ 6.3.4.1.	(略)		5.7.～ 6.3.4.1.	(略)	
附則 3～10 (略) 別紙 1 (略) Attachment 1 以下 (略) <u>TRIAS 11(2)-R062-01</u> <u>二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号)</u> <u>1. 総則</u> <u>二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号) の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号) に定める「協定規則第 62 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。</u> <u>2. 試験記録及び成績</u> <u>試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。</u> <u>なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。</u> <u>ただし試験成績については記載内容が変わらなければ、別表を作成し添付しても良い。</u> <u>このときの書式は特に規定しない。</u> <u>2.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。非表示、塗りつぶし等により抹消してもよい。</u> <u>2.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。</u> <u>2.3 記入欄に「別紙参照」と記載の上、別紙による詳細な説明を必要に応じて追加してもよい。</u> <u>付表</u> <u>Attached Table</u> <u>(別紙参照)</u>			附則 3～10 (略) 別紙 1 (略) Attachment 1 (新設)		

新			旧		
TRIAS 12-R131-03 衝突被害軽減制動制御装置試験（協定規則第 131 号） 1. ～4.（略） 付表（略） 5. 試験成績 Test results			TRIAS 12-R131-03 衝突被害軽減制動制御装置試験（協定規則第 131 号） 1. ～4.（略） 付表（略） 5. 試験成績 Test results		
5.	仕様 Specifications	判定 Judgment	5.	仕様 Specifications	判定 Judgment
5.1. ～ 5.6.2.	(略)		5.1. ～ 5.6.2.	(略)	
6.	試験手順 Test procedure	結果 Result	6.	試験手順 Test procedure	結果 Result
6.4. ～6.10.3.	(略)		6.4. ～6.10.3.	(略)	
6.11.	<u>動的テストのバーチャルテスト</u> <u>Virtual testing of dynamic tests</u>		<u>(新設)</u>		
6.11.1.	<u>車両メーカーの要請により、6.4.項から6.6.項で説明したテストの一部の代わりにバーチャルテストを用いることができる。バーチャルテストは、附則4による検証および妥当性確認を行った上で、附則4に従って用いるものとする。</u> <u>Virtual testing may be used by request of the vehicle manufacturer as an alternative for some of the tests described in paragraphs 6.4. to 6.6. The virtual testing shall be verified and validated according to Annex 4 and used in accordance with Annex 4.</u>	<u>Pass Fail</u>			
6.11.2.	<u>1958年協定の改正3の遵守規定3の1.8.項および遵守規定8に従い、警告および作動テストを評価する際にバーチャルテストを用いることができる。</u> <u>Virtual testing may be used in the evaluation of the warning and activation tests in accordance with paragraph 1.8. of Schedule 3 and Schedule 8 of Revision 3 of the 1958 Agreement.</u>	<u>Yes No</u>			
6.11.3.	<u>完全な物理的システムが要求性能を確実に実行することができることを証明するため、認可に関連する6.4.項から</u>	<u>Pass Fail</u>			

新		旧	
<p><u>6.6.項で説明した各シナリオバリエーションにおける少なくとも1つのテストを含め、要求されるテストの少なくとも30%*を物理的に実施するものとする。実施するテストについては、メーカーと型式認可当局またはその技術機関の間で合意がなされるものとする。モデルの妥当性確認の一環として実施済みであり、車両型式認可に対応しているテストは、要求されるテストの30%の一部とみなすことができる。</u></p> <p><u>In order to demonstrate that the complete physical system can reliably deliver the required performance, at least 30 per cent* of required tests shall be performed physically including at least one test of each scenario variant described in paragraphs 6.4 to 6.6 relevant for the approval. The tests to be performed shall be agreed between the manufacturer and Type Approval Authority or its Technical Service. Those tests already performed as part of the model validation, and corresponding to the vehicle type approval, can be considered as part of the 30 per cent of required tests.</u></p>			
<p><u>6.11.3.1.</u></p>	<p><u>6.11.3.項にかかわらず、7項による車両型式の変更および認可の拡大の場合は、完全な物理的システムが引き続き要求性能を確実に実行することができることを証明するために必要な物理的テストの割合を、要求されるテストの30%未満としてもよいが、その割合についてはメーカーと型式認可当局またはその技術機関の間で合意がなされるものとする。</u></p> <p><u>Notwithstanding paragraph 6.11.3, in the case of modification of the vehicle type and extension of the approval according to paragraph 7, the proportion of physical tests required to demonstrate that the complete physical system continues to reliably deliver the required performance, may be less than 30 per cent of the required tests and shall be agreed between the manufacturer and Type Approval Authority or its Technical Service.</u></p>	<p>Pass Fail</p>	
<p><u>6.11.4.</u></p>	<p><u>メーカーがバーチャルテストを使用する場合、少なくとも附則4に示された追加情報を記載した別途報告書をテストレポートに添付するものとする。</u></p> <p><u>Where virtual testing is used by the manufacturer, a</u></p>	<p>Pass Fail</p>	

新		旧	
<u>separate report including at least the additional information specified in Annex 4 shall be annexed to the test report.</u>			
車両試験結果 Test results with vehicle	判定 Judgement	車両試験結果 Test results with vehicle	判定 Judgement
(略)		(略)	
附則 3 (略)		附則 3 (略)	
付録 (略)		付録 (略)	
<u>附則 4 動的テストのバーチャルテスト</u> <u>Annex4 Virtual testing of dynamic tests</u>		<u>(新設)</u>	
<u>2. 活動 1 : ツールチェーンの開発/管理/検証/妥当性確認</u> <u>Activity1: The development, management, verification and validation of the toolchain</u>	判定 Judgment		
<u>2.1. 一般要件</u> <u>General specifications</u>	<u>Pass Fail</u>		
<u>2.2. バーチャルテスト方法の開発</u> <u>Development of the virtual testing method</u>	<u>Pass Fail</u>		
<u>2.3. ツールチェーンの管理</u> <u>Toolchain management</u>	<u>Pass Fail</u>		
<u>2.4. 検証</u> <u>Verification</u>	<u>Pass Fail</u>		
<u>2.5. 妥当性確認</u> <u>Validation</u>	<u>Pass Fail</u>		
<u>3. 活動 2 : バーチャルテスト結果を認可プロセスで要求されるテストに使用</u> <u>Activity2: The use of virtual testing results to conduct testing required for approval process</u>			
<u>3.1. 車両メーカーは、本規則の 6.4. 項から 6.6. 項で説明する動的運転操作のバーチャルテストを用いて、高度緊急制動システムが本規則の 5.2.1. 項から 5.2.2. 項に定める性能要件に適合していることを型式認可当局またはその技術機関に対して証明してもよい。</u>	<u>Pass Fail</u>		

新	旧
<p><u>Compliance of the Advanced Emergency Braking System with the performance requirements as defined in paragraphs 5.2.1 to 5.2.2. of this Regulation may be demonstrated by the vehicle manufacturer to the Type Approval Authority or its Technical Service by making use of virtual testing of the dynamic maneuvers described in the paragraph(s) 6.4. to 6.6. of this Regulation.</u></p>	
<p><u>3.2. 本規則の4.項に従い認可を申請する際にメーカーが提示するすべてのバーチャルテスト結果は、本附則の1.項に従い評価および妥当性確認が行われたツールチェーンに関連があるものとする。</u> <u>All virtual testing results provided by the manufacturer in applying for an approval in accordance with paragraph 4. of this regulation shall refer to the toolchain evaluated and validated according to paragraph 1. of this annex.</u></p>	<p><u>Pass Fail</u></p>
<p><u>3.3. メーカーは、認可申請ごとに、バーチャルテストに関する下記の事項の確証を提示するものとする。</u> <u>(a) 妥当性確認が行われたツールチェーンを使用して、バーチャルテストが実施されたこと、</u> <u>(b) 適切な能力および技能を有するスタッフによって、バーチャルテストが実施されたこと、</u> <u>(c) ツールチェーンが適切なものであり、かつ目的に適合していることの保証とトレーサビリティがあることを確実にするために、適用範囲、規則の適用性および妥当性確認の履歴を含めた十分な情報があり、固有識別子を有するツールチェーンを使用して、バーチャルテストが実施されたこと、および</u> <u>(d) ツールチェーンをその適用範囲内で、かつ制限事項がある場合はそれに従って使用して、バーチャルテストが実施されたこと。</u> <u>For each approval application the manufacturer shall provide a confirmation that the virtual testing:</u> <u>(a) Was conducted using a validated toolchain;</u> <u>(b) Was performed by staff with appropriate competences and skills;</u> <u>(c) Has been performing using by a toolchain that has a</u></p>	<p><u>Pass Fail</u></p>

新	旧
<p><u>unique identifier and sufficient information including scope, regulatory applicability and validation history to ensure that there is traceability and assurance that the toolchain is suitable and fit for purpose; and (d)Has been performed using a toolchain within its scope and in accordance with any restrictions.”</u></p> <p>6. その他の技術情報 (略) Other technical information</p>	<p>6. その他の技術情報 (略) Other technical information</p>
<p>TRIAS 12-R152-04</p> <p>乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置試験 (協定規則第 152 号)</p> <p>1. ～3. (略) 別表 (略)</p> <p>付表 1 (略)</p> <p>付表 2 (略)</p> <p>5. 試験成績/Test results 5.1.1. ～6.11.4. (略)</p> <p>別紙 1 (略)</p> <p>附則 3 (略) 付録 (略)</p> <p>附則 4 2. (略)</p> <p>3. 活動 2 : <u>バーチャルテスト結果を認可プロセスで要求されるテストに使用</u> Activity2: The use of virtual testing results to conduct testing required for approval process</p>	<p>TRIAS 12-R152-04</p> <p>乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置試験 (協定規則第 152 号)</p> <p>1. ～3. (略) 別表 (略)</p> <p>付表 1 (略)</p> <p>付表 2 (略)</p> <p>5. 試験成績/Test results 5.1.1. ～6.11.4. (略)</p> <p>別紙 1 (略)</p> <p>附則 3 (略) 付録 (略)</p> <p>附則 4 2. (略)</p> <p>3. 活動 2 : <u>ツールチェーンの開発/管理/検証/妥当性確認</u> Activity2: The use of virtual testing results to conduct testing required for approval process</p>

新	旧
<p>3. 1. ～3. 3. (略)</p> <p>6. (略)</p>	<p>3. 1. ～3. 3. (略)</p> <p>6. (略)</p>
<p>TRIAS 17-R134(1)-03 <u>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験 (協定規則第134号)</u> (略)</p> <p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (略)</p> <p>1. (略)</p> <p>2. 試験成績 Test results (1) ① ～ ④ (略)</p> <p><u>⑤ 圧縮水素ガス車の燃料充填レセプタクルの形状は、その公称使用圧力および特定の目的に応じて仕様H35、H35MF またはH70 に適合し、かつ国際規格ISO 17268:2020 またはISO 17268-1:2025に準拠するものとする。(7.1.1.5.)</u> 適・否 Pass/Fail</p> <p><u>The geometry of the fuelling receptacle of compressed hydrogen gas vehicles shall, depending on its nominal working pressure and specific application, be compatible with specification H35, H35MF or H70, and in accordance with international standard ISO17268:2020 or ISO 17268-1:2025. (7.1.1.5.)</u></p> <p>(2) ～ (7) (略)</p>	<p>TRIAS 17-R134(1)-03 <u>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験 (協定規則第134号)</u> (略)</p> <p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (略)</p> <p>1. (略)</p> <p>2. 試験成績 Test results (1) ① ～ ④ (略)</p> <p><u>⑤ (新設)</u></p> <p>(2) ～ (7) (略)</p>
<p>TRIAS 17-R134(4)-02 <u>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験 (圧縮水素貯蔵システム)</u> <u>(協定規則第134号)</u></p> <p>1. (略)</p> <p>2. (略)</p> <p>2. 1 (略)</p>	<p>TRIAS 17-R134(4)-02 <u>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験 (圧縮水素貯蔵システム)</u> <u>(協定規則第134号)</u></p> <p>1. (略)</p> <p>2. (略)</p> <p>2. 1 (略)</p>

新	旧
<p>2.2 (略)</p> <p>2.3 圧縮水素貯蔵システム (容器、熱作動式過圧防止安全装置 (TPRD)、<u>追加TPRDのサプライライン</u>、逆流防止バルブ、自動シャットオフバルブ) の構造図面を添付すること。</p> <p>2.4 (略)</p>	<p>2.2 (略)</p> <p>2.3 圧縮水素貯蔵システム (容器、熱作動式過圧防止安全装置 (TPRD)、逆流防止バルブ、自動シャットオフバルブ) の構造図面を添付すること。</p> <p>2.4 (略)</p>
<p>付表 Attached Table</p>	<p>付表 Attached Table</p>
<p>水素燃料車の燃料装置試験記録及び成績 (水素貯蔵システム) (略)</p>	<p>水素燃料車の燃料装置試験記録及び成績 (水素貯蔵システム) (略)</p>
<p>1. ~ 3.2. (略)</p> <p>3.3. <u>追加の熱作動式過圧防止安全装置の供給ライン</u> <u>Supply lines for additional TPRDs</u></p>	<p>1. ~ 3.2. (略)</p> <p>3.3. <u>(新設)</u></p>
<p>型式 : <u>Type</u></p>	
<p>最大許容使用圧力 : 設定圧力 : <u>MAWP</u> <u>Set pressure</u> MPa MPa</p>	
<p>設定温度 : 通常最大動作温度 : <u>Set temperature</u> °C <u>Normal maximum operating temperature</u> °C</p>	
<p>公称使用圧力 : 材料 : <u>Nominal working pressure</u> MPa <u>Material</u></p>	
<p>3.4. 逆流防止バルブ Check Valve (略)</p>	<p>3.3. 逆流防止バルブ Check Valve (略)</p>
<p>3.5. 自動シャットオフバルブ Shut-off valve (略)</p>	<p>3.4. 自動シャットオフバルブ Shut-off valve (略)</p>
<p>4. 試験成績 Test results (略)</p>	<p>4. 試験成績 Test results (略)</p>
<p>付表 Attached Table</p>	<p>付表 Attached Table</p>
<p>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (基準尺度) (略)</p>	<p>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (基準尺度) (略)</p>

新	旧
<p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>4.1. 基準初期破裂圧力試験 (液圧) (5.1.1.) Baseline initial burst pressure test (hydraulic) (5.1.1.) 附則3、2.1項に従って3個の容器 <u>(および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン (ある場合))</u> に液圧を加え、破裂するまで加圧する。容器附属品がある場合は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。メーカーは、新しい容器の midpoint 破裂圧力BPoを確定する文書 (測定値および統計解析) を提供するものとする。 テスト対象のすべての容器は、破裂圧力がBPoの±10%以内であり、かつ200%NWPの最小値BPmin以上であるものとする。 Three (3) containers <u>(as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors)</u> shall be hydraulically pressurized until burst. The manufacturer shall supply documentation (measurements and statistical analyses) that establish the midpoint burst pressure of new storage containers, BPo. All containers tested shall have a burst pressure within +/-10 per cent of BPo and greater than or equal to a minimum BPmin of 225 per cent NWP. In addition, containers having glass-fibre composite as a primary constituent to have a minimum burst pressure greater than 350 per cent NWP. (略)</p> <p>4.2. 基準初期圧力サイクル寿命 (液圧) (5.1.2.) Baseline initial pressure cycle life (hydraulic) (5.1.2.) 3個の容器 <u>(および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン (ある場合))</u> に対し、附則3、2.2項に従って、破裂なしに22,000サイクル、または漏洩が生じるまでの間、液圧による圧力サイクルを加えるものとする。容器附属品がある場合は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。 11,000サイクル以内に漏出が生じないものとする。 Three (3) containers <u>(as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors)</u> shall be hydraulically pressure cycled without rupture for 22,000 cycles or until a leak occurs in accordance with Annex 3, paragraph 2.2. The container attachments, if any, shall also be included in this test, unless the manufacturer can demonstrate that the container attachments do not affect the test results and are not affected by the test procedure. Leakage shall not occur within 11,000 cycles. (略)</p>	<p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>4.1. 基準初期破裂圧力試験 (液圧) (5.1.1.) Baseline initial burst pressure test (hydraulic) (5.1.1.) 附則3、2.1項に従って3個の容器に液圧を加え、破裂するまで加圧する。容器附属品がある場合は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。メーカーは、新しい容器の midpoint 破裂圧力BPoを確定する文書 (測定値および統計解析) を提供するものとする。 テスト対象のすべての容器は、破裂圧力がBPoの±10%以内であり、かつ200%NWPの最小値BPmin以上であるものとする。 Three (3) containers shall be hydraulically pressurized until burst. The manufacturer shall supply documentation (measurements and statistical analyses) that establish the midpoint burst pressure of new storage containers, BPo. All containers tested shall have a burst pressure within +/-10 per cent of BPo and greater than or equal to a minimum BPmin of 225 per cent NWP. In addition, containers having glass-fibre composite as a primary constituent to have a minimum burst pressure greater than 350 per cent NWP. (略)</p> <p>4.2. 基準初期圧力サイクル寿命 (液圧) (5.1.2.) Baseline initial pressure cycle life (hydraulic) (5.1.2.) 3個の容器に対し、附則3、2.2項に従って、破裂なしに22,000サイクル、または漏洩が生じるまでの間、液圧による圧力サイクルを加えるものとする。容器附属品がある場合は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。 11,000サイクル以内に漏出が生じないものとする。 Three (3) containers shall be hydraulically pressure cycled without rupture for 22,000 cycles or until a leak occurs in accordance with Annex 3, paragraph 2.2. The container attachments, if any, shall also be included in this test, unless the manufacturer can demonstrate that the container attachments do not affect the test results and are not affected by the test procedure. Leakage shall not occur within 11,000 cycles. (略)</p>

新	旧
<p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績（性能耐久性） Test Data Record Form for Fuel Systems of Vehicles Fueled by Compressed Hydrogen Gas (performance durability)</p> <p>(略)</p> <p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>4.1. 保証圧力試験(5.2.1.) Proof pressure test(5.2.1.) 容器を附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。容器附属品 <u>(ある場合)、および適切なアダプターを介した追加TPRD のサプライライン (ある場合)</u> は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。製造中に保証圧力テストを受けた容器は、このテストから除外される。 The container is pressurized in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. The container attachments, if any, <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u>, shall also be included in this test, unless the manufacturer can demonstrate that the container attachments do not affect the test results. and are not affected by the test procedure. The container that has undergone a proof pressure test in manufacture is exempt from this test.</p> <p>(略)</p> <p>4.2. 落下（衝撃）試験（5.2.2.） Drop (impact) test(5.2.2.) 容器とその容器附属品（ある場合）を附則3、3.2項に規定する衝撃の向き of のいずれかで1回落下させる。 <u>このテストは、追加TPRD 用のサプライラインには適用されない。</u> The container with its container attachments (if any) is dropped once in one of the impact orientations specified in Annex 3, paragraph 3.2. <u>This test does not apply to supply lines for additional TPRDs.</u></p> <p>(略)</p> <p>4.3. 表面損傷試験(5.2.3.) Surface damage test(5.2.3.) 容器とその容器附属品（該当する場合） <u>および適切なアダプターを介した追加TPRD のサプライライン (ある場合)</u> に対して附則3、3.3項に規定する表面損傷を与える。 全金属製の容器は、表面傷生成のテスト部分から除外される。</p>	<p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績（性能耐久性） Test Data Record Form for Fuel Systems of Vehicles Fueled by Compressed Hydrogen Gas (performance durability)</p> <p>(略)</p> <p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>4.1. 保証圧力試験(5.2.1.) Proof pressure test(5.2.1.) 容器を附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。容器附属品 <u>がある場合</u> は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。製造中に保証圧力テストを受けた容器は、このテストから除外される。</p> <p>The container is pressurized in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. The container attachments, if any, shall also be included in this test, unless the manufacturer can demonstrate that the container attachments do not affect the test results. and are not affected by the test procedure. The container that has undergone a proof pressure test in manufacture is exempt from this test.</p> <p>(略)</p> <p>4.2. 落下（衝撃）試験（5.2.2.） Drop (impact) test(5.2.2.) 容器とその容器附属品（ある場合）を附則3、3.2項に規定する衝撃の向き of のいずれかで1回落下させる。</p> <p>The container with its container attachments (if any) is dropped once in one of the impact orientations specified in Annex 3, paragraph 3.2.</p> <p>(略)</p> <p>4.3. 表面損傷試験(5.2.3.) Surface damage test(5.2.3.) 容器とその容器附属品（該当する場合）に対して附則3、3.3項に規定する表面損傷を与える。 全金属製の容器は、表面傷生成のテスト部分から除外される。</p>

新	旧
<p>The container with its container attachments (if applicable) <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u> is subjected to surface damage specified in Annex 3, paragraph 3.3.</p> <p>All-metal containers are exempt from the surface flaw generation portion of testing.</p> <p>(略)</p>	<p>The container with its container attachments (if applicable) is subjected to surface damage specified in Annex 3, paragraph 3.3.</p> <p>All-metal containers are exempt from the surface flaw generation portion of testing.</p> <p>(略)</p>
<p>4.4. 化学物質曝露及び周囲温度圧力サイクル試験(5.2.4.)</p> <p>Chemical exposure and ambient-temperature pressure cycling test(5.2.4.)</p> <p>附則3、3.4項に従って容器とその容器附属品（該当する場合）<u>および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン（ある場合）</u>を路上環境中に存在する化学物質に曝露し、圧力サイクルを加える。</p> <p>The container with its container attachments (if applicable) <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u> is exposed to chemicals found in the on-road environment and pressure cycled in accordance with Annex 3, paragraph 3.4.</p> <p>(略)</p>	<p>4.4. 化学物質曝露及び周囲温度圧力サイクル試験(5.2.4.)</p> <p>Chemical exposure and ambient-temperature pressure cycling test(5.2.4.)</p> <p>附則3、3.4項に従って容器とその容器附属品（該当する場合）を路上環境中に存在する化学物質に曝露し、圧力サイクルを加える。</p> <p>The container with its container attachments (if applicable) is exposed to chemicals found in the on-road environment and pressure cycled in accordance with Annex 3, paragraph 3.4.</p> <p>(略)</p>
<p>4.5. 高温静圧試験(5.2.5.)</p> <p>High temperature static pressure test. (5.2.5.)</p> <p>容器とその容器附属品（該当する場合）<u>および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン（ある場合）</u>を附則3、3.5項のテスト手順に従って加圧する。</p> <p>The container with its container attachments (if applicable) <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u> is pressurized in accordance with Annex 3, paragraph 3.5. test procedure.</p> <p>(略)</p>	<p>4.5. 高温静圧試験(5.2.5.)</p> <p>High temperature static pressure test. (5.2.5.)</p> <p>容器とその容器附属品（該当する場合）を附則3、3.5項のテスト手順に従って加圧する。</p> <p>The container with its container attachments (if applicable) is pressurized in accordance with Annex 3, paragraph 3.5. test procedure.</p> <p>(略)</p>
<p>4.6. 極限温度圧力サイクル(5.2.6.)</p> <p>Extreme temperature pressure cycling. (5.2.6.)</p> <p>容器とその容器附属品（該当する場合）<u>および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン（ある場合）</u>に対し、附則3、3.6項に従って圧力サイクルを加える。</p> <p>The container with its container attachments (if applicable) <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u> is pressure cycled in accordance with Annex 3, paragraph 3.6.</p> <p>(略)</p>	<p>4.6. 極限温度圧力サイクル(5.2.6.)</p> <p>Extreme temperature pressure cycling. (5.2.6.)</p> <p>容器とその容器附属品（該当する場合）に対し、附則3、3.6項に従って圧力サイクルを加える。</p> <p>The container with its container attachments (if applicable) is pressure cycled in accordance with Annex 3, paragraph 3.6.</p> <p>(略)</p>
<p>4.7. 残留保証圧力試験(5.2.7.)</p> <p>Hydraulic residual pressure test. (5.2.7.)</p> <p>容器とその容器附属品（該当する場合）<u>および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン（ある場合）</u>を附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。</p>	<p>4.7. 残留保証圧力試験(5.2.7.)</p> <p>Hydraulic residual pressure test. (5.2.7.)</p> <p>容器とその容器附属品（該当する場合）を附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。</p> <p>The container with its container attachments (if applicable) is pressurized in</p>

新	旧
<p>The container with its container attachments (if applicable) <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u> is pressurized in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. (略)</p>	<p>accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. (略)</p>
<p>4.8. 残留強度破裂試験(5.2.8.) Residual burst strength test(5.2.8.) 容器とその容器附属品(該当する場合) <u>および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン(ある場合)</u> に対して液圧破裂テストを実施する。附則3、2.1項に規定する手順に従って測定した破裂圧力が5.1.1項でメーカーから与えられるBPoの80%以上であるものとする。 The container with its container attachments (if applicable) <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u> undergoes a hydraulic burst test. The burst pressure measured in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 2.1. shall be at least 80 per cent of the BPo provided by the manufacturer in paragraph 5.1.1. (略)</p>	<p>4.8. 残留強度破裂試験(5.2.8.) Residual burst strength test(5.2.8.) 容器とその容器附属品(該当する場合) に対して液圧破裂テストを実施する。附則3、2.1項に規定する手順に従って測定した破裂圧力が5.1.1項でメーカーから与えられるBPoの80%以上であるものとする。 The container with its container attachments (if applicable) undergoes a hydraulic burst test. The burst pressure measured in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 2.1. shall be at least 80 per cent of the BPo provided by the manufacturer in paragraph 5.1.1. (略)</p>
<p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (予想オンロード性能) Test Data Record Form for Fuel Systems of Vehicles Fueled by Compressed Hydrogen Gas (expected on-road performance)</p>	<p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (予想オンロード性能) Test Data Record Form for Fuel Systems of Vehicles Fueled by Compressed Hydrogen Gas (expected on-road performance)</p>
<p>(略)</p> <p>1.～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>4.1. 保証圧力試験 (5.3.1.) Proof pressure test(5.3.1.) CHSS <u>および適切なアダプターを介した追加TPRDのサプライライン(ある場合)</u> の容器を附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。容器附属品がある場合は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。製造中に保証圧力テストを受けた容器は、このテストから除外してもよい。 The container of a CHSS <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u> is pressurized in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. The container attachments, if any, shall also be included in this test, unless the manufacturer can demonstrate that the container</p>	<p>(略)</p> <p>1.～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>4.1. 保証圧力試験 (5.3.1.) Proof pressure test(5.3.1.) CHSSの容器を附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。容器附属品がある場合は、その容器附属品がテスト結果に影響を及ぼさず、かつ当該テスト手順によって影響を受けないことをメーカーが実証できる場合を除き、それらの容器附属品もこのテストに含めるものとする。製造中に保証圧力テストを受けた容器は、このテストから除外してもよい。 The container of a CHSS is pressurized in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. The container attachments, if any, shall also be included in this test, unless the manufacturer can demonstrate that the container attachments do not affect the test results and are not affected by the test</p>

新	旧
<p>attachments do not affect the test results and are not affected by the test procedure. The container that has undergone a proof pressure test in manufacture may be exempted from this test. (略)</p> <p>4. 2. ～4. 3. (略)</p> <p>4. 4. 残留保証圧力試験 (液圧) (5. 3. 4.) Residual proof pressure test (hydraulic) (5. 3. 4.) 規定条件の容器とその容器附属品 (ある場合) <u>および適切なアダプターを介した追加TPRD のサブライライン (ある場合)</u> に対し、附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。 The container with its container attachments (if any), <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u>, as specified, is pressurized in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. (略)</p> <p>4. 5. 残留強度破裂試験 (液圧) (5. 3. 5.) Residual strength burst test (hydraulic) (5. 3. 5.) 規定条件の容器とその容器附属品 (ある場合) <u>および適切なアダプターを介した追加TPRD のサブライライン (ある場合)</u> に対し、液圧破裂を生じさせる。附則3、2.1項に規定する手順に従って測定した破裂圧力が5.1.1項でメーカーから与えられるBPoの80%以上であるものとする。 The container with its container attachments (if any), <u>as well as supply lines for additional TPRDs (if any) through appropriate adaptors</u>, as specified, undergoes a hydraulic burst. The burst pressure measured in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 2.1. shall be at least 80 per cent of the BPo provided by the manufacturer in paragraph 5.1.1. (略)</p> <p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (火災中でのサービス停止性能) Test Data Record Form for Fuel Systems of Vehicles Fueled by Compressed Hydrogen Gas (Service terminating performance in fire)</p> <p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>4. 1. 火災中でのサービス停止性能の検証試験 (5. 4.)</p>	<p>procedure. The container that has undergone a proof pressure test in manufacture may be exempted from this test. (略)</p> <p>4. 2. ～4. 3. (略)</p> <p>4. 4. 残留保証圧力試験 (液圧) (5. 3. 4.) Residual proof pressure test (hydraulic) (5. 3. 4.) 規定条件の容器とその容器附属品 (ある場合) に対し、附則3、3.1項に規定する手順に従って加圧する。 The container with its container attachments (if any), as specified, is pressurized in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 3.1. (略)</p> <p>4. 5. 残留強度破裂試験 (液圧) (5. 3. 5.) Residual strength burst test (hydraulic) (5. 3. 5.) 規定条件の容器とその容器附属品 (ある場合) に対し、液圧破裂を生じさせる。附則3、2.1項に規定する手順に従って測定した破裂圧力が5.1.1項でメーカーから与えられるBPoの80%以上であるものとする。 The container with its container attachments (if any), as specified, undergoes a hydraulic burst. The burst pressure measured in accordance with the procedure specified in Annex 3, paragraph 2.1. shall be at least 80 per cent of the BPo provided by the manufacturer in paragraph 5.1.1. (略)</p> <p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (火災中でのサービス停止性能) Test Data Record Form for Fuel Systems of Vehicles Fueled by Compressed Hydrogen Gas (Service terminating performance in fire)</p> <p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p>

新	旧		
<p>Verification test for service terminating performance in fire (5.4.) (略)</p> <table border="1" data-bbox="152 280 1102 408"> <tr> <td data-bbox="152 280 922 408"> <u>火災テストの全期間を通じて、追加TPRD は少なくとも1 カ所の取り付け点で容器に接続された状態を維持するものとする。</u> <u>During the entire fire test, additional TPRDs shall remain connected to the container by at least one attachment point.</u> </td> <td data-bbox="925 280 1102 408"> <u>適/否</u> <u>Pass/Fail</u> </td> </tr> </table> <p>(略)</p>	<u>火災テストの全期間を通じて、追加TPRD は少なくとも1 カ所の取り付け点で容器に接続された状態を維持するものとする。</u> <u>During the entire fire test, additional TPRDs shall remain connected to the container by at least one attachment point.</u>	<u>適/否</u> <u>Pass/Fail</u>	<p>4.1. 火炎中でのサービス停止性能の検証試験 (5.4.) Verification test for service terminating performance in fire (5.4.) (略)</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>(略)</p>
<u>火災テストの全期間を通じて、追加TPRD は少なくとも1 カ所の取り付け点で容器に接続された状態を維持するものとする。</u> <u>During the entire fire test, additional TPRDs shall remain connected to the container by at least one attachment point.</u>	<u>適/否</u> <u>Pass/Fail</u>		
<p><u>TRIAS 17-R134(5)-02</u> <u>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験 (圧縮水素貯蔵システム付属品)</u> <u>(協定規則第134号)</u></p> <p>1. (略) 2. 試験記録および成績 なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。 2.1. ~2.2. (略) 2.3. 試験を行った圧縮水素貯蔵システム付属品 (熱作動式過圧防止安全装置 (TPRD)、<u>追加TPRDのサブライライン</u>、逆流防止バルブ、自動シャットオフバルブ) の構造図面を添付すること。 2.4. (略)</p> <p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (TPRD) (略)</p>	<p><u>TRIAS 17-R134(5)-02</u> <u>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験 (圧縮水素貯蔵システム付属品)</u> <u>(協定規則第134号)</u></p> <p>1. (略) 2. 試験記録および成績 なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。 2.1. ~2.2. (略) 2.3. 試験を行った圧縮水素貯蔵システム付属品 (熱作動式過圧防止安全装置 (TPRD)、逆流防止バルブ、自動シャットオフバルブ) の構造図面を添付すること。 2.4. (略)</p> <p>付表 Attached Table 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の燃料装置の試験記録及び成績 (TPRD) (略)</p>		
<p><u>TRIAS_17(2)-R156-02</u></p> <p>(略)</p> <p>付表 Attached Table プログラム等改変システム試験記録及び成績 SOFTWARE UPDATE TEST DATE RECORD FORM (協定規則第 156 号 (規則 7.2. 車両型式に関する要件))</p> <p style="text-align: right;">TRIAS_17(2)-R156-02</p>	<p><u>TRIAS_17(2)-R156-01</u></p> <p>(略)</p> <p>付表 Attached Table プログラム等改変システム試験記録及び成績 SOFTWARE UPDATE TEST DATE RECORD FORM (協定規則第 156 号 (規則 7.2. 車両型式に関する要件))</p> <p style="text-align: right;">TRIAS_17(2)-R156-01</p>		

新			旧		
(略)			(略)		
○試験成績			○試験成績		
Test Results			Test Results		
要件 Requirements		適合性 Conformity	要件 Requirements		適合性 Conformity
段落 Paraphraph	内容 Contents		段落 Paraphraph	内容 Contents	
7.2.1.	(略)		7.2.1.	(略)	
7.2.1.1.	(略)	(略)	7.2.1.1.	(略)	(略)
7.2.1.2.	<u>Requirements for RXSWIN:</u>		7.2.1.2.	<u>Where a vehicle type uses RXSWIN:</u>	
7.2.1.2.1	(略)	(略)	7.2.1.2.1	(略)	(略)
~			~		
7.2.1.2.3.			7.2.1.2.3.		
7.2.2.	(略)	(略)	7.2.2.	(略)	(略)
(略)			(略)		
<u>附則 1</u>			<u>(新設)</u>		
<u>Annex 1</u>					
<u>資料文書</u>					
<u>Information document</u>					
1.	<u>車種 (メーカーの商号) :</u>				
	<u>Make (trade name of manufacturer)</u>				
2.	<u>型式および商品概要 :</u>				
	<u>Type and general commercial description(s)</u>				
3.	<u>型式の識別手段 (車両にそのマーキングが施されている場合) :</u>				
	<u>Means of identification of type, if marked on the vehicle</u>				
4.	<u>当該マーキングの位置 :</u>				
	<u>Location of that marking</u>				
5.	<u>車両のカテゴリ :</u>				
	<u>Category(ies) of vehicle</u>				
6.	<u>メーカー/メーカーの代理人の名称および所在地 :</u>				

新	旧
<u>Name and address of manufacturer/ manufacturer's representative</u>	
7. <u>組立工場の名称および所在地</u> : <u>Name(s) and Address(es) of assembly plant(s)</u>	
8. <u>代表車両の写真および/または図面</u> : <u>Photograph(s) and/or drawing(s) of a representative vehicle</u>	
9. <u>ソフトウェア更新</u> <u>Software Updates</u>	
9.1. <u>当該車両型式の一般構造特性</u> : <u>General construction characteristics of the vehicle type</u>	
9.2. <u>ソフトウェア更新管理システムの適合認定書の番号</u> : <u>The number of the Certificate of Compliance for Software Update Management System</u>	
9.3. <u>セキュリティ対策</u> <u>Security measures.</u>	
9.3.1. <u>更新プロセスが安全に実施されることについて説明した認可対象の車両型式に関する文書</u> : <u>Documents for the vehicle type to be approved describing that the update process will be performed securely</u>	
9.3.2. <u>車両上の RXSWIN が不正な改ざんから保護されることについて説明した認可対象の車両型式に関する文書</u> : <u>Documents for the vehicle type to be approved describing that the RXSWINs on a vehicle are protected against unauthorized manipulation</u>	
9.4. <u>Over the Air ソフトウェア更新</u> <u>Software updates over the air</u>	
9.4.1. <u>更新プロセスが安全に実施されることについて説明した認可対象の車両型式に関する文書</u> : <u>Documents for the vehicle type to be approved describing that the update process will be performed safely</u>	
9.4.2. <u>更新の実行前と実行後に更新に関する情報を車両ユーザーに知らせることがで</u>	

新	旧
<p><u>きる方法 :</u> <u>How a vehicle user is able to be informed about an update before and after its execution.</u></p> <p>9.5. <u>RXSWIN の識別とアクセス</u> <u>Identification and accessibility of RXSWIN</u></p> <p>9.5.1. <u>RXSWIN の読み取り方法に関する情報、または車両に RXSWIN が搭載されていない場合の関連ソフトウェアバージョン :</u> <u>Information on how to read any RXSWIN, or the relevant software version(s) in the case where the RXSWIN is not held on the vehicle</u></p> <p>9.5.2. <u>RXSWIN に関連するすべてのソフトウェアバージョンの監査可能レジスターから情報を取得する方法の説明 :</u> <u>Description of how to access the information from the auditable register of all software versions relevant to any RXSWIN</u></p> <p><u>附則 1 付録 1</u> <u>Annex 1 - Appendix 1</u></p> <p><u>ソフトウェア更新管理システム適合表明書のモデル</u> <u>ソフトウェア更新管理システムに関する要件に対するメーカーの適合表明書</u> <u>Model of declaration of compliance for Software Update Management System</u> <u>Manufacturer's declaration of compliance with the requirements for Software Update Management System</u></p> <p><u>UN 規則 No. 156 の改訂シリーズ番号 :</u> <u>UN Regulation No. 156 series of amendments number</u></p> <p><u>メーカーの名称 :</u> <u>Manufacturer Name</u></p> <p><u>メーカーの所在地 :</u> <u>Manufacturer Address</u></p> <p><u>(メーカーの名称) は、UN 規則 No. 156 の 7.1 項に規定されたソフトウェア更新管理システムに関する要件に適合するために必要なプロセスが導入されており、かつ維持されることを証明する。</u> <u>(Manufacturer Name) attests that the necessary processes to comply with the requirements for the Software Update Management System laid down in paragraph</u></p>	

新	旧
<p><u>7.1 of UN Regulation No. 156 are installed and will be maintained.</u></p> <p><u>署名場所 :</u> <u>Done at</u></p> <p><u>日付 :</u> <u>Date</u></p> <p><u>署名者の氏名 :</u> <u>Name of the signatory</u></p> <p><u>署名者の役職 :</u> <u>Function of the signatory</u></p> <p style="text-align: center;"><u>(メーカーの代理人の印および署名)</u> <u>(Stamp and signature of the manufacturer's representative)</u></p>	
<p><u>TRIAS 18(2)-R073(1)-00</u> <u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (単品))</u></p> <p><u>1. 総則</u> <u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (単品)) の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号) に定める「協定規則第 73 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。</u></p> <p><u>2. 測定値の末尾処理</u> <u>測定値の末尾処理は、小数第 1 位を四捨五入し、整数位まで記載する。</u></p> <p><u>付表</u> <u>Attached Table</u> <u>(別紙参照)</u></p>	(新設)
<p><u>TRIAS 18(2)-R073(2)-00</u> <u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (車両))</u></p> <p><u>1. 総則</u></p>	(新設)

新			旧														
<p><u>側面保護装置試験（協定規則第 73 号（車両）の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）に定める「協定規則第 73 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。</u></p> <p>2. <u>測定値の末尾処理</u> 測定値の末尾処理は、小数第 1 位を四捨五入し、整数位まで記載する。</p> <p>付表 <u>Attached Table</u> <u>（別紙参照）</u></p>																	
<p>TRIAS 21-R176-01 視界アシスタント試験(協定規則第 176 号)</p> <p>1. ～3. (略)</p> <p>付表</p> <p>視界アシスタントの試験記録及び成績 Field of Vision Assistant Test Data Record Form</p> <p>(略)</p> <p>3. 確認結果 Result of confirming</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(略)</th> <th>(略)</th> <th>(略)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.1.6.</td> <td>5.1.4.(g)を除き、運転者は、5.1.4項に従い表示される機能内容または情報量あるいはその両方を調整することが可能であるものとする。車両マスターコントロールスイッチが再び起動された際には、直前の設定が初期設定であるものとする。個人設定があれば、それを代用してもよい。 <u>本規定は、リセットなどの目的で車両の電気回路を切断了後には適用されない。</u> It shall be possible for the driver to adjust the functional content or the amount of information or both to be displayed in accordance with paragraph 5.1.4. except subparagraph 5.1.4.(g). The last setting shall be the initial setting when the vehicle master control</td> <td>適・否 Pass・Fail</td> </tr> </tbody> </table>			(略)	(略)	(略)	5.1.6.	5.1.4.(g)を除き、運転者は、5.1.4項に従い表示される機能内容または情報量あるいはその両方を調整することが可能であるものとする。車両マスターコントロールスイッチが再び起動された際には、直前の設定が初期設定であるものとする。個人設定があれば、それを代用してもよい。 <u>本規定は、リセットなどの目的で車両の電気回路を切断了後には適用されない。</u> It shall be possible for the driver to adjust the functional content or the amount of information or both to be displayed in accordance with paragraph 5.1.4. except subparagraph 5.1.4.(g). The last setting shall be the initial setting when the vehicle master control	適・否 Pass・Fail	<p>TRIAS 21-R176-01 視界アシスタント試験(協定規則第 176 号)</p> <p>1. ～3. (略)</p> <p>付表</p> <p>視界アシスタントの試験記録及び成績 Field of Vision Assistant Test Data Record Form</p> <p>(略)</p> <p>3. 確認結果 Result of confirming</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(略)</th> <th>(略)</th> <th>(略)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.1.6.</td> <td>5.1.4.(g)を除き、運転者は、5.1.4項に従い表示される機能内容または情報量あるいはその両方を調整することが可能であるものとする。車両マスターコントロールスイッチが再び起動された際には、直前の設定が初期設定であるものとする。個人設定があれば、それを代用してもよい。 It shall be possible for the driver to adjust the functional content or the amount of information or both to be displayed in accordance with paragraph 5.1.4. except subparagraph 5.1.4.(g). The last setting shall be the initial setting when the vehicle master control switch is activated again. If any personal settings are available, they may be used alternatively.</td> <td>適・否 Pass・Fail</td> </tr> </tbody> </table>			(略)	(略)	(略)	5.1.6.	5.1.4.(g)を除き、運転者は、5.1.4項に従い表示される機能内容または情報量あるいはその両方を調整することが可能であるものとする。車両マスターコントロールスイッチが再び起動された際には、直前の設定が初期設定であるものとする。個人設定があれば、それを代用してもよい。 It shall be possible for the driver to adjust the functional content or the amount of information or both to be displayed in accordance with paragraph 5.1.4. except subparagraph 5.1.4.(g). The last setting shall be the initial setting when the vehicle master control switch is activated again. If any personal settings are available, they may be used alternatively.	適・否 Pass・Fail
(略)	(略)	(略)															
5.1.6.	5.1.4.(g)を除き、運転者は、5.1.4項に従い表示される機能内容または情報量あるいはその両方を調整することが可能であるものとする。車両マスターコントロールスイッチが再び起動された際には、直前の設定が初期設定であるものとする。個人設定があれば、それを代用してもよい。 <u>本規定は、リセットなどの目的で車両の電気回路を切断了後には適用されない。</u> It shall be possible for the driver to adjust the functional content or the amount of information or both to be displayed in accordance with paragraph 5.1.4. except subparagraph 5.1.4.(g). The last setting shall be the initial setting when the vehicle master control	適・否 Pass・Fail															
(略)	(略)	(略)															
5.1.6.	5.1.4.(g)を除き、運転者は、5.1.4項に従い表示される機能内容または情報量あるいはその両方を調整することが可能であるものとする。車両マスターコントロールスイッチが再び起動された際には、直前の設定が初期設定であるものとする。個人設定があれば、それを代用してもよい。 It shall be possible for the driver to adjust the functional content or the amount of information or both to be displayed in accordance with paragraph 5.1.4. except subparagraph 5.1.4.(g). The last setting shall be the initial setting when the vehicle master control switch is activated again. If any personal settings are available, they may be used alternatively.	適・否 Pass・Fail															

新			旧		
	switch is activated again. If any personal settings are available, they may be used alternatively. <u>This provision does not apply after a vehicle electric circuit disconnection e.g. for reset.</u>				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
TRIAS 22-R017(1)-05 座席及び座席取付装置試験（協定規則第17号（乗用等）） (略)			TRIAS 22-R017(1)-05 座席及び座席取付装置試験（協定規則第17号（乗用等）） (略)		
付表 座席及び座席取付装置の試験記録及び成績（乗用等） Seats and Seat Anchorages Test Data Record Form (Passenger vehicle, etc.) 協定規則第17号 Regulation No. 17 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe			付表 座席及び座席取付装置の試験記録及び成績（乗用等） Seats and Seat Anchorages Test Data Record Form (Passenger vehicle, etc.) 協定規則第17号 Regulation No. 17 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe		
1. ～ 3. (略)			1. ～ 3. (略)		
4. 試験成績 Test results (1) ～ (3) (略) (4) 不使用位置 Non-Use Positions			4. 試験成績 Test results (1) ～ (3) (略) (4) 不使用位置 Non-Use Positions		
5.4.1. ～ 5.8.4.4. (略)	(略)	(略)	5.4.1. ～ 5.8.4.4. (略)	(略)	(略)
5.8.4.5.	ヘッドレストの不使用位置の存在を絵文字（説明文を含めてもよい）の形でラベル表示するものとする。そのラベルは、ヘッドレストが不使用位置にある状態を明示するか、またはヘッドレストが不使用位置にあるか乗員が判断できる情報を与えるものとする。そのラベルは、 <u>車両の指定着座位置に乗り込む際に乗員が明瞭に視認できるように耐久性をもって貼付及び配置されるものとする。考えられる絵文字のデザイン例を図1に示す。</u> The presence of a non-use position of a head restraint shall be marked with a label, in the form of a pictogram	適・否 Pass・Fail	5.8.4.5.	ヘッドレストの不使用位置の存在を絵文字（説明文を含めてもよい）の形でラベル表示するものとする。そのラベルは、ヘッドレストが不使用位置にある状態を明示するか、またはヘッドレストが不使用位置にあるか乗員が判断できる情報を与えるものとする。そのラベルは、 <u>乗車して指定着座席位置に座った乗員が明瞭に視認できるように耐久性をもって貼付及び配置されるものとする。考えられる絵文字のデザイン例を図1に示す。</u> The presence of a non-use position of a head restraint shall be marked with a label, in the form of a pictogram	適・否 Pass・Fail

新				旧			
which may include explanatory text. The label shall either provide an indication when the head restraint is in a non-use position or provide information to enable an occupant to determine whether the head restraint is in a non-use position. The label shall be durably affixed and located such that it is clearly visible by an occupant when entering the vehicle to the designated seating position. Examples of possible designs of pictograms are shown in Figure 1.				which may include explanatory text. The label shall either provide an indication when the head restraint is in a non-use position or provide information to enable an occupant to determine whether the head restraint is in a non-use position. The label shall be durably affixed and located such that it is clearly visible by an occupant when entering the vehicle to the designated seating position. Examples of possible designs of pictograms are shown in Figure 1.			
(略)				(略)			
以下(略)				以下(略)			
TRIAS 32-J052R048-06 灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験				TRIAS 32-J052R048-06 灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験			
1. ～3. (略)				1. ～3. (略)			
別表 (略)				別表 (略)			
付表 1				付表 1			
灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置の試験記録及び成績 Installation of Lamps, Reflex Reflectors and Direction Indicator Lamps Test Data Record Form				灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置の試験記録及び成績 Installation of Lamps, Reflex Reflectors and Direction Indicator Lamps Test Data Record Form			
(略)				(略)			
1. 一般規定				1. 一般規定			
General				General			
項番号	項目	判定	備考	項番号	項目	判定	備考
(略)				(略)			
3. 31. 12.	別紙 14 に図示する軌道予測の場合、 3. 31. 11. の要件にかかわらず、運転支援プロジェクションは、車両の重心の軌道予測に応じて変形することができる。運転支援プロジェクションは装備した付属品及び被牽引車(該当する場合)を含めた車両の幅より広く	適・否 Pass・Fail		3. 31. 12.	別紙 14 に図示する軌道予測の場合、 3. 31. 11. の要件にかかわらず、運転支援プロジェクションは、車両の重心の軌道予測に応じて変形することができる。運転支援プロジェクションは装備した付属品及び被牽引車(該当する場合)を含めた車両の幅より広く	適・否 Pass・Fail	

新				旧			
	<p>ならないものとし、いかなる場合でも、 2,600mmを超えないものとする。</p> <p><u>In the case of trajectory prediction illustrated in Appendix 14, The Driver Assistance Projection may be adapted according to the predicted trajectory of the centre of gravity of the vehicle irrespective of the requirements of paragraph 3.31.11. It shall not be wider than the width of the vehicle including any fitted accessories and trailer if applicable and, in any case, shall not be more than 2,600 mm.</u></p>				<p>ならないものとし、いかなる場合でも、 2,600mmを超えないものとする。</p> <p><u>(新設)</u></p>		
3.33	<p>後退時プロジェクションに関する一般規定に関する一般規定</p> <p><u>General provisions relating to reversing projection</u></p>	<p>適・否</p> <p><u>Pass・Fail</u></p>		<u>(新設)</u>			
3.33.1.	<p>後退時プロジェクションについては取扱説明書において説明がなされるものとする。</p> <p><u>The reversing projection shall be explained in the owner's handbook.</u></p>	<p>適・否</p> <p><u>Pass・Fail</u></p>		<u>(新設)</u>			
3.33.2.1.	<p>別紙15に示された基本要素のみを使用するものとする。</p> <p><u>The reversing projection shall use only the basic elements listed in Annex 15.</u></p>	<p>適・否</p> <p><u>Pass・Fail</u></p>		<u>(新設)</u>			
3.33.2.2.	<p>1つ以上の基本要素によって一列に構成されるものとする。</p> <p><u>The reversing projection shall be constituted by one or more basic elements of the same type in a line.</u></p>	<p>適・否</p> <p><u>Pass・Fail</u></p>		<u>(新設)</u>			
3.33.2.3.	<p>基本要素の数、サイズ、比率および基本要素間の間隔は、4.30.5の要件を満たす場合には制限されない。</p> <p><u>The number, size, ratio and the spacing between the basic elements in the reversing projection are not restricted, provided that the requirements of paragraph 4.30.5. are met.</u></p>	<p>適・否</p> <p><u>Pass・Fail</u></p>		<u>(新設)</u>			
3.33.4.	<p>複数のプロジェクションが同時に点灯する</p>	<p>適・否</p>		<u>(新設)</u>			

新				旧			
	<p><u>場合、投影された表示は互いに重ならないものとする。</u></p> <p><u>When more than one projection is switched ON simultaneously, the projected patterns shall not overlap each other.</u></p>	<p><u>Pass・Fail</u></p>					
3.33.5.	<p><u>前面ガラスの窓ふき器が作動し、かつ、その連続作動が少なくとも2分間継続した場合、光度が8.00×10^3cdを超える後退時プロジェクションは、消灯させるか、光度を8.00×10^3cd以下に低減させるものとする。本要件への適合性は、車両後退表示投影装置の型式認可時に確認され、関連する通知書に記載されるものとする。</u></p> <p><u>When the windshield wiper is switched ON and its continuous operation has occurred for a period of at least two minutes, the reversing projection whose luminous intensity exceeds 8.00×10^3 cd shall either be switched OFF, or have its luminous intensity reduced to a value less than or equal to 8.00×10^3 cd. The conformity to this requirement shall be verified at the time of the reversing projector type approval and indicated in the related communication form.</u></p>	<p><u>適・否</u></p> <p><u>Pass・Fail</u></p>		(新設)			
3.33.6.	<p><u>申請者は、後退時プロジェクションが協定期則第158号に定められた後退時車両直後確認装置の性能に影響を与えないことを証明するものとする。</u></p> <p><u>The applicant shall provide sufficient evidence that the reversing projection will not negatively affect rear camera system performance as defined in UN Regulation No. 158.</u></p>	<p><u>適・否</u></p> <p><u>Pass・Fail</u></p>		(新設)			

2. 個別規定

2. 個別規定

新									旧								
Individual									Individual								
項番号	項目	装備	取付位置及び個数	幾何学的視認性又は視認性	方向	電気結線	点灯操作状態表示装置又は点灯作動状態表示装置	その他の要件	項番号	項目	装備	取付位置及び個数	幾何学的視認性又は視認性	方向	電気結線	点灯操作状態表示装置又は点灯作動状態表示装置	その他の要件
(略)									(略)								
4.25	車室外乗降支援灯 Exterior courtesy lamps	有・無 Y / N	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	—	適・否 Pass・Fail	—	適・否 Pass・Fail	4.25	車室外乗降支援灯 Exterior courtesy lamps	有・無 Y / N	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	—	適・否 Pass・Fail	—	—
4.27	低速走行時照 射灯 Manoeuvring lamps	有・無 Y / N	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	—	適・否 Pass・Fail	4.27	低速走行時側 方照射灯 Manoeuvring lamps	有・無 Y / N	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	—	適・否 Pass・Fail
4.30	車両後退表示 投影装置 Reversing projection	有・無 Y / N	適・否 Pass・Fail	—	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	—	適・否 Pass・Fail	(新設)								
TRIAS 32-R149-02 照射灯火試験（協定規則第 149 号（前照灯）） (略) 付表 道路照明装置の試験記録及び成績 Road Illumination Device Test Data Record Form (略)									TRIAS 32-R149-02 照射灯火試験（協定規則第 149 号（前照灯）） (略) 付表 道路照明装置の試験記録及び成績 Road Illumination Device Test Data Record Form (略)								
4.	一般技術要件								4.	一般技術要件							

新			旧		
	General technical requirements			General technical requirements	
(略)			(略)		
4.11.	機械的または電気機械的構造のテスト <u>走行ビームとすれ違いビームを交互に発生し、あるいは屈曲照明を目的とするすれ違いビームおよび/または走行ビームを発生するように設計されたヘッドランプまたはAFSについて、これらの目的のためにそのヘッドランプおよび照明ユニットに組み込まれた機械的、電気機械的またはその他の装置は以下のように製造されるものとする：</u> Testing of mechanical or electromechanical structures <u>On headlamps or AFS designed to provide alternately a driving-beam and a passing-beam, or a passing-beam and/or a driving-beam designed to become bend lighting, any mechanical, electromechanical or other device incorporated in the headlamp and lighting unit(s) for these purposes shall be so constructed that:</u>	適 / 否 Pass / Fail	4.11.	機械的または電気機械的構造のテスト Testing of mechanical or electromechanical structures	適 / 否 Pass / Fail
4.11.1.	<u>当該装置は、通常の使用条件下で 50,000 回の動作に耐えられる堅牢性を有する。</u> <u>The device is robust enough to withstand 50,000 operations under normal conditions of use.</u>	適 / 否 Pass / Fail	4.11.1.	<u>走行ビームとすれ違いビームを交互に発生し、あるいは屈曲照明を目的とするすれ違いビームおよび/または走行ビームを発生するように設計されたヘッドランプまたはAFSについて、これらの目的のためにそのヘッドランプおよび照明ユニットに組み込まれた機械的、電気機械的またはその他の装置は以下のように製造されるものとする：</u> <u>On headlamps or AFS designed to provide alternately a driving-beam and a passing-beam, or a passing-beam and/or a driving-beam designed to become bend lighting, any mechanical, electromechanical or other device incorporated in the headlamp and lighting unit(s) for these purposes shall be so constructed that:</u>	適 / 否 Pass / Fail
<u>(削除)</u>			<u>4.11.1.1.</u>	<u>当該装置は、通常の使用条件下で 50,000 回の動作に耐えられる堅牢性を有する。</u> <u>The device is robust enough to withstand 50,000 operations under normal conditions of use.</u>	適 / 否 Pass / Fail
<u>4.11.2.</u>	(略)	(略)	<u>4.11.1.2.</u>	(略)	(略)
<u>4.11.2.1.</u>	(略)	(略)	<u>4.11.1.3.</u>	(略)	(略)

新			旧		
4.11.3.	(略)	(略)	4.11.2.	(略)	(略)
4.11.3.1.	(略)	(略)	4.11.2.1.	(略)	(略)
4.11.3.2.	(略)	(略)	4.11.2.2.	(略)	(略)
4.11.4.	(略)	(略)	4.11.3.	(略)	(略)
4.11.4.1.	(略)	(略)	4.11.3.1.	(略)	(略)
4.11.4.2.	(略)	(略)	4.11.3.2.	(略)	(略)
4.11.5.	(略)	(略)	4.11.4.	(略)	(略)
(略)			(略)		
TRIAS 33(3)-R148-02 信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (低速走行時 照射灯))			TRIAS 33(3)-R148-02 信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (低速走行時 側方照射灯))		
1. 総則 信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (低速走行時 照射灯)) の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号) に定める「協定規則第 148 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。			1. 総則 信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (低速走行時 側方照射灯)) の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号) に定める「協定規則第 148 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。		
2. ~4. (略)			2. ~4. (略)		
別表 (略)			別表 (略)		
付表			付表		
灯火信号装置の試験記録及び成績 Light Signalling Device Test Data Record Form			灯火信号装置の試験記録及び成績 Light Signalling Device Test Data Record Form		
(略)			(略)		
低速走行時 照射灯 の試験記録及び成績 Test data record form manoeuvring lamps			低速走行時 側方照射灯 の試験記録及び成績 Test data record form manoeuvring lamps		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
低速走行時 照射灯 の光度 Luminous intensities for manoeuvring lamps			低速走行時 側方照射灯 の光度 Luminous intensities for manoeuvring lamps		
記号 Symbol ML	任意の方向の最大光度(cd) Maximum luminous intensity in any direction(cd)		記号 Symbol ML	任意の方向の最大光度(cd) Maximum luminous intensity in any direction(cd)	
	左 Left	右 Right		左 Left	右 Right
低速走行時 照射灯			低速走行時 側方照射灯		

新		旧	
manoeuvring lamps		manoeuvring lamps	
(略)		(略)	
<p><u>TRIAS 40(2)-R148-01</u> <u>信号灯火試験（協定規則第 148 号（車両後退表示投影装置））</u></p> <p>1. 総則 信号灯火試験（協定規則第 148 号（車両後退表示投影装置））の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）に定める「協定規則第 148 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。</p> <p>2. 測定値及び計算値の末尾処理 測定値及び計算値の末尾処理は、別表により行うものとし、測定ならびに計算が、別表による末尾処理よりも高い精度である場合にあっては、より高い精度による末尾処理としてもよいものとする。</p> <p>3. 測定方法及び測定条件 3.1 測定方法及び測定条件は、協定規則第 148 号に従うものとする。 3.2 自動車に取付けた状態で試験を実施することが困難な場合は、治具等に灯火器単体を車両取付状態と同様に取付けて試験を行うことができる。 3.3 自動車の両側に備える灯火器が同一のものはどちらか片方の灯火器で試験を代表することができる。</p> <p>4. 試験記録及び成績 試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。 なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。 ただし試験成績については記載内容が変わらなければ、別表を作成し添付しても良い。 このときの書式は特に規定しない。 4.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。 4.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。</p> <p>付表 <u>Attached Table</u> （別紙参照）</p>		<p>(新設)</p>	

新	旧
<p><i>TRIAS 43(7)-R138-03</i></p> <p>車両接近通報装置試験（協定規則第 138 号）</p> <p>1. ～ 3. (略) 別表 (略)</p> <p>付表</p> <p>車両接近通報装置試験 Uniform provisions concerning the approval of Quiet Road Transport Vehicles with regard to their reduced audibility <QRTV> Test Data Record Form</p> <p>1. ～ 3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>6. (略)</p> <p>附則 3 (略) Annex3</p> <p>別表 1-1 車両の音圧レベルに関する試験 Appendix 1-1 Vehicle sound level test 定速試験 (略) Constant speed test</p> <p>暗騒音 (略) Ambient Noise</p> <p>試験結果 <u>(前進試験)</u> Test Result <u>in forward motion</u></p> <p><u>(削除)</u></p>	<p><i>TRIAS 43(7)-R138-03</i></p> <p>車両接近通報装置試験（協定規則第 138 号）</p> <p>1. ～ 3. (略) 別表 (略)</p> <p>付表</p> <p>車両接近通報装置試験 Uniform provisions concerning the approval of Quiet Road Transport Vehicles with regard to their reduced audibility <QRTV> Test Data Record Form</p> <p>1. ～ 3. (略)</p> <p>4. 試験成績 Test results</p> <p>6. (略)</p> <p>附則 3 (略) Annex3</p> <p>別表 1-1 車両の音圧レベルに関する試験 Appendix 1-1 Vehicle sound level test 定速試験 (略) Constant speed test</p> <p>暗騒音 (略) Ambient Noise</p> <p>試験結果 <u>(追加)</u> Test Result <u>(追加)</u></p> <p>後退試験 Reversing test</p> <p>暗騒音 Ambient Noise</p>

新

試験結果(後退試験)

Test Result in rearward motion

別表 1-2 5本のマイク使用時の中間処理

Appendix 1-2 Intermediate processing when 5 microphone array is used

試験結果

Test Result

Forward(略)

Reverse

0km/h	Front Mic Left side				Front Mic Right side			
	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight
	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

0km/h	Rear Mic Left side				Rear Mic Right side			
	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight
	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

旧

試験結果(追加)

Test Result(追加)

別表 1-2 5本のマイク使用時の中間処理

Appendix 1-2 Intermediate processing when 5 microphone array is used

試験結果

Test Result

Forward(略)

Reverse

0km/h	Front Mic Left side				Front Mic Right side			
	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft
	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

0km/h	Rear Mic Left side				Rear Mic Right side			
	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft	<u>L</u> MicLeft
	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>	<u>1_0A, j</u>	<u>2_0A, j</u>	<u>3_0A, j</u>	<u>4_0A, j</u>
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

新

6km/h	Front Mic Left side				Front Mic Right side			
	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight
	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

6km/h	Rear Mic Left side				Rear Mic Right side			
	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight
	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

別表 2 (略)
Appendix 2

別表 3(附則 4) (略)
Appendix 3 (Annex4)

TRIAS 44-R046(1)-03

後写鏡等試験 (協定規則第 46 号)

(略)

旧

6km/h	Front Mic Left side				Front Mic Right side			
	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_
	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

6km/h	Rear Mic Left side				Rear Mic Right side			
	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicRight	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_	<u>L</u> MicLeft_
	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j	1_0A.j	2_0A.j	3_0A.j	4_0A.j
Mic 1								
Mic 2								
Mic 3								
Mic 4								
Mic 5								
Mic_0A, j								
Mic_0A, j_RO UND								

別表 2 (略)
Appendix 2

別表 3(附則 4) (略)
Appendix 3 (Annex4)

TRIAS 44-R046(1)-02

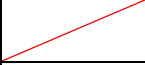
後写鏡等試験 (協定規則第 46 号)

(略)

新			旧		
付表 後写鏡等試験記録及び成績 Rear-View Mirrors, etc. Test Data Record Form 協定規則第 46 号 Regulation No. 46 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (略)			付表 後写鏡等試験記録及び成績 Rear-View Mirrors, etc. Test Data Record Form 協定規則第 46 号 Regulation No. 46 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (略)		
要件			要件		
Paragrap h	Contents	Conformit y	Paragraph	Contents	Conformity
6.1.1.1. ～ 6.1.1.5.	(略)	(略)	6.1.1.1. ～ 6.1.1.5.	(略)	(略)
6.1.1.6.	ミラーを車両に取り付けるための装置は、衝撃を受けた方向にミラーが確実にたわむようにする旋回軸または回転軸（軸が複数ある場合はそのうちの1つ）を軸にした半径 70 mm（カテゴリーL の車両の場合は 50 mm）の円筒が、 <u>2.7 項に定められたとおり</u> 、外部オリジナル面の少なくとも一部を通るように設計されているものとする。 The device for the attachment of mirrors to the vehicle shall be so designed that a cylinder with a 70 mm radius (50 mm in the case of an L-category vehicle), having as its axis the axis, or one of the axes, of pivot or rotation which ensures deflection of the mirror in the direction of impact concerned, passes through at least part of the external original surface <u>as defined in paragraph 2.7.</u>	適 / 否 Pass / Fail	6.1.1.6.	ミラーを車両に取り付けるための装置は、衝撃を受けた方向にミラーが確実にたわむようにする旋回軸または回転軸（軸が複数ある場合はそのうちの1つ）を軸にした半径 70 mm（カテゴリーL の車両の場合は 50 mm）の円筒が、 <u>当該装置が突出している</u> 外部オリジナル面の少なくとも一部を通るように設計されているものとする。 The device for the attachment of mirrors to the vehicle shall be so designed that a cylinder with a 70 mm radius (50 mm in the case of an L-category vehicle), having as its axis the axis, or one of the axes, of pivot or rotation which ensures deflection of the mirror in the direction of impact concerned, passes through at least part of the external original surface <u>where the device is protruding from.</u>	適 / 否 Pass/ Fail
6.1.1.7. ～ 6.3.2.3.	(略)	(略)	6.1.1.7. ～ 6.3.2.3.	(略)	(略)
TRIAS 44-R046(1-2)- <u>03</u> 後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置（協定規則第 46 号） 1.～3.2. (略)			TRIAS 44-R046(1-2)- <u>02</u> 後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置（協定規則第 46 号） 1.～3.2. (略)		

新			旧		
3.3. 倍率係数(-) クラスIV以外：小数第3位を <u>四捨五入し</u> 、小数第2位までとする。 クラスIV：小数第4位を <u>四捨五入し</u> 、小数第3位までとする			3.3. 倍率係数(-) クラスIV以外：小数第3位を <u>切り捨て</u> 、小数第2位までとする。 クラスIV：小数第4位を <u>切り捨て</u> 、小数第3位までとする		
3.4. ~4.2. (略)			3.4. ~4.2. (略)		
付表			付表		
後写鏡等試験記録及び成績（ミラー以外の間接視界装置） Rear-View Mirrors, etc. Test Data Record Form (Devices for indirect vision other than mirrors) 協定規則第46号 Regulation No. 46 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe			後写鏡等試験記録及び成績（ミラー以外の間接視界装置） Rear-View Mirrors, etc. Test Data Record Form (Devices for indirect vision other than mirrors) 協定規則第46号 Regulation No. 46 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe		
(略)			(略)		
要件			要件		
Paragraph	Contents	Conformity	Paragraph	Contents	Conformity
6.2~16.1.	(略)	(略)	6.2~16.1.	(略)	(略)
16.1.2.	作動準備状態（システムの可用性） システムが作動不可であること（例：附則12の2.3.1項(e)に従い、警告戦略および安全コンセプトの説明においてメーカーにより定義されるCMSの故障、または運転者の要求により折り畳み位置にあるCMS）を例えば警告表示、ディスプレイ情報、ステータスインジケータの欠如で示すことによって、運転者が認識できるものとする。運転者のための情報は、使用者向けマニュアルの中で説明されるものとする。 Operating readiness (System availability) Non-operation of the system (e.g. CMS failure as defined by the manufacturer in the explanation of the warning strategy and safety concept according to paragraph 2.3.1. (e) of Annex 12 or CMS in a folded position on driver's request) shall be recognizable to the driver and indicated by e.g. warning indication, display information, absence of status indicator. The information for the driver shall be explained in the	適 / 否 Pass / Fail	16.1.2.	作動準備状態（システムの可用性） システムが作動不可であること（例：CMSの故障または折り畳み位置にあるCMS）を例えば警告表示、ディスプレイ情報、ステータスインジケータの欠如で示すことによって、運転者が認識できるものとする。運転者のための情報は、使用者向けマニュアルの中で説明されるものとする。 Operating readiness (System availability) Non-operation of the system (e.g. CMS failure or CMS in a folded position) shall be recognizable to the driver and indicated by e.g. warning indication, display information, absence of status indicator. The information for the driver shall be explained in the operator's manual.	適 / 否 Pass / Fail

新			旧		
	operator's manual.				
16.1.3. ～ 16.2.4.	(略)	(略)	16.1.3. ～ 16.2.4.	(略)	(略)
(削除)	(削除)	(削除)	16.2.5.	<u>外部監視用カメラは地上 2 m に取付けるか、車両の全幅から 50 mm を超えて突出しないものとし、かつ 2.5 mm 以上の曲率半径を有するものとする。</u> <u>Exterior surveillance cameras either shall be mounted at least 2 m above the ground, or shall not project more than 50 mm beyond the overall width of the vehicle measured without this device and have a radii of curvature of not less than 2.5 mm.</u>	<u>適 / 否</u> <u>Pass / Fail</u>
16.3.	<u>監視カメラモニター記録装置</u> <u>Surveillance Camera-Monitor-Recording Devices</u>		(新設)		
16.3.2.	<u>16.3.1 項の規定にかかわらず、車両が技術的に許容できる最大質量に対応する負荷を加えられた状態で、地上 2 m 未満の位置に取り付けられた外部監視カメラは、当該装置を除いて測定した車両の全幅から 50 mm を超えて突出しないものとし、6.2.2.1.1 項から 6.2.2.1.5 項に従った曲率半径を有するか、または協定規則第 46 号に基づき認可されたクラス II もしくは III の間接視界装置のハウジングに一体化されているものとする。</u> <u>Notwithstanding the provisions of paragraph 16.3.1., exterior surveillance cameras mounted below 2 m from the ground when the vehicle is under a load corresponding to its maximum technical permissible mass shall not project more than 50 mm beyond the overall width of the vehicle measured without this device and shall have radii of curvature according to paragraphs 6.2.2.1.1. to 6.2.2.1.5. or shall be integrated in a housing of a Class II or III device for indirect vision approved under Regulation No. 46.</u>	<u>適 / 否</u> <u>Pass / Fail</u>	(新設)		
TRIAS 44-R046(2)-04 後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験（協定規則第 46 号） (略)			TRIAS 44-R046(2)-03 後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験（協定規則第 46 号） (略)		

新			旧		
付表 1 後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験記録及び成績 Rear-View Mirrors, etc. and Rear-View Mirrors, etc. Mounting Test Data Record Form 協定規則第 46 号 Regulation No. 46 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (略)			付表 1 後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験記録及び成績 Rear-View Mirrors, etc. and Rear-View Mirrors, etc. Mounting Test Data Record Form 協定規則第 46 号 Regulation No. 46 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (略)		
要件			要件		
Paragraph	Contents	Conformity	Paragraph	Contents	Conformity
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
15.2.4 ～ 15.2.4.9.1 . 15.2.4.9.2 . <u>15.2.4.9.3</u> .	(略)	(略)	15.2.4 ～ 15.2.4.9.1. 15.2.4.9.2. <u>(新設)</u>	(略)	(略)
付表 2			付表 2		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
<u>16.3.</u>	<u>監視カメラモニター記録装置</u> <u>Surveillance Camera-Monitor-Recording Devices</u>		<u>(新設)</u>		
<u>16.3.1.</u>	<u>車両にその最大技術許容質量に相当する負荷がかかっている場合、外部監視カメラは地上から最低 2 m の高さに取り付けるものとする。</u> <u>Exterior surveillance cameras shall be mounted at least 2 m above the ground when the vehicle is under a load corresponding to its maximum technical permissible mass.</u>	<u>適 / 否</u> <u>Pass /</u> <u>Fail</u>	<u>(新設)</u>		
<u>16.3.4.</u>	<u>監視カメラモニター記録装置のモニターは、6.2.2 項から 6.2.2.1.1 項および 6.2.2.1.4 項の規定を満たすものとする。</u> <u>Monitors of a surveillance camera-monitor-recording device shall fulfil the provisions of paragraphs 6.2.2. to 6.2.2.1.1. and 6.2.2.1.4.</u>	<u>適 / 否</u> <u>Pass /</u> <u>Fail</u>	<u>(新設)</u>		

新			旧		
TRIAS_44(2)-J130-01 後方視界看視装置取付装置等試験 (略)			TRIAS_44(2)-J130-01 後方視界看視装置取付装置等試験 (略)		
付表 後方視界看視装置取付装置等試験 (略)			付表 後方視界看視装置取付装置等試験 (略)		
1. ~2. (略)			1. ~2. (略)		
3.	取付要件		3.	取付要件	
3.1. ~ 3.4.	(略)	(略)	3.1. ~ 3.4.	(略)	(略)
3.5.	作動停止 後方視界看視装置は、後退イベントが開始された時から、運転者が他のカメラの画面に切り替える時、 <u>変速装置が後退位置ではなくなった時又は後退イベントが終了する時まで</u> 、近接後方視界を表示し続けなければならない。 ただし、車両が後退していないときは、当該画面を手動でオフに切り替えることができる。 <u>連結装置による連結を検知した場合は近接後方視界を非表示としてもよい。この場合において画像表示装置には連結された被牽引自動車の後方に備えたカメラの画像その他の画像を表示してもよい。</u>	適／否	3.5.	作動停止 後方視界看視装置は、後退イベントが開始された時から、運転者が他のカメラの画面に切り替える時、後退イベントが終了する時又は車両が連結装置による連結を検知する時まで、近接後方視界を表示し続けなければならない。 ただし、車両が後退していないときは、当該画面を手動でオフに切り替えることができる。	適／否
3.6.	<u>一時的な変更</u> <u>衝突の危険性がある場合、車両が直進していない場合その他運行中の視界を改善するために、画面を一時的に変更してもよい。この画面の変更中においては別添 129「後方視界看視装置の技術基準」3.2.1.および3.2.1.1.に規定された要件は満たされなくてもよい。</u> <u>技術機関に対し、この画面の変更によって安全性が増すことを証明するものとする。</u>	適／否	3.6.	<u>画面の自動変更</u> <u>衝突のリスクに係る信号が入力される時は、画面の視界を変更して衝突領域に焦点を当ててもよい。技術機関に対し、この画面の変更によって安全性が増すことを証明するものとする。</u> <u>車両が直進していない状態あるいはそれに相当する信号が入力されたときは、車両の軌道に追従して画面の視界を変更してもよい。</u>	適／否
TRIAS_99-R156-0 2 (略)			TRIAS_99-R156-0 1 (略)		
付表 Attached Table			付表 Attached Table		

新			旧		
プログラム等改変業務管理システム試験記録及び成績 SOFTWARE UPDATE MANAGEMENT SYSTEM TEST DATE RECORD FORM (協定規則第 156 号 (規則 7. 1. プログラム等改変業務管理システムに関する要件)) (略) ○試験成績 Test Results (略)			プログラム等改変業務管理システム試験記録及び成績 SOFTWARE UPDATE MANAGEMENT SYSTEM TEST DATE RECORD FORM (協定規則第 156 号 (規則 7. 1. プログラム等改変業務管理システムに関する要件)) (略) ○試験成績 Test Results (略)		
要件 Requirements	内容 Contents	適合性 Conformity	要件 Requirements	内容 Contents	適合性 Conformity
7. 1. 1.	(略)		7. 1. 1.	(略)	
7. 1. 1. 1. ～ 7. 1. 1. 2.	(略)	(略)	7. 1. 1. 1. ～ 7. 1. 1. 2.	(略)	(略)
<u>7. 1. 1. 3.</u>	<u>A process whereby the vehicle manufacturer assigns a dedicated RXSWIN for every Regulation No. X type approval to which the vehicle manufacturer executes software updates to type approval relevant software of the Electronic Control System contributing to the UN Regulation No. X type approval relevant characteristics.</u>	<u>pass / fail / N.A</u>	<u>新設</u>	<u>新設</u>	<u>新設</u>
7. 1. 1. <u>4.</u> ～ 7. 1. 1. <u>13.</u>	(略)	(略)	7. 1. 1. <u>3.</u> ～ 7. 1. 1. <u>12.</u>	(略)	(略)
7. 1. 2. ～ 7. 1. 3.	(略)	(略)	7. 1. 2. ～ 7. 1. 3.	(略)	(略)
<u>7. 1. 4.</u>	<u>The vehicle manufacturer shall not execute software updates to vehicles approved to the 01 series of amendments of this Regulation already registered in the market, unless an RXSWIN has been assigned to every Regulation No. X type approval assessed during the performing of the process in paragraph 7. 1. 1. 9.</u>	<u>pass / fail / N.A</u>	<u>新設</u>	<u>新設</u>	<u>新設</u>
7. 1. <u>5.</u>	(略)	(略)	7. 1. <u>4.</u>	(略)	(略)
(略)			(略)		

新	旧

附則（令和8年6月29日規程第6号）

この規程は、令和8年6月30日から施行する。

付表

二輪自動車等の施錠装置の試験記録及び成績(協定規則第62号)

(Uniform provisions concerning the approval of power-driven **vehicles** with handlebars with **regard** to their protection against unauthorized Test Data Record Form)

試験期日 Test date		試験場所 Test site		試験担当者 Tested by	
改訂番号 Series No.		補足改訂番号 Suppl. No.			

1. 試験自動車及び装置の型式

Test vehicle and Device

自動車の車名及び型式(類別) Make and Type(variant)		
車台番号 Chassis No.		
装置の製作者及び型式 Manufacturer and type of device		

2. 備考

Remarks

3. 試験成績

Test results

5.	一般仕様 General specifications	
5.1.	保護装置は以下のように設計されていなければならない。 The protective device shall be so designed that;	
5.1.1.	車両を操舵、または真っ直ぐ 運転もしくは移動 させるためには、保護装置を作動させないようにする必要がある。 It is necessary to put it out of action in order to enable the vehicle to be steered, or to be driven or moved forward in a straight line,	適 / 否 Pass Fail
5.1.2.	タイプ4の保護装置の場合、トランスミッションを解錠するために、保護装置を作動させないようにする必要があるように設計されていなければならない。この装置が駐車装置の制御により作動する場合は、その車両のエンジンを不作用にする装置と共に働くものでなければならない。 In the case of protective devices of type 4, the device shall be so designed that it is necessary to put it out of action in order to release the transmission . If this missondevice is activated by the control of the parking device it must act in conjunction with the device which deactivates the engine of the vehicle.	適 / 否 Pass Fail
5.1.3.	ロックピン が完全にかみ合っている位置、または完全にはずれている位置でのみキーを引抜くことが可能でなければならない。保護装置のキーが挿入されていても、 ロックピン が引き続いてかみ合いを起こす危険のあるようなキーの中間位置は排除しなければならない。 It shall only be possible to extract the key with the bolt in the fully engaged or in the fully disengaged position. Any intermediate position of the key which risks subsequent engagement of the bolt, even if the key of the protective device is inserted, shall be excluded.	適 / 否 Pass Fail
5.2.	5.1. 項の要件は、1 個のキーを1回使用することによって、満たされなければならない。 The requirements of paragraph 5.1. shall be met by the single application of one key.	適 / 否 Pass Fail
5.3.	上記5.1.項に述べた保護装置およびそれが作用する自動車の装置は、例えば一般大衆が手に入れやすい安価で簡単に隠すことのできる工具、装置または制作物を使用して迅速に、かつ周囲の注意を引くことなしに開けられたり、効果のないものにされたり、または破壊されたりできないように設計されていなければならない。 The protective device referred to in paragraph 5.1. above, and the vehicle components on which it operates, shall be so designed, that it cannot rapidly and without attracting attention, be opened, rendered ineffective, or destroyed by, for example, the use of low-cost, easily-concealed tools, equipment or fabrications readily available to the public at large.	適 / 否 Pass Fail
5.4.	保護装置は、本来の装置(即ち最初の小売り販売前に車両のメーカーが取付けた装置)の1つとして車両に取り付けられていなければならない。ロックは保護装置内にしっかりと取付けられていなければならない。(ロックをキーで抜き出すことができる場合、かつカバーや他の保持装置が取除かれた後は、これは本要件に矛盾するものではない。) The protective device shall be mounted on the vehicle as an item of original equipment (i.e. equipment installed by the vehicle manufacturer prior to first retail sale). The lock shall be securely assembled in the protective device. (If the lock can be extracted using the key and after the cover or any other retention device has been removed, this is not in contradiction with the requirement).	適 / 否 Pass Fail
5.5.	キー・ロッキング・システムは、少なくとも1000の異なったキーの組み合わせ、または1000以下の場合には、1年間に製造された車両の総数と等しい数でなければならない。1型式の車両で各組合せが発生する頻度はおよそ1000につき1でなければならない。 The key locking system shall provide at least 1,000 different key combinations or a number equal to the total number of vehicles manufactured annually if less than 1,000. In vehicles of one type the frequency of occurrence of each combination shall be roughly one per 1,000.	適 / 否 Pass Fail
5.6.	キーおよびロックには見てわかるようなコード記号をつけてはならない。 The key and lock shall not be visibly coded.	適 / 否 Pass Fail
5.7.	ロックは、ロック位置にある時、組合せたキー以外のものによって、0.245 mdaN未満のトルクでロックシリンダーを回転させることができないように設計され、組立てられ、取付けられていなければならない、そして The lock shall be so designed, constructed and fitted that turning of the lock cylinder, when in the locked position, with a torque of less than 0.245 mdaN is not possible with anything other than the mating key, and	適 / 否 Pass Fail

5.7.1.	<p>ピン・タンブラー付きロック・シリンダーに対しては、同じ方向に作動する2つを超える同一タンブラーが互いに隣接してはならず、ロックの中で同一のタンブラーは60%を超えてはならない。</p> <p>For lock cylinders with pin tumblers no more than two identical tumblers operating in the same direction shall be positioned adjacent to each other, and in a lock there shall not be more than 60 % identical tumblers,</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
5.7.2.	<p>ディスク・タンブラー付きロック・シリンダーに対しては、同じ方向に作動する2つを超える同一のタンブラーが互いに隣接してはならず、ロックの中で同一のタンブラーは50%を超えてはならない。</p> <p>For lock cylinders with disc tumblers no more than two identical tumblers operating in the same direction shall be positioned adjacent to each other, and in a lock there shall not be more than 50 % identical tumblers.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
5.8.	<p>保護装置は車両がエンジンを作動して走行している間に、特に安全性をおびやかすような偶然のエンジン作動の遮断の危険を発生しないものでなければならない。</p> <p>Protective devices shall be such as to exclude any risk, while the vehicle is in motion with engine running, of accidental blockage likely to compromise safety in particular.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
5.9.	<p>保護装置は、タイプ1、タイプ2またはタイプ3の場合、作動時に、ステアリング・シャフトの軸回りに静的条件下で両方向に20 mdNのトルクがかけられた時、安全性をおびやかすような損傷をステアリング機構に与えることなく、それに耐える強度を持たなければならない。</p> <p>The protective device, if it is of type 1, type 2 or type 3, shall, in its activated position, be strong enough to withstand, without damage to the steering mechanism likely to compromise safety, the application of a torque of 20 mdaN about the axis of the steering shaft in both directions under static conditions.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
5.10.	<p>保護装置は、タイプ1、タイプ2またはタイプ3の場合、ステアリングが前方直進状態から少なくとも20° 左および/または右の角度の時にのみロックするように設計されていなければならない。</p> <p>The protective device, if it is of type 1, type 2 or type 3, shall be so designed that the steering can only be locked at an angle of at least 20 degrees to the left and/or the right of the straight ahead position.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
5.11.	<p>不正使用を防止するための電気機械および電子装置が装備されている場合、かかる装置は5項および6項の要件を(必要な変更を加えて)準用するものとする。 車両に組み込まれていない構成部品(例:作動/停止するために使用するキー)は、5項および6項に記載するテスト要件に適合する必要はない。 当該装置の技術的特性により第5項および第6項が適用されない場合は、車両の安全性を維持するために注意が払われていることを検証するものとする。かかる装置の機能プロセスは、車両の安全性を損なう可能性のある遮断または偶発的な機能不全のリスクを防止するための安全措置を組み込むものとする。</p> <p>Electromechanical and electronic devices to prevent unauthorized use, where fitted, shall comply with the requirements of paragraphs 5. and 6., mutatis mutandis. Components that are not embedded in the vehicle (e.g. keys, which are used for activation/deactivation) need not to comply with the test requirements described in paragraphs 5. and 6. If the technology of the device is such that paragraphs 5. and 6. are not applicable, it shall be verified that care has been taken to preserve safety of the vehicle. The functioning process of these devices shall incorporate secure means to prevent any risk of blocking or accidental dysfunction that could compromise the safety of the vehicle.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
5.12.	<p>不正使用を防止するための電気機械および電子装置が装備されている場合、かかる装置は電磁両立性に関する下記の要件に適合するものとする。 UN 規則No. 10 の 06 改訂シリーズの該当する技術規定および過渡規定ならびに附則6に規定されたimmunityテスト方法および附則4と附則5に規定されたエミッションテスト方法に従ってテストを実施するものとする。</p> <p>Electromechanical and electronic devices to prevent unauthorized use, where fitted, shall comply with the following requirements regarding electromagnetic compatibility. Tests shall be performed according to the relevant technical prescriptions and transitional provisions of UN Regulation No. 10, 06 series of amendments and according to the immunity test methods described in Annex 6 and according to the emission test methods described in Annexes 4 and 5.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
5.13.	<p>加えて、デジタルキーは、附則4の規定に適合するものとする。 In addition, digital keys shall comply with the provisions of Annex 4.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>

6.	特定仕様 Particular specifications	
6.1.	5 項に規定された一般仕様に加えて、保護装置は以下に規定する特定仕様に適合しなければならない。 In addition to the general specifications prescribed in paragraph 5., the protective device shall comply with the particular conditions prescribed below:	
6.1.1.	タイプ1またはタイプ2の保護装置の場合、ロックピンが対応するスロットにかみ合うのに適切な位置にハンドルバーがあるとき、キーの動きによってのみロックをかみ合わせることができなければならない。 In the case of protective devices of type 1 or type 2, it shall only be possible to engage the lock by means of a movement of the key, the handlebars being in the position appropriate for the engagement of the bolt in the corresponding slot.	適 / 否 Pass Fail
6.1.2.	タイプ3の保護装置の場合、キーの回転と共に、またはそれに加えて車両のユーザーの別の動作によってのみロックピンにプリロードをかけることができなければならない。5.1.3.項の規定に準じる場合以外は、一旦ロックピンにプリロードがかけられたならば、キーを取除くことができなければならない。 In the case of protective devices of type 3, it shall only be possible to pre-load the bolt by a separate action on the part of the user of the vehicle, combined with or in addition to the rotation of the key. It shall not be possible to remove the key once the bolt has been pre-loaded, except in accordance with the provisions of paragraph 5.1.3. above.	適 / 否 Pass Fail
6.2.	タイプ2およびタイプ3の保護装置の場合、装置がその車両のエンジンを作動させることができる位置にセットされている限り、ロックピンがかみ合うことができなければならない。 In the case of protective devices of type 2 and type 3, it shall not be possible for the bolt to engage so long as the device is set in a position which permits the activation of the engine of the vehicle.	適 / 否 Pass Fail
6.3.	タイプ3の保護装置の場合、その装置が作動するようにセットされている時、装置の作動を妨げることができなければならない。 In the case of protective devices of type 3, when the device is set to act, it shall not be possible to prevent the device from functioning.	適 / 否 Pass Fail
6.4.	タイプ3の保護装置の場合、本規則の附則3に記されている試験の各方向で2,500回のロック・サイクルを終了した後、良好に作動し、特に上記5.7.項、5.8.項、5.9.項および6.3.項の要件を引き続き満たさなければならない。 In the case of protective devices of type 3, the protective device must remain in good working order and must, in particular, continue to meet the requirements of paragraphs 5.7., 5.8., 5.9. and 6.3. above after it has undergone 2,500 locking cycles in each direction of the test specified in Annex 3 of this Regulation.	適 / 否 Pass Fail

3. 試験成績

Test results

附則4 Annex4	デジタルキーに関する安全規定 Safety provisions for digital keys	
1.	一般要件 本附則の目的は、車両の「不正使用防止装置」を操作するためのデジタルキーの文書化および検証に関する要件を定めることである。 The purpose of this Annex is to specify the requirements for documentation and verification for digital keys used to operate the 'device to prevent unauthorized use' of the vehicle.	
3.	文書化 車両メーカーは、型式認可のために以下の文書を提供するものとする： Documentation The vehicle manufacturer shall provide the following documentation for type approval:	
3.1.	認証プロセスの説明。 A description of the authorization process.	適 / 否 Pass Fail
3.2.	失効プロセスの説明。 A description of the revocation process.	適 / 否 Pass Fail
3.3.	機能動作の境界の説明。 A description of the boundary of functional operation.	適 / 否 Pass Fail
3.4.	車両の安全運用を確保するためにデジタルキー失効プロセスの内部に組み込まれた安全対策の説明。 A description of the safety measures designed within the digital key revocation process to ensure safe operation of the vehicle.	適 / 否 Pass Fail
4.	安全運用に関する要件 Requirements for Safe Operation	
4.1.	デジタルキーは、認証プロセスを介してのみ装置に転送されなければならない。 A digital key shall only be transferred to a device via the authorization process.	適 / 否 Pass Fail
4.2.	失効プロセスが存在するものとする。 There shall be a revocation process.	適 / 否 Pass Fail
4.2.1.	デジタルキーの失効は、危険な状態を生じさせないものとする。 ISO 26262 などの機能安全規格および ISO 21448 などの意図した機能の安全性に関する規格を用いたリスク低減分析を実施し、デジタルキーの失効によって生じる車両乗員へのリスクを文書化するとともに、特定されたリスク緩和機能または特性の実装によるリスク低減を文書化しなければならない。 Revocation of a digital key shall not result in an unsafe condition. A risk reduction analysis using functional safety standard such as ISO 26262 and safety of the intended functionality standard such as ISO 21448, which documents the risk to vehicle occupants caused by revocation of a digital key and documents the reduction of risk resulting from implementation of the identified risk mitigation functions or characteristics, shall be performed.	適 / 否 Pass Fail
4.2.2.	認証された登録デジタルキーの数を主ユーザーが確認することが可能であるものとする。 It shall be possible for the primary user(s) to identify the number of authorized registered digital keys.	適 / 否 Pass Fail
4.3.	不正使用防止装置に関する機能動作の境界 Boundary of functional operation for the device to prevent unauthorized use:	
4.3.1.	不正使用防止装置のロック解除には、認証済みの登録デジタルキーが車両の内部で、または車両の近接位置で検出されることが要求されるものとする。 Unlocking of the device to prevent unauthorized use shall require that an authorized registered digital key is detected in the interior of the vehicle, or in close proximity of the vehicle.	適 / 否 Pass Fail
4.4.	詳細情報を車両のオーナーズマニュアルに記載するか、または車内の他の通知手段によって提供するものとする。最低限、この情報は以下を含むものとする。 (a) デジタルキーの認証の方法、 (b) デジタルキーの失効の方法。 Detailed information shall be contained in the owner's manual of the vehicle, or by any other communication means in the vehicle; as a minimum, this information shall include: (a) The method(s) for authorization of the digital key; (b) The method(s) for revocation of the digital key.	適 / 否 Pass Fail

<p>5.</p>	<p>本システムの有効性は、サイバー攻撃、サイバー脅迫および脆弱性によって損なわれないものとする。セキュリティ対策の有効性は、UN規則No. 155の技術要件を満たすことによって実証されるものとする。</p> <p>The effectiveness of the system shall not be adversely affected by cyber-attacks, cyber threats and vulnerabilities. The effectiveness of the security measures shall be demonstrated by fulfilling the technical requirements of UN Regulation No. 155.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>
<p>6.</p>	<p>検証 デジタルキーの機能の検証は、3項に規定されたメーカーの文書に基づいて実施するものとする。</p> <p>Verification Verification of the functionality of the digital key shall be conducted with the support of the manufacturer's documentation as specified in paragraph 3.</p>	<p>適 / 否 Pass Fail</p>

附表1

Attached Table1

側面保護装置の試験記録及び成績(単品 Part I)

Lateral Protection Devices Test Data Record Form (Device Test Part I)

試験期日 Test date	
試験場所 Test site	
試験担当者 Tested by	

1. 試験自動車又は/及び装置の型式

Test vehicle and/or Device

自動車の車名及び型式(類別) Make and Type(variant)					
車台番号 Chassis No.					
車両条件 Vehicle condition	合計 Total	第1軸 1st axle	第2軸 2nd axle	第3軸 3rd axle	第4軸 4th axle
車両の最大許容質量 Maximum permissible mass [kg]					
試験時質量 Mass of vehicle when tested [kg]					
タイヤサイズ及び空気圧 Tyre size and pressure [kPa]	/	()	()	()	()
車幅 Vehicle width [m]					

2. 側面保護装置の諸元

Specification of LPD

材質 Material	
断面形状 Shape of section	
寸法(長さ×奥行き×高さ) Dimension (Length×Depth×Height) [mm]	
ステー形状 Shape of stay	
LPDを取り付けてもよい車両カテゴリー Vehicle category on which the LPD may be installed	

3. 12.10.の試験条件(※該当する試験番号を○で囲むこと)

Test method of 12.10. (※Draw a circle around the applicable method number.)

I.	側面保護装置が装着される自動車の場合 In the case of a vehicle of the type for which LPD is installed
II.	側面保護装置が装着される自動車の車枠の一部を用いる場合 In the case part of the chassis of the vehicle type for which the LPD is intended is used
III.	側面保護装置をリジッド試験ベンチに装備する場合 In the case LPD is installed on a rigid test bench
IV.	負荷荷重試験を力学的解析で代用(計算書等を添付すること) Dynamic analysis is substituted for the force applying test. (The calculation data shall be attached.)

4. 試験機器

Test equipment

試験機器 Test equipment	メーカー・型式・シリアル番号 Manufacturer・Type・Serial number	検定日 Test date	検定有効日 Expiry date

5. 備考(※13.の適用除外を適用する場合はここに記載)

Remarks (※If the exemption in item 13. applies, please specify it here)

6. 試験成績

Test results

要件 Requirements		適合性
Paragraph	Contents	Conformity
12.2.	<p>LPD の外面は、滑らかで、かつ、可能な限り前から後まで途切れがないものとする。ただし、重ね合わせる端面を後向きか下向きにすれば、隣接部分を重ね合わせてもよい。また、縦方向に測定した長さが25 mm以下の隙間を残してもよいが、この場合は後方部分が前方部分より外側に突出しないことを条件とする。ボルトまたはリベットのドーム型ヘッドは、表面から10 mm以内の範囲で突出してもよく、その他の部品についても、それらが滑らかで、かつ同様の丸みを帯びていれば、同範囲で突出してもよい。直径100 mmの球体が接触する可能性のある外側の端部および角にはすべて、半径2.5 mm以上の丸みをつけるものとする。5 mm未満の範囲で突出するものは、外側に向いている先端が鈍くなっているものとする。</p> <p>The outer surface of the LPD shall be smooth, and so far as possible continuous from front to rear; adjacent parts may however overlap provided that the overlapping edge faces rearwards or downwards, or a gap of not more than 25 mm measured longitudinally may be left, provided that the rearward part does not protrude outboard of the forward part; domed heads of bolts or rivets may protrude beyond the surface to a distance not exceeding 10 mm and other parts may protrude to the same extent provided that they are smooth and similarly rounded; all external edges and corners that may be contacted by a sphere of 100 mm diameter shall be rounded with a radius not less than 2.5 mm; those protruding less than 5 mm shall have blunted outward facing edges.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
12.3.	<p>LPD は、途切れがない平面、または1本以上の水平レール、または平面とレールの組み合わせから構成してよい。レールを使う場合、レールは、間隔を300mm以下とし、かつ、下記に該当するものとする： (a) カテゴリーN2およびO3の車両の場合、高さ50 mm以上であること。 (b) カテゴリーN3およびO4の車両の場合、高さ100 mm以上で、基本的に平らであること。 平面とレールの組み合わせは、実質的に途切れがない LPD を形成するものとするが、12.2項の規定を条件とする。</p> <p>LPD may consist of a continuous flat surface, or of one or more horizontal rails, or a combination of surface and rails; when rails are used they shall be not more than 300 mm apart and not less than: (a) 50 mm high in the case of vehicles of categories N2 and O3; (b) 100 mm high and essentially flat in the case of vehicles of categories N3 and O4. Combinations of surfaces and rails shall form a practically continuous LPD subject, however, to the provisions of paragraph 12.2.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p> <p>12.2.参照 See 12.2.</p>
12.4.2.	<p>25 mm を超える空間に前端が位置する場合、前端は当該装置の全高にわたり途切れがない垂直構材から構成されるものとする。この構材の外側面および前面は、カテゴリーN2およびO3の車両の場合は、後方に少なくとも50 mmの長さがあり、かつ100 mm内側に向いているか、50 mmの最小半径があり、カテゴリーN3およびO4の車両の場合は、後方に少なくとも100 mmの長さがあり、かつ100 mm内側に向いているか、100 mmの最小半径があるものとする。</p> <p>Where the forward edge lies in an open space of more than 25 mm, the edge shall consist of a continuous vertical member extending over the whole height of the device; the outer and forward faces of this member shall measure at least 50 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or have a minimum radius of 50 mm in the case of vehicles of categories N2 and O3 and at least 100 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or have a minimum radius of 100 mm in the case of vehicles of categories N3 and O4.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

<p>12.10.</p>	<p>LPD は、本質的に剛体で、しっかりと取り付けられており(車両の通常使用時に振動により緩む恐れがないものとする)、また、12.11項に列挙された部品を除き、金属またはその他の適切な材料で作られているものとする。LPDは、その外面の任意の部分に対して、先端が円形で平らな直径220 mm±10 mmのラムの中心で1 kNの水平静的力を垂直に加えたときに、この力に耐えることができ、かつ、荷重がかかった状態の装置のたわみが、ラムの中心で測定したときに、下記に該当する場合、適しているとみなすものとする： (a) 当該装置の最後方250 mmの範囲において30 mm以下であること、および、 (b) 当該装置のその他の部分において150 mm以下であること。 メーカーが要請すれば、この要件への適合は、計算によって証明してもよい。計算方法の妥当性は、技術機関が納得するよう立証するものとする。</p> <p>LPD shall be essentially rigid, securely mounted (they shall not be liable to loosening due to vibration in normal use of the vehicle) and, except as regards the parts listed in paragraph 12.11., made of metal or any other suitable material. LPD shall be considered suitable if they are capable of withstanding a horizontal static force of 1 kN applied perpendicularly to any part of their external surface by the centre of a ram the face of which is circular and flat, with a diameter of 220 mm +/- 10 mm, and if the deflection of the device under load measured at the centre of the ram is then not more than: (a) 30 mm over the rearmost 250 mm of the device; and (b) 150 mm over the remainder of the device. At the request of the manufacturer, compliance with this requirement may be demonstrated by calculation. The validity of the calculation method shall be established to the satisfaction of the Technical Service.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p> <p>(a) mm</p> <p>(b) mm</p>
<p>12.11.</p>	<p>車両に恒常的に取り付けられている構成部品、例えば、スペアホイール、バッテリーボックス、エアタンク、燃料タンク、ランプ、リフレクターおよび工具箱は、これらが本パートの寸法要件を満たす限り、装置の中に組み込んでもよい。12.2 項の要件は、保護装置と恒常的に取り付けられている構成部品との隙間に適用するものとする。</p> <p>Components permanently fixed to the vehicle, e.g. spare wheels, battery box, air tanks, fuel tanks, lamps, reflectors and tool boxes may be incorporated in a device, provided that they meet the dimensional requirements of this part. The requirements of paragraph 12.2. shall apply as regards gaps between protective devices and permanently fixed components.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
<p>12.13.</p>	<p>LPD は、車両側面に複数の位置をもつよう設計してもよい。この場合、意図しない位置の変化を排除するために、これらを通常の使用位置に固定する保証された方法がなければならない。装置の位置を変えるために運転者がかける力は、40 daN を超えないものとする。</p> <p>LPD may be so designed to have several positions at the side of the vehicle. In this event, there must be a guaranteed method of securing them in their normal operating position so that any unintentional change of position is precluded. The force applied by the operator to vary the position of the device shall not exceed 40 daN.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

付表2

Attached Table2

側面保護装置の試験記録及び成績(単品 Part II)

Lateral Protection Devices Test Data Record Form (Device Test Part II)

試験期日 Test date	
試験場所 Test site	
試験担当者 Tested by	

1. 試験自動車又は/及び装置の型式

Test vehicle and/or Device

自動車の車名及び型式(類別) Make and Type(variant)					
車台番号 Chassis No.					
車両条件 Vehicle condition	合計 Total	第1軸 1st axle	第2軸 2nd axle	第3軸 3rd axle	第4軸 4th axle
車両の最大許容質量 Maximum permissible mass [kg]					
試験時質量 Mass of vehicle when tested [kg]					
タイヤサイズ及び空気圧 Tyre size and pressure [kPa]	/	()	()	()	()
車幅 Vehicle width [m]					

2. 側面保護装置の諸元

Specification of LPD

材質 Material	
断面形状 Shape of section	
寸法(長さ×奥行き×高さ) Dimension (Length×Depth×Height) [mm]	
ステー形状 Shape of stay	
LPDを取り付けてもよい車両カテゴリー Vehicle category on which the LPD may be installed	

3. 14.4.の試験条件(※該当する試験番号を○で囲むこと)

Test method of 14.4. (※Draw a circle around the applicable method number.)

I.	側面保護装置が装着される自動車の場合 In the case of a vehicle of the type for which LPD is installed
II.	側面保護装置が装着される自動車の車枠の一部を用いる場合 In the case part of the chassis of the vehicle type for which the LPD is intended is used
III.	側面保護装置をリジッド試験ベンチに装備する場合 In the case LPD is installed on a rigid test bench
IV.	負荷荷重試験を力学的解析で代用(計算書等を添付すること) Dynamic analysis is substituted for the force applying test. (The calculation data shall be attached.)

4. 試験機器

Test equipment

試験機器 Test equipment	メーカー・型式・シリアル番号 Manufacturer・Type・Serial number	検定日 Test date	検定有効日 Expiry date

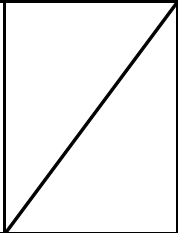
5. 備考

Remarks

6. 試験成績

Test results

要件 Requirements		適合性
Paragraph	Contents	Conformity
14.1.	<p>LPD の外面は、滑らかで、かつ、可能な限り前から後まで途切れがないものとする。ただし、重ね合わせる端面を後向きか下向きにすれば、隣接部分を重ね合わせてもよい。また、縦方向に測定した長さが25 mm以下の隙間を残してもよいが、この場合は後方部分が前方部分より外側に突出しないことを条件とする。ボルトまたはリベットのドーム型ヘッドは、表面から10 mm以内の範囲で突出してもよく、その他の部品についても、それらが滑らかで、かつ同様の丸みを帯びていれば、同範囲で突出してもよい。直径100 mmの球体が接触する可能性のある外側の端部および角にはすべて、半径2.5 mm以上の丸みをつけるものとする。5 mm 未満の範囲で突出するものは、外側に向いている先端が鈍くなっているものとする。</p> <p>The outer surface of the LPD shall be smooth, and so far as possible continuous from front to rear; adjacent parts may however overlap provided that the overlapping edge faces rearwards or downwards, or a gap of not more than 25 mm measured longitudinally may be left, provided that the rearward part does not protrude outboard of the forward part; domed heads of bolts or rivets may protrude beyond the surface to a distance not exceeding 10 mm and other parts may protrude to the same extent provided that they are smooth and similarly rounded; all external edges and corners that may be contacted by a sphere of 100 mm diameter shall be rounded with a radius not less than 2.5 mm; those protruding less than 5 mm shall have blunted outward facing edges.</p>	適 / 否 Pass / Fail
14.2.	<p>LPD は、途切れがない平面、または1本以上の水平レール、または平面とレールの組み合わせから構成してよい。レールを使う場合、レールは、間隔を300mm以下とし、かつ、下記に該当するものとする：</p> <p>a) カテゴリーN2およびO3の車両用LPDの場合、高さ50 mm以上であること、または、</p> <p>b) カテゴリーN3およびO4の車両用LPDの場合、高さ100 mm以上で、基本的に平らであること。</p> <p>平面とレールの組み合わせは、実質的に途切れがない LPD を形成するものとするが、14.1項の規定を条件とする。</p> <p>LPD may consist of a continuous flat surface, or of one or more horizontal rails, or a combination of surface and rails; when rails are used they shall be not more than 300 mm apart and not less than:</p> <p>a) 50 mm high in the case of LPD for vehicles of categories N2 and O3; or</p> <p>b) 100 mm high and essentially flat in the case of LPD for vehicles of categories for N3 and O4.</p> <p>Combinations of surfaces and rails shall form a practically continuous LPD subject, however, to the provisions of paragraph 14.1.</p>	適 / 否 Pass / Fail
14.3.	<p>前端は当該装置の全高にわたり途切れがない垂直構材から構成されるものとする。この構材の外側面および前面は、カテゴリーN2およびO3の車両の場合は、後方に少なくとも50 mm の長さがあり、かつ 100 mm 内側に向いているか、50 mm の最小半径があり、カテゴリーN3およびO4の車両の場合は、後方に少なくとも100 mm の長さがあり、かつ 100 mm 内側に向いているか、100mmの最小半径があるものとする。</p> <p>The forward edge shall consist of a continuous vertical member extending over the whole height of the device; the outer and forward faces of this member shall measure at least 50 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or have a minimum radius of 50 mm in the case of vehicles of categories N2 and O3 and at least 100 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or a minimum radius of 100 mm in the case of vehicles of categories N3 and O4.</p>	適 / 否 Pass / Fail

<p>14.4.</p>	<p>LPD は、本質的に剛体で、また、14.5項に列挙された部品を除き、金属またはその他の適切な材料で作られているものとする。LPDは、その外面の任意の部分に対して、先端が円形で平らな直径220 mm±10 mmのラムの中心で1 kNの水平静的力を垂直に加えたときに、この力に耐えることができ、かつ、荷重がかかった状態の装置のたわみが、ラムの中心で測定したときに、下記に該当する場合、適しているとみなすものとする：</p> <p>a) 当該装置の最後方250 mmの範囲において30 mm以下であること、および、 b) 当該装置のその他の部分において150 mm以下であること。</p> <p>メーカーが要請すれば、この要件への適合は、計算によって証明してもよい。計算方法の妥当性は、技術機関が納得するよう立証するものとする。</p> <p>LPD shall be essentially rigid and, except as regards the parts listed in paragraph 14.5., made of metal or any other suitable material. LPD shall be considered suitable if they are capable of withstanding a horizontal static force of 1 kN applied perpendicularly to any part of their external surface by the centre of a ram the face of which is circular and flat, with a diameter of 220 mm +/- 10 mm, and if the deflection of the device under load measured at the centre of the ram is then not more than:</p> <p>a) 30 mm over the rearmost 250 mm of the device; and b) 150 mm over the remainder of the device.</p> <p>At the request of the manufacturer, compliance with this requirement may be demonstrated by calculation. The validity of the calculation method shall be established to the satisfaction of the Technical Service.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p> <p>(a) mm</p> <p>(b) mm</p>
<p>14.5.</p>	<p>車両に恒常的に取り付けられている構成部品、例えば、スペアホイール、バッテリーボックス、エアタンク、燃料タンク、ランプ、リフレクターおよび工具箱は、これらが本パートの寸法要件を満たす限り、装置の中に組み込んでもよい。</p> <p>Components permanently fixed to the vehicle, e.g. spare wheels, battery box, air tanks, fuel tanks, lamps, reflectors and tool boxes may be incorporated in a device, provided that they meet the dimensional requirements of this part.</p>	
<p>14.6.</p>	<p>LPD は、車両側面に複数の位置をもつよう設計してもよい。この場合、意図しない位置の変化を排除するために、これらを通常の使用位置に固定する保証された方法がなければならない。装置の位置を変えるために運転者がかける力は、40 daN を超えないものとする。</p> <p>LPD may be so designed to have several positions at the side of the vehicle. In this event, there must be a guaranteed method of securing them in their normal operating position so that any unintentional change of position is precluded. The force applied by the operator to vary the position of the device shall not exceed 40 daN.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

附表1

Attached Table1

側面保護装置の試験記録及び成績(車両 Part I)

Lateral Protection Devices Test Data Record Form (Vehicle Test Part I)

試験期日 Test date	
試験場所 Test site	
試験担当者 Tested by	

1. 試験自動車又は/及び装置の型式

Test vehicle and/or Device

自動車の車名及び型式(類別) Make and Type(variant)					
車台番号 Chassis No.					
車両条件 Vehicle condition	合計 Total	第1軸 1st axle	第2軸 2nd axle	第3軸 3rd axle	第4軸 4th axle
車両の最大許容質量 Maximum permissible mass [kg]					
試験時質量 Mass of vehicle when tested [kg]					
タイヤサイズ及び空気圧 Tyre size and pressure [kPa]	/	()	()	()	()
車幅 Vehicle width [m]					

2. 側面保護装置の諸元

Specification of LPD

材質 Material	
断面形状 Shape of section	
寸法(長さ×奥行き×高さ) Dimension (Length×Depth×Height) [mm]	
ステー形状 Shape of stay	
LPDを取り付けてもよい車両カテゴリー Vehicle category on which the LPD may be installed	

3. 試験機器

Test equipment

試験機器 Test equipment	メーカー・型式・シリアル番号 Manufacturer・Type・Serial number	検定日 Test date	検定有効日 Expiry date

4. 備考(※13.の適用除外を適用する場合はここに記載)

Remarks (※If the exemption in item 13. applies, please specify it here)

6. 試験成績

Test results

要件 Requirements		適合性
Paragraph	Contents	Conformity
12.1.	<p>LPD は、車両の全幅を増やさないものとし、その外面の主要部分は、車両の最外面(最大幅)から150 mmを超えて内側に向いていないものとする。その前端は、一部の車両においては、12.4.3項および12.4.4項に従って、内側に向けてもよい。その後端は、少なくとも最後端から250 mmの範囲において、リアタイヤの最外端(地面近くのタイヤの膨らみを除く)から30 mmを超えて内側に向いていないものとする。</p> <p>LPD shall not increase the overall width of the vehicle and the main part of their outer surface shall not be more than 150 mm inboard from the outermost plane (maximum width) of the vehicle. Their forward end may be turned inwards on some vehicles in accordance with paragraphs 12.4.3. and 12.4.4. Their rearward end shall not be more than 30 mm inboard from the outermost edge of the rear tyres (excluding any bulging of the tyres close to the ground) over at least the rearmost 250 mm.</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.4.	<p>LPD の前端は、以下のとおり製造するものとする: The forward edge of LPD shall be constructed as follows:</p>	
12.4.1.	<p>その位置は、以下のとおりとする: Their position shall be:</p>	
12.4.1.1.	<p>カテゴリーN2またはN3の車両の場合: 車両の縦断面と直角を成し、かつ当該装置のすぐ前にあるホイールのタイヤの外面に接する垂直面の後方300 mm以内。</p> <p>On a vehicle of category N2 or N3: not more than 300 mm to the rear of the vertical plane perpendicular to the longitudinal plane of the vehicle and tangential to the outer surface of the tyre on the wheel immediately forward of the device;</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.4.1.2.	<p>ドローバートレーラーの場合: 12.4.1.1項に規定された平面の後方500 mm以内。 On a drawbar trailer: not more than 500 mm to the rear of the plane defined in paragraph 12.4.1.1.;</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.4.1.3.	<p>セミトレーラーの場合: サポートレグが装備されている場合は、サポートレグの中央横断面の後方250 mm以内。ただし、いずれの場合も、前端から最後方位置にあるキングピンの中央を通る横断面までの距離は2.7 mを超えてはならない。</p> <p>On a semi-trailer: not more than 250 mm to the rear of the transverse median plane of the support legs, if support legs are fitted, but in any case the distance from the front edge to the transverse plane passing through the centre of the kingpin in its rearmost position may not exceed 2.7 m;</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.4.1.4.	<p>センターアクスルトレーラーの場合: フロントアクスルの中心を通る横断面の前にある範囲内。ただし、トレーラーの正常な操縦性を確保するために、車体(ある場合)の前部より前に位置しないこと。</p> <p>On a central axle trailer: in the area forward of the transverse plane passing through the centre of the front axle but not more than the front of the bodywork, if any, to ensure the normal manoeuvrability of the trailer.</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.4.2.	<p>25 mm を超える空間に前端が位置する場合、前端は当該装置の全高にわたり途切れがない垂直構材から構成されるものとする。この構材の外側面および前面は、カテゴリーN2およびO3の車両の場合は、後方に少なくとも50 mmの長さがあり、かつ100 mm内側に向いているか、50 mmの最小半径があり、カテゴリーN3およびO4の車両の場合は、後方に少なくとも100 mmの長さがあり、かつ100 mm内側に向いているか、100 mmの最小半径があるものとする。</p> <p>Where the forward edge lies in an open space of more than 25 mm, the edge shall consist of a continuous vertical member extending over the whole height of the device; the outer and orward faces of this member shall measure at least 50 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or have a minimum radius of 50 mm in the case of vehicles of categories N2 and O3 and at least 100 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or have a minimum radius of 100 mm in the case of vehicles of categories N3 and O4.</p>	適 / 否 Pass / Fail

12.4.3.	<p>12.4.1.1 項で言及された300 mm の寸法がキャブの領域内に入るカテゴリ-N2またはN3の車両の場合、当該装置は、その前端とキャブパネルとの隙間が100mmを超えないように製造し、また、必要な場合には、45° を超えない角度で内側に向けるものとする。この場合、12.4.2項の規定は適用しない。</p> <p>On a vehicle of category N2 or N3 where the 300 mm dimension referred to in paragraph 12.4.1.1. falls within the cab, the device shall be so constructed that the gap between its forward edge and the cab panels do not exceed 100 mm and, if necessary, shall be turned in through an angle not exceeding 45 degrees. In this case, the provisions of paragraph 12.4.2. are not applicable.</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.4.4.	<p>メーカーの選択により、12.4.1.1項で言及された300 mmの寸法がキャブの後方に位置し、かつ当該装置がキャブから100 mm以内の位置まで前方に伸びているカテゴリ-N2またはN3の車両の場合には、12.4.3項の規定を満たしてもよい。</p> <p>At the manufacturer's option, on a vehicle of category N2 or N3 where the 300 mm dimension referred to in paragraph 12.4.1.1. falls behind the cab and the device extends forward to within 100 mm of the cab, then the provisions of paragraph 12.4.3. may be met.</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.5.	<p>LPDの後端は、車両の縦断面と直角を成し、かつすぐ後にあるホイールのタイヤの外面に接する垂直面の前方300 mm以内に位置するものとする。後端には、途切れがない垂直構材は必要ない。</p> <p>The rearward edge of LPD shall not be more than 300 mm forward of the vertical plane perpendicular to the longitudinal plane of the vehicle and tangential to the outer surface of the tyre on the wheel immediately to the rear; a continuous vertical member is not required on the rear edge.</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.6.	<p>12.4 項および12.5 項の要件は、独立しており、組み合わせることはできない。ただし、操舵されるアクスルが2本ある車両の場合には、これら2本のアクスルの中心線間の縦方向距離が2,100 mmを超えない限り、当該アクスル間にLPDは必要ないものとする。</p> <p>The requirements of paragraphs 12.4. and 12.5. are independent and cannot be combined. However, in the case of a vehicle having two steered axles an LPD shall not be required between those two axles if the longitudinal distance between their centre lines does not exceed 2100 mm.</p>	/
12.7.	<p>LPD のフロントおよびリアオーバーハングは、リンクと12.10項に規定されたテストで測定されたラムの中心との距離を超えないものとする。かかる距離がいくつかある場合は、最大のテスト距離を超えないものとする。</p> <p>The front and rear overhang of the LPD shall not exceed the distance between the links and the centre of the ram measured during the test prescribed in paragraph 12.10. In the case of several such distances the greatest of the test distances shall not be exceeded.</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.8.	<p>LPD の下端は、いかなる地点においても地上から450 mm以下とする。隣接するアクスルの中心間の距離が6.5 mを超える車両の場合、LPDの下端の高さは地上から550 mm以下としてもよい。</p> <p>The lower edge of LPD shall at no point be more than 450 mm above the ground. In the case of vehicles where the distance between the centers of adjacent axles exceeds 6.5m, the height of the lower edge of the LPD may be no more than 550 mm above the ground.</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.9.	<p>LPD の上端は、タイヤの外表面(地面近くのタイヤの膨らみを除く)に接する垂直面が交わる、または接する車両構造部分より350 mmを超えて低くならないものとする。ただし、以下の場合を除く:</p> <p>The upper edge of LPD shall not be more than 350 mm below that part of the structure of the vehicle, cut or contacted by a vertical plane tangential to the outer surface of the tyres, excluding any bulging close to the ground, except in the following cases:</p>	適 / 否 Pass / Fail
12.9.1.	<p>12.9 項の平面が車両構造と交わらない場合には、上端は、荷台の表面または地上950 mmのうちいずれか低い方と同じ高さとする。</p> <p>Where the plane in paragraph 12.9. does not cut the structure of the vehicle, then the upper edge shall be level with the surface of the load-carrying platform, or 950 mm from the ground, whichever is the less;</p>	適 / 否 Pass / Fail

12.9.2.	<p>12.9 項の平面が地上 1.3 m を超える高さにおいて車両構造と交わる場合には、当該装置の上端は、地上950 mm以上とする。</p> <p>Where the plane in paragraph 12.9. cuts the structure of the vehicle at a level more than 1.3 m above the ground, then the upper edge of the device shall not be less than 950 mm above the ground;</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
12.9.3.	<p>コンテナまたは取り外し式車体の輸送のために、単に改造されたのではなく、特別に設計および製造された車両の場合、当該装置の上端は、当該コンテナまたは車体を車両の一部とみなして、12.9.1項および12.9.2項に従って決定してよい。</p> <p>On a vehicle specially designed and constructed, and not merely adapted, for the carriage of a container or demountable body, the upper edge of the device may be determined in accordance with paragraphs 12.9.1. and 12.9.2., the container or body being considered as part of the vehicle;</p>	/
12.9.4.	<p>荷積み、荷降ろしまたはその他の作業のためのクレーンを装備した車両のうち、クレーンの操作が行われる運転者の作業室または運転台が恒常的に取り付けられているもの場合、LPDの上端は、作業室または運転台を荷台とみなして、12.9.1 項および12.9.2 項に従って決定してよい。</p> <p>On a vehicle fitted with a crane for loading, unloading or other operations, having a permanently fitted operator's workstation or operating platform from which the crane may be controlled, the upper edge of the LPD may be determined in accordance with paragraphs 12.9.1. and 12.9.2., the workstation or operating platform being considered as if it was the load carrying platform.</p>	/
12.12.	<p>当該装置は、ブレーキ、エアまたは油圧パイプを装着するために使ってはいけない。</p> <p>The device may not be used for the attachment of brake, air or hydraulic pipes.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

付表2

Attached Table2

側面保護装置の試験記録及び成績(車両 PartⅢ)

Lateral Protection Devices Test Data Record Form (Vehicle Test PartⅢ)

試験期日 Test date	
試験場所 Test site	
試験担当者 Tested by	

1. 試験自動車又は/及び装置の型式

Test vehicle and/or Device

自動車の車名及び型式(類別) Make and Type(variant)					
車台番号 Chassis No.					
車両条件 Vehicle condition	合計 Total	第1軸 1st axle	第2軸 2nd axle	第3軸 3rd axle	第4軸 4th axle
車両の最大許容質量 Maximum permissible mass [kg]					
試験時質量 Mass of vehicle when tested [kg]					
タイヤサイズ及び空気圧 Tyre size and pressure [kPa]	/	()	()	()	()
車幅 Vehicle width [m]					

2. 側面保護装置の諸元

Specification of LPD

材質 Material	
断面形状 Shape of section	
寸法(長さ×奥行き×高さ) Dimension (Length×Depth×Height) [mm]	
ステー形状 Shape of stay	
LPDを取り付けてもよい車両カテゴリー Vehicle category on which the LPD may be installed	

3. 試験機器

Test equipment

試験機器 Test equipment	メーカー・型式・シリアル番号 Manufacturer・Type・Serial number	検定日 Test date	検定有効日 Expiry date

4. 備考(※16.の適用除外を適用する場合はここに記載)

Remarks(※If the exemption in item 16. applies, please specify it here)

6. 試験成績

Test results

要件 Requirements		適合性
Paragraph	Contents	Conformity
15.1.	<p>LPD は、車両の全幅を増やさないものとし、その外面の主要部分は、車両の最外面(最大幅)から150 mmを超えて内側に向いていないものとする。その前端は、一部の車両においては、15.2.3項および15.2.4項に従って、内側に向けてもよい。その後端は、少なくとも最後端から250 mmの範囲において、リアタイヤの最外端(地面近くのタイヤの膨らみを除く)から30 mmを超えて内側に向いていないものとする。</p> <p>LPD shall not increase the overall width of the vehicle and the main part of its outer surface shall not be more than 150 mm inboard from the outermost plane (maximum width) of the vehicle. Their forward end may be turned inwards on some vehicles in accordance with paragraphs 15.2.3. and 15.2.4. Their rearward end shall not be more than 30 mm inboard from the outermost edge of the rear tyres (excluding any bulging of the tyres close to the ground) over at least the rearmost 250 mm.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.2.	<p>LPD の前端は、以下のとおり製造するものとする： The forward edge of LPD shall be constructed as follows:</p>	
15.2.1.	<p>その位置は、以下のとおりとする： Their position shall be:</p>	
15.2.1.1.	<p>カテゴリーN2またはN3の車両の場合：車両の縦断面と直角を成し、かつ当該装置のすぐ前にあるホイールのタイヤの外面に接する垂直面の後方300 mm以内。 On a vehicle of category N2 or N3 : not more than 300 mm to the rear of the vertical plane perpendicular to the longitudinal plane of the vehicle and tangential to the outer surface of the tyre on the wheel immediately forward of the device;</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.2.1.2.	<p>ドローバートレーラーの場合：15.2.1.1項に規定された平面の後方500 mm以内。 On a drawbar trailer: not more than 500 mm to the rear of the plane defined in paragraph 15.2.1.1.;</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.2.1.3.	<p>セミトレーラーの場合：サポートレッグが装備されている場合は、サポートレッグの中央横断面の後方250 mm以内。ただし、いずれの場合も、前端から最後方位置にあるキングピンの中央を通る横断面までの距離は2.7 mを超えてはいけない。 On a semi-trailer: not more than 250 mm to the rear of the transverse median plane of the support legs, if support legs are fitted, but in any case the distance from the front edge to the transverse plane passing through the centre of the kingpin in its rearmost position may not exceed 2.7 m.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.2.1.4.	<p>センターアクストレーラーの場合：フロントアクスの中心を通る横断面の前にある範囲内。ただし、トレーラーの正常な操縦性を確保するために、車体(ある場合)の前部より前に位置しないこと。 On a central axle trailer: in the area forward of the transverse plane passing through the centre of the front axle but not more than the front of the bodywork, if any, to ensure the normal manoeuvrability of the trailer.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.2.2.	<p>25 mm を超える空間に前端が位置する場合、前端は当該装置の全高にわたり途切れがない垂直構材から構成されるものとする。この構材の外側面および前面は、カテゴリーN2およびO3の車両の場合は、後方に少なくとも50 mmの長さがあり、かつ100 mm内側に向いているか、50 mmの最小半径があり、カテゴリーN3およびO4の車両の場合は、後方に少なくとも100 mmの長さがあり、かつ100 mm内側に向いているか、100 mmの最小半径があるものとする。</p> <p>Where the forward edge lies in an open space more than 25 mm, the edge shall consist of a continuous vertical member extending over the whole height of the device; the outer and forward faces of this member shall measure at least 50 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or have a minimum radius of 50 mm in the case of vehicles of categories N2 and O3 and at least 100 mm rearwards and be turned 100 mm inwards or have a minimum radius of 100 mm in the case of vehicles of categories N3 and O4.</p>	適 / 否 Pass / Fail

15.2.3.	<p>15.2.1.1 項で言及された300 mm の寸法がキャブの領域内に入るカテゴリーN2またはN3の車両の場合、当該装置は、その前端とキャブパネルとの隙間が100mmを超えないように製造し、また、必要な場合には、45°を超えない角度で内側に向けるものとする。この場合、15.2.2項の規定は適用しない。</p> <p>On a vehicle of category N2 or N3 where the 300 mm dimension referred to in paragraph 15.2.1.1. falls within the cab, the device shall be so constructed that the gap between its forward edge and the cab panels do not exceed 100 mm and, if necessary, shall be turned in through an angle not exceeding 45 degrees. In this case, the provisions of paragraph 15.2.2. are not applicable.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.2.4.	<p>メーカーの選択により、15.2.1.1項で言及された300 mmの寸法がキャブの後方に位置し、かつ当該装置がキャブから100 mm以内の位置まで前方に延びているカテゴリーN2またはN3の車両の場合には、15.2.3項の規定を満たしてもよい。</p> <p>At the manufacturer's option, on a vehicle of category N2 or N3 where the 300 mm dimension referred to in paragraph 15.2.1.1. falls behind the cab and the device extends forward to within 100 mm of the cab, then the provisions of paragraph 15.2.3. may be met.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.3.	<p>LPD の後端は、車両の縦断面と直角を成し、かつすぐ後にあるホイールのタイヤの外面に接する垂直面の前方300 mm以内に位置するものとする。後端には、途切れがない垂直構材は必要ない。</p> <p>The rearward edge of LPD shall not be more than 300 mm forward of the vertical plane perpendicular to the longitudinal plane of the vehicle and tangential to the outer surface of the tyre on the wheel immediately to the rear; a continuous vertical member is not required on the rear edge.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.4.	<p>15.2 項および15.3 項の要件は、独立しており、組み合わせることはできない。ただし、操舵されるアクスルが2本ある車両の場合には、これら2本のアクスルの中心線間の縦方向距離が2,100 mmを超えない限り、当該アクスル間にLPDは必要ないものとする。</p> <p>The requirements of paragraphs 15.2. and 15.3. are independent and cannot be combined. However, in the case of a vehicle having two steered axles an LPD shall not be required between those two axles if the longitudinal distance between their centre lines does not exceed 2100 mm.</p>	/
15.5.	<p>LPD のフロントおよびリアオーバーハングは、リンクと 14.4 項に規定されたテストで測定されたラムの中心との距離を超えないものとする。かかる距離がいくつかある場合は、最大のテスト距離を超えないものとする。</p> <p>The front and rear overhang of the LPD shall not exceed the distance between the links and the centre of the ram measured during the test prescribed in paragraph 14.4. In the case of several such distances the greatest of the test distances shall not be exceeded.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.6.	<p>LPD の下端は、いかなる地点においても地上から450 mm以下とする。隣接するアクスルの中心間の距離が6.5 mを超える車両の場合、LPDの下端の低い方は地上から550 mm以下としてもよい。</p> <p>The lower edge of LPD shall at no point be more than 450 mm above the ground. In the case of vehicles where the distance between the centers of adjacent axles exceeds 6.5m, the lower of the bottom edge of the LPD may be no more than 550 mm above the ground.</p>	/
15.7.	<p>LPD の上端は、タイヤの外面(地面近くのタイヤの膨らみを除く)に接する垂直面が交わる、または接する車両構造部分より350 mmを超えて低くならないものとする。ただし、以下の場合は除く:</p> <p>The upper edge of LPD shall not be more than 350 mm below that part of the structure of the vehicle, cut or contacted by a vertical plane tangential to the outer surface of the tyres, excluding any bulging close to the ground, except in the following cases:</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.7.1.	<p>15.7 項の平面が車両構造と交わらない場合には、上端は、荷台の表面または地上950 mmのうちいずれか低い方と同じ高さとする。</p> <p>Where the plane in paragraph 15.7. does not cut the structure of the vehicle, then the upper edge shall be level with the surface of the load-carrying platform, or 950 mm from the ground, whichever is the less;</p>	適 / 否 Pass / Fail

15.7.2.	<p>15.7 項の平面が地上 1.3 m を超える高さにおいて車両構造と交わる場合には、当該装置の上端は、地上950 mm以上とする。</p> <p>Where the plane in paragraph 15.7. cuts the structure of the vehicle at a level more than 1.3 m above the ground, then the upper edge of the device shall not be less than 950 mm above the ground;</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.7.3.	<p>コンテナまたは取り外し式車体の輸送のために、単に改造されたのではなく、特別に設計および製造された車両の場合、LPDの上端は、当該コンテナまたは車体を車両の一部とみなして、15.7.1項および15.7.2項に従って決定してよい。</p> <p>On a vehicle specially designed and constructed, and not merely adapted, for the carriage of a container or demountable body, the upper edge of the LPD may be determined in accordance with paragraphs 15.7.1. and 15.7.2., the container or body being considered as part of the vehicle;</p>	/
15.7.4.	<p>荷積み、荷降ろしまたはその他の作業のためのクレーンを装備した車両のうち、クレーンの操作が行われる運転者の作業室または運転台が恒常的に取り付けられているものの場合、LPDの上端は、作業室または運転台を荷台とみなして、15.7.1 項および15.7.2 項に従って決定してよい。</p> <p>On a vehicle fitted with a crane for loading, unloading or other operations, having a permanently fitted operator's workstation or operating platform from which the crane may be controlled, the upper edge of the LPD may be determined in accordance with paragraphs 15.7.1. and 15.7.2., the workstation or operating platform being considered as if it was the load carrying platform.</p>	/
15.8.	<p>LPD は、しっかりと取り付けられているものとする。車両の通常使用時に振動により緩む恐れがないものとする。</p> <p>LPD shall be securely mounted; they shall not be liable to loosening due to vibration in normal use of the vehicle.</p>	適 / 否 Pass / Fail
15.9.	<p>車両に恒常的に取り付けられている構成部品、例えば、スペアホイール、バッテリーボックス、エアタンク、燃料タンク、ランプ、リフレクターおよび工具箱は、これらが本パートの寸法要件を満たす限り、または、これらがパート I に従って認められている限り、装置の中に組み込んでよい。12.2 項または14.1 項の要件は、保護装置と恒常的に取り付けられている構成部品との隙間に適用するものとする。</p> <p>Components permanently fixed to the vehicle, e.g. spare wheels, battery box, air tanks, fuel tanks, lamps, reflectors and tool boxes may be incorporated in a device, provided that they meet the dimensional requirements of this part or they are approved according to Part I. The requirements of paragraph 12.2. or 14.1. shall apply as regards gaps between protective devices and permanently fixed components.</p>	/
15.10.	<p>LPD は、ブレーキ、エアまたは油圧パイプを装着するために使ってはいけない。</p> <p>LPD may not be used for the attachment of brake, air or hydraulic pipes.</p>	適 / 否 Pass / Fail

信号灯火試験（協定規則第 148 号（車両後退表示投影装置））

1. 総則

信号灯火試験（協定規則第 148 号（車両後退表示投影装置））の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）に定める「協定規則第 148 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。

2. 測定値及び計算値の末尾処理

測定値及び計算値の末尾処理は、別表により行うものとし、測定ならびに計算が、別表による末尾処理よりも高い精度である場合にあっては、より高い精度による末尾処理としてもよいものとする。

3. 測定方法及び測定条件

3.1 測定方法及び測定条件は、協定規則第 148 号に従うものとする。

3.2 自動車に取付けた状態で試験を実施することが困難な場合は、治具等に灯火器単体を車両取付状態と同様に取付けて試験を行うことができる。

3.3 自動車の両側に備える灯火器が同一のものはどちらか片方の灯火器で試験を代表することができる。

4. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。

なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

ただし試験成績については記載内容が変わらなければ、別表を作成し添付しても良い。

このときの書式は特に規定しない。

4.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。

4.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。

別表 測定値の取扱い

項目	単位	小数第●位を四捨五入
試験電圧	V	2
試験電流	A	3
光度	cd	有効数字 3 桁の指数表示 (4 桁目を四捨五入)
色度特性	-	4
輝度	cd/m ²	有効数字 3 桁の指数表示 (4 桁目を四捨五入)

付表
Attached Table

灯火信号装置の試験記録及び成績
Light Signalling Device Test Data Record Form

試験期日
Test date _____

試験担当者
Tested by _____

試験場所
Test site _____

改訂番号
Series No. _____

灯火信号機能
Light signaling function _____

カテゴリ
Category _____

変更インデックス
Change Index _____

試験自動車 Test vehicle	車名 Make	型式 Type

灯火器型式等 Test of device etc	製作者 Manufacturer	型式 Type

試験機器
Test equipment _____

試験時端子電圧及び電流値 Terminal voltage and current value at time of test	V、	A	(左) (Left)
			(右) (Right)

幾何学的視認角範囲内での障害物の有無: 有 無
Obstacle within the field of geometric visibility : Yes No

発光色: 赤 白 アンバー 無色
Colour of light emitted: red white amber colourless

光源の数、カテゴリおよび種類
Number, category and kind of light source(s) _____

LED 代替光源に関して認可済みのランプ: はい いいえ
Lamp approved for LED substitute light source(s): Yes No

「はい」の場合、LED 代替光源のカテゴリ
If yes, category of LED substitute light source(s) _____

電圧およびワット数
Voltage and wattage _____

光源モジュール: 有 無
Light source module: Yes No

光源モジュールの特定識別コード
 Light source module specific identification code

地上高750 mm 以下の限定された取り付け高さ専用(該当する場合):
 Only for limited mounting height of equal to or less than 750mm above
 the ground,if applicable: はい いいえ
 Yes No

幾何学的設置条件および関連するバリエーション(ある場合):
 Geometrical conditions of installation and relating variations,
 if any:

電子式光源コントロールギア/可変光度コントロールの適用:
 Application of an electronic light source control gear/variable intensity control:

(a) ランプの一部である: はい いいえ
 (a)Being part of the lamp: Yes No

(b) ランプの一部ではない: はい いいえ
 (b)Being not part of the lamp: Yes No

電子式光源コントロールギア/可変光度コントロールによって供給される入力電圧:
 Input voltage(s) supplied by an electronic light source control gear/variable
 intensity control:

電子式光源コントロールギア/可変光度コントロールのメーカーおよび識別番号
 (光源コントロールギアがランプの一部であるがランプ本体には含まれない場合):
 Electronic light source control gear/variable intensity control manufacturer and
 identification number(when the light source control gear is part of the lamp but is
 not included into the lamp body):

可変光度(該当する場合): はい いいえ
 Variable luminous intensity,if applicable: Yes No

相互依存型ランプシステムの一部を形成する相互依存型ランプによって提供される
 機能(該当する場合):
 Function(s) produced by an interdependent lamp forming part of an interdependent
 lamp system, if applicable:

後退灯と併せて試験する: はい いいえ
 Tested together with reversing lamp: Yes No

光度は 8.00×10^3 cdを超えないよう低下させることが意図されている:
 The luminous intensity of reversing projector is intended to
 be reduced to not exceed 8.00×10^3 cd: はい いいえ
 Yes No

4.	<p>一般技術要件 General technical requirements</p>	
4.1.	<p>認可のために提出される各ランプは、4項および5項に定める要件に適合するものとする。 Each lamp submitted for approval shall conform to the requirements set forth in paragraphs 4. and 5.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
4.3.	<p>ランプは、通常の使用条件において、その使用中に起こりうる振動にかかわらず、所定の動作が継続的に確保され、かつ本規則に規定された特性を維持するように設計および製造されなければならない。 The lamps must be so designed and constructed that in normal conditions of use, and notwithstanding the vibrations to which they may be subjected in such use, their satisfactory operation remains assured and they retain the characteristics prescribed by this Regulation.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
4.5.	<p>単独または集合式、結合式、相互組み込み式のランプ： Lamps as such or grouped, combined, reciprocally incorporated:</p>	
4.5.3.	<p>ポジションランプまたはデイトタイムランニングランプが共通の光源を使用して別の機能との相互組み込み式であり、かつ発光光度を調整する付加システムとの組み合わせで恒久的に動作するように設計されている場合、かかるランプは許容される。 Position lamps or daytime running lamps, which are reciprocally incorporated with another function, using a common light source, and designed to operate permanently with an additional system to regulate the intensity of the light emitted, are permitted.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
4.5.3.1.	<p>ただし、ストップランプとの相互組み込み式のリアポジションランプの場合、それらの機能は以下のいずれかであるものとする： (a)複数の光源(たとえばダブルフィラメント光源)によって提供される。または (b)ランプの故障を示すテルテールを装備した車両での使用を目的とする。 However, in the case of a rear position lamp reciprocally incorporated with a stop lamp, these functions shall either: (a) be provided by multiple light sources (for instance, a double filament light source); or (b) be intended for use in a vehicle equipped with a tell-tale indicating failure for the lamps.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
4.5.5.	<p>申請者の要請により、ランプ(機能)の見かけの表面の内側にある光学素子の内部構造および/または外側レンズのテクスチャには、透明または不透明素子による1個のメーカーロゴビルドのみを組み込むことができる。ただし、本規則の特定機能に関するすべての要件が充足される場合とし、以下の条件をこれに加える： (a)3.3項のマーキング要件に関係なく、車両メーカーまたは車体メーカーのブランド名のロゴのみが容認される。これを申立により申請者が確認するものとする(3.1.2.2項(f)参照)。 (b)寸法: 基準軸の方向における当該ランプのロゴ内の発光面(ロゴの透明および不透明素子の組み合わせ)は100 cm²を超えないものとする。 (c)対称性: UN規則No. 48の5.5.2項の要件にかかわらず、ロゴの発光面(ロゴの透明および不透明素子の組み合わせ)は、それ自体が必ずしも対称でなくてもよい。 (d)ストップランプ、方向指示器、およびリバーランプには、ロゴを組み込まないものとする。 On request of the applicant, the internal structure of the optical components and/or the texture of the outer lens inside of the apparent surface of a lamp (function) may incorporate only one manufacturer logo build by transparent or non-transparent components provided that all requirements for the specific function of this Regulation are fulfilled and in addition the following conditions: (a) Irrespective of the marking requirements in paragraph 3.3., only the logo of the brand name of the vehicle manufacturer or the body manufacturer is allowed. This shall be confirmed by the applicant by a statement (see paragraph 3.1.2.2. (f)). (b) Size: the enclosed light emitting surface of the logo (incorporating transparent and non-transparent components of the logo) of such a lamp in the</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

	<p>direction of the reference axis shall not exceed 100 cm2.</p> <p>(c) Symmetry: notwithstanding the requirements of paragraph 5.5.2. of UN Regulation No. 48, the logo light emitting surface (incorporating transparent and non-transparent components of the logo) does not have to be symmetrical by itself.</p> <p>(d) Stop lamps, direction indicator lamps, and reversing lamps shall not incorporate a logo.</p>	
4.6.	<p>故障規定 Failure provisions</p>	
4.6.1.	<p>複数光源を内蔵するシングルランプの故障 Failure of a single lamp containing more than one light source</p>	
4.6.1.2.	<p>複数光源を内蔵するシングルランプ内のいずれか1つの光源に故障が生じた場合、下記の規定の少なくとも1つが適用するものとする: (a)光度が附則3に示す標準配光の該当表で要求されている最小光度に適合し、かつすべての光源の点灯時に最大光度を超えないものとする。または、 (b)UN規則No. 48の6.4.8項、6.7.8項、6.9.8項、6.10.8項、6.11.8項、6.12.8項、6.13.8項および6.18.8項に記載のとおり、故障を示すテルテールの作動信号が出力される。 In case of failure of any one light source in a single lamp containing more than one light source, at least one of the following provisions shall apply: (a) The light intensity complies with the minimum intensity required in the pertinent table of standard light distribution as shown in Annex 3 and when all light sources are illuminated the maximum intensities shall not be exceeded; or (b) A signal for activation of a tell-tale indicating failure, as indicated in paragraphs 6.4.8., 6.7.8., 6.9.8, 6.10.8., 6.11.8., 6.12.8., 6.13.8. and 6.18.8. of UN Regulation No. 48, is produced. In this case a note in the communication form states that the lamp is only for use on a vehicle fitted with a tell-tale indicating failure.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
4.6.1.3.	<p>デイトタイムランニングランプについては、4.6.1.2項の要件の代わりに、かつ4.6.1.1項の要件に加えて、以下の規定を適用する: 複数光源を内蔵するシングルランプ内のいずれか1つの光源に故障が生じた場合、下記の規定の少なくとも1つを適用するものとする: (a)附則3の2.2項に定める標準配光の各点における光度は、要求される最小光度の80%以上とする。または (b)UN規則No. 48の6.19.8項に記載された故障表示テルテールの作動信号が出力される。 For daytime running lamps, instead of the requirements of paragraph 4.6.1.2. and in addition to the requirements of paragraph 4.6.1.1., the following provisions apply: In case of failure of any one light source in a single lamp containing more than one light source, at least one of the following provisions shall apply: (a) The light intensity at the points of standard light distribution defined in paragraph 2.2. of Annex 3 shall be at least 80 per cent of the minimum intensity required; or (b) A signal for activation of a tell-tale indicating failure, as indicated in paragraph 6.19.8. of UN Regulation No. 48, is produced. In this case a note in the communication form states that the lamp is only for use on a vehicle fitted with a tell-tale indicating failure.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
4.6.1.4.	<p>カテゴリ1、1a、1b、2a、2b、11、11a、11b、11cおよび12の方向指示器については、4.6.1.2項の要件の代わりに、かつ4.6.1.1項の要件に加えて、以下の規定を適用する: a)、b)またはc)のいずれかの選択肢に基づき(4.6項の規定にかかわらず)、規則No. 48の6.5.8項または規則No. 53の6.3.8項に規定されたテルテールの作動信号が出力されるものとする: (a)いずれか1つの光源が故障した。 (b)2光源用のみ設計されたランプの場合、基準軸上の光度が要求される最小光度の50%を下回る。 (c)1つ以上の光源故障の結果として、附則3の2.1項に示された以下の方向の</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

	<p>いずれか1つの光度が要求される最小光度を下回る: (i) $H=0^\circ$、$V=0^\circ$ (ii) 車両の外側に向かって外方に$H=20^\circ$、$V=+5^\circ$ (iii) 車両の内側に向かって内方に$H=10^\circ$、$V=0^\circ$。 For direction-indicator lamps of categories 1, 1a, 1b, 2a, 2b, 11, 11a, 11b, 11c and 12, instead of the requirements of paragraph 4.6.1.2. and in addition to the requirements of paragraph 4.6.1.1., the following provisions apply: A signal for activation of the tell-tale prescribed in paragraph 6.5.8. of Regulation No. 48 or paragraph 6.3.8. of Regulation No. 53 shall be produced on the basis of either option a), b) or c) (notwithstanding the provisions stated in paragraph 4.6.): (a) Any one light source has failed; (b) In the case of a lamp designed for only two light sources, the intensity in the axis of reference is less than 50 per cent of the minimum intensity required; (c) As a consequence of a failure of one or more light sources, the intensity in one of the following directions as indicated in paragraph 2.1. of Annex 3, is less than the minimum intensity required: (i) $H=0^\circ$、$V=0^\circ$ (ii) $H=20^\circ$ outwards to the outside of the vehicle, $V=+5^\circ$ (iii) $H=10^\circ$ inwards to the inside of the vehicle, $V=0^\circ$.</p>	
4.6.1.6.	<p>4.6.1.2項(b)の要件はカテゴリーLの車両用のストップランプおよびポジションランプには適用されない。ただし、4.6.1.1項および4.6.1.2項(a)の要件は変わらず適用される。 The requirements of paragraph 4.6.1.2. (b) do not apply to stop- and position lamps for vehicles of category L. However, the requirements of paragraph 4.6.1.1. and paragraph 4.6.1.2. (a) are still applicable</p>	適 / 否 Pass / Fail
4.6.2.	<p>以下の可変光度コントロールに故障が生じた場合、各カテゴリーに関する固定光度の要件は自動的に満たされるものとする: (a) 発光量がカテゴリーR1の最大値を上回るカテゴリーR2のリアポジションランプ、 (b) 発光量がカテゴリーRM1の最大値を上回るカテゴリーRM2のリアエンドアウトラインマーカーランプ、 (c) 発光量がカテゴリーS1の最大値を上回るカテゴリーS2のストップランプ、 (d) 発光量がカテゴリーS3の最大値を上回るカテゴリーS4のストップランプ、 (e) 発光量がカテゴリー2aの最大値を上回るカテゴリー2bの方向指示器、 (f) 発光量がカテゴリーF1の最大値を上回るカテゴリーF2のリアフォグランプ。 In case of failure of the variable intensity control of: (a) A rear position lamp category R2 emitting more than the maximum value of category R1; (b) A rear end-outline marker lamp category RM2 emitting more than the maximum value of category RM1; (c) A stop lamp category S2 emitting more than the maximum value of category S1; (d) A stop lamp category S4 emitting more than the maximum value of category S3; (e) A direction indicator of category 2b emitting more than the maximum value of category 2a; (f) A rear fog lamp of category F2 emitting more than the maximum value of category F1.</p>	適 / 否 Pass / Fail
4.7.	<p>光源に関する規定 Provisions with regard to light sources</p>	
4.7.2.2.	<p>交換式のUN認可済み光源の場合、 (a) ランプの設計は、光源を正しい位置以外に固定できない仕様とする。 In case of replaceable UN approved light source(s), (a) The design of the lamp shall be such that the light source(s) can be fixed in no other position but the correct one;</p>	適 / 否 Pass / Fail
4.7.2.3.	<p>灯火信号装置は、車両の他の電気／電子システムの異常の原因となる放射妨害または電力線妨害を発生しないものとする。 Light Signalling Devices shall not generate radiated or power line disturbances,</p>	適 / 否 Pass / Fail

	which cause a malfunction of other electric/electronic systems of the vehicle.	
4.7.2.4.	<p>交換式光源モジュールの場合、光源モジュールの設計は以下の仕様とする</p> <p>(a)所定の正しい位置にのみ装着でき、かつ工具を使用しなければ取り外すことができない。および</p> <p>(b)改造防止が施されている。および</p> <p>(c)工具の使用にかかわらず、以下との互換性がない： - 交換式のUN認可済み光源、および／または、 - 同じランプハウジング内に配置された、特性が異なる他の交換式光源モジュール。</p> <p>(d)光源モジュールが取り外され、別のモジュール(申請者によって提供され、同一の光源モジュール識別コードが表示されているもの)に交換された場合、装置の光度要件が満たされるものとする。</p> <p>In case of replaceable light source module(s), the design of the light source module(s) shall be such that</p> <p>(a) it can only be fitted in the designated and correct position and can only be removed with the use of tool(s); and</p> <p>(b) it is tamperproof; and</p> <p>(c) regardless of the use of tool(s), it is not interchangeable with: - any replaceable UN approved light source; and/or, - any other replaceable light source module having different characteristics that is located in the same lamp housing.</p> <p>(d) when the light source module is removed and replaced by another module provided by the applicant and bearing the same light source module identification code, the photometric requirements of device shall be met.</p>	適 / 否 Pass / Fail
4.8.3.	光度 Luminous intensities	
4.8.3.1.	<p>別段の指定がなければ、提出された2つのサンプルの各々による発光光度は以下のとおりとする：</p> <p>(a)基準軸上(HV)において、5項の当該機能に関する表に規定された最小値以上、</p> <p>(b)ランプが視認可能ないずれの方向においても、5項の当該機能に関する表に規定された最大値を超えない。</p> <p>(c)基準軸の外側において、 - 各対象方向について、5項の当該機能に関する表に規定された最小値と附則3に再録する当該の配光図に規定された比率の積を下回らない。または - 各対象方向について、附則3に再録する当該の配光図に規定された光度値を下回らない。</p> <p>(d)附則2の表に定義された幾何学的視認角度の範囲内で、5項の当該機能に関する表に規定された最小値を下回らない。</p> <p>光度の局部変動に関する附則3の当該項の規定に従うものとする。</p> <p>If not otherwise specified, the intensity of light emitted by each of the two samples supplied shall:</p> <p>(a) On the reference axis (HV), be not less than the minimum specified in the table of the pertinent function in paragraph 5.;</p> <p>(b) In no direction where the lamp is visible, exceed the maximum, specified in the table of the pertinent function in paragraph 5.;</p> <p>(c) Outside the reference axis, - be not less than the product of the minimum specified in the table of the pertinent function in paragraph 5., by the percentage specified in the pertinent light distribution figure reproduced in Annex 3 for each direction in question, or - be not less than the intensity value as specified in the pertinent light distribution figure reproduced in Annex 3 for each direction in question;</p> <p>(d) Within the angles of geometric visibility defined in the tables in Annex 2, be not less than the minimum specified in the table of the pertinent function in paragraph 5.</p> <p>The provisions of the relevant paragraphs of Annex 3 on local variations of intensity shall be observed.</p>	適 / 否 Pass / Fail

<p>4.8.3.1.1.</p>	<p>さらに、UN規則No. 48で要求される車両前方に向かう赤色光および／または車両後方に向かう白色光の視認性を検証する目的で、申請者は、水平方向に外方165° から180° まで、かつ垂直方向に-2.5° から+5° までの角視野内において最大光度が2.5×10^{-1}cd以下であることを証明するため、追加テストを要請することができる。この追加テストは、車体の影響を考慮に入れて実施することができる。</p> <p>In addition, in order to verify the visibility of red light towards the front and/or white light towards the rear of a vehicle required in UN Regulation No.48, the applicant may request an additional test, to show that in the angular field from 165° to 180° outboard in horizontal direction and -2.5° to +5° in vertical direction, the maximum intensity is not more than $2.5 \cdot 10^{-1}$cd. This additional test may be conducted taking into account the influence of the vehicle body.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
<p>4.8.3.2.</p>	<p>「D」マーク付きランプとして型式認可されるべき2個の独立ランプが同一機能を有し、それらのランプからなるアセンブリがシングルランプとみなされる場合には、以下に関する要件に適合するものとする： (a)すべてのランプを同時点灯したときの最大光度、 (b)いずれかのランプが故障したときの最小光度。</p> <p>When an assembly of two independent lamps, to be type approved as lamps marked "D" and having the same function, is deemed to be a single lamp, it shall comply with the requirements for: (a) Maximum intensity if all lamps together are lit; (b) Minimum intensity if either lamp has failed.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
<p>4.8.3.3.</p>	<p>相互依存型ランプシステムは、内部の相互依存型ランプをすべて同時点灯したときに当該要件を満たすものとする。 ただし： (a)リアポジションランプとして機能する相互依存型ランプシステムが部分的に固定構成部品に取り付けられ、部分的に可動構成部品に取り付けられている場合、申請者が指定した相互依存型ランプは、可動構成部品のすべての固定位置において、外側の幾何学的視認性、色彩および光度の要件を満たすものとする。この場合、可動構成部品のすべての固定位置において、その1個または複数の相互依存型ランプが引き続き当該装置認可のための配光領域内の規定光度値に適合していれば、内側の幾何学的視認性要件は充足とみなされる。 (b)後部方向指示器として機能する相互依存型ランプシステムが部分的に固定構成部品に取り付けられ、部分的に可動構成部品に取り付けられている場合、申請者が指定した相互依存型ランプは、可動構成部品のすべての固定位置において、幾何学的視認性、色彩および光度の要件を満たすものとする。車両への装着を目的とする相互依存型の方向指示器については、可動構成部品が固定開位置にある状態で幾何学的視認角度を充足または達成するために追加ランプを点灯させる場合、これらの追加ランプがその可動構成部品に取り付けられた方向指示器に適用される位置、光度および色彩のすべての要件を満たすことを条件として、上記は適用されない。</p> <p>An interdependent lamp system shall meet the requirements when all its interdependent lamps are operated together. However: (a) If the interdependent lamp system providing the rear position lamp is partly mounted on the fixed component and partly mounted on a movable component, the interdependent lamp(s) specified by the applicant shall meet the outboard geometric visibility colorimetric and photometric requirement, at all fixed positions of the movable component(s). In this case, the inboard geometric visibility requirement is deemed to be satisfied if this (these) interdependent lamp(s) still conform to the photometric values prescribed in the field of light distribution for the approval of the device, at all fixed positions of the moveable component(s); (b) If the interdependent lamp system providing the rear direction indicator function is partly mounted on the fixed component and partly mounted on a movable component, the interdependent lamp(s) specified by the applicant shall meet the geometric visibility, colorimetric and photometric requirement,</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

	at all fixed positions of the movable component(s). This does not apply to interdependent direction indicator lamp(s) intended for fitting on vehicle(s) where, to fulfil or complete the geometric visibility angle, additional lamps are activated when the movable component is in any fixed open position, provided that these additional lamps satisfy all the position, photometric and colorimetric requirements applicable to the direction indicator lamps installed on the movable component.	
4.8.3.4.	可変光度コントロールは、以下に該当する光度になる信号を発生しないものとする: The variable intensity control shall not generate signals which cause luminous intensities:	適 / 否 Pass / Fail
4.8.3.4.1.	5項の規定範囲外、および Outside the range specified in paragraph 5.; and	適 / 否 Pass / Fail
4.8.3.4.2.	特定のランプについて5項に規定するそれぞれの固定光度の最大値を次の条件下で上回る: (a)日中と夜間の条件にのみ依存するシステムの場合:夜間条件 (b)その他のシステムの場合:標準条件。 Exceeding the respective steady luminous intensity maximum specified in paragraph 5. for the specific lamp: (a) For systems depending only on daytime and night-time conditions: under night-time conditions; (b) For other systems: under standard conditions2.	適 / 否 Pass / Fail
4.8.3.5.	リアポジションランプおよび/またはリアエンドアウトラインマーカーランプが固定または可変光度を発生するストップランプとの相互組み込み式の場合、2つのランプを同時に点灯したときの実測光度とリアポジションランプまたはエンドアウトラインマーカーランプを単独で点灯したときに得られるべき光度の比は、配光表の $\pm 5^\circ$ Vを通過する水平の直線と $\pm 10^\circ$ Hを通過する垂直の直線によって区切られた領域内において少なくとも5:1とする。 2つの相互組み込み式ランプの一方または両方が複数光源を内蔵し、かつシングルランプとみなされる場合、検討対象とすべき値は、すべての光源が点灯状態で得られる値である。 If a rear position lamp and/or a rear end-outline marker lamp is reciprocally incorporated with a stop lamp producing either steady or variable luminous intensity, the ratio between the luminous intensities actually measured of the two lamps when turned on simultaneously at the intensity of the rear position lamp or end-outline marker lamp when turned on alone should be at least 5:1 in the field delimited by the straight horizontal lines passing through $\pm 5^\circ$ V and the straight vertical lines passing through $\pm 10^\circ$ H of the light distribution table. If the one or both of the two reciprocally incorporated lamps contain(s) more than one light source and is (are) considered as a single lamp, the values to be considered are those obtained with all sources in operation;	適 / 否 Pass / Fail
4.9.	発光色 Colour of light emitted	
	附則3の当該項に特定機能について定められた配光格子の領域内で発光色を測定するものとする。これらの色彩特性を検査するときは、4.8項で説明したテスト手順を適用するものとする。この領域の外部では、色の急激な変化が観察されないものとする。 ただし、非交換式光源を装備したランプについては、4.8項の当該項目により、その光源がランプ内に存在する状態で色彩特性を検証すべきものとする。 The colour of the light emitted shall be measured inside the field of the light distribution grid defined for the specific function in the relevant paragraph of Annex 3. To check these colorimetric characteristics, the test procedure described in paragraph 4.8. shall be applied. Outside this field no sharp variation of colour shall be observed. However, for lamps equipped with non-replaceable light sources, the colorimetric characteristics should be verified with the light sources present in the lamp, in accordance with relevant subparagraphs of paragraph 4.8.	適 / 否 Pass / Fail

車両後退表示投影装置の試験記録及び成績
Test data record form reversing projector

5.12.	車両後退表示投影装置（記号RP）に関する技術要件 Technical requirements concerning reversing projector (symbols RP)	
5.12.1.	申請者が指定する取り付け位置に設置した場合、UN規則No. 48の個別仕様で定義される投影領域内における発光強度は 1.20×10^4 cdを超えてはならない。 The intensity of light emitted shall not exceed 1.20×10^4 cd within the projection area as defined by the individual specifications of UN Regulation No. 48, when installed in any mounting position specified by the applicant.	適 / 否 Pass / Fail

車両後退表示投影装置の光度

Luminous intensities for reversing projector

記号 Symbol RP	最大光度(cd)
車両後退表示投影装置 reversing projector	

5.10.2.	さらに、UN 規則No. 48 の個別仕様で定義される投影領域の外側においては、以下の条件のいずれかを満たさなければならない。 In addition, outside of the projection area as defined by the individual specifications of UN Regulation No. 48, one of the following conditions shall be fulfilled:	適 / 否 Pass / Fail
5.12.1.2. (a)	車両後方に向けて直接放射される光は、下記に定義する角度範囲内で 5×10^{-1} cd を超えてはならない。 (i) 最小垂直角度 ϕ_{min} (単位 $^{\circ}$) : $\phi_{min} = \arctan((1-h)/10)$ (hはm単位の取り付け高さ) (ii) 最大垂直角度 ϕ_{max} (単位 $^{\circ}$) : $\phi_{max} = \phi_{min} + 11.3$ The light emitted directly towards the rear of the vehicle shall not exceed 5×10^{-1} cd within the angular field as defined below. (i) The vertical minimum angle ϕ_{min} (in degrees) is: $\phi_{min} = \arctan((1-h)/10)$; where h is mounting height in m (ii) The vertical maximum angle ϕ_{max} (in degrees) is: $\phi_{max} = \phi_{min} + 11.3$	適 / 否 Pass / Fail h= _____ ϕ_{min} = _____ ϕ_{max} = _____

<p>5.12.1.2. (b)</p>	<p>車両後退表示投影装置の見かけの表面と後退灯の見かけの表面が、次のように配置されている場合： 車両後退表示投影装置は後退灯とともにテストされ、合成光度は表10 で要求される最大光度を超えてはならない。 (i) 見かけの表面の投影が、基準軸方向において、当該見かけの表面の投影を基準軸方向に囲む最小の四角形の外接形の60%以上を占める。または (ii) 基準軸方向における見かけの表面の対向する端部間の最小距離は、基準軸に対して垂直に測定した場合、75 mmを超えない。 When the apparent surfaces of the reversing projector and the apparent surface of the reversing lamp are arranged in such a way that： the reversing projector shall be tested together with the reversing lamp and the integrated luminous intensity shall not exceed the maximum luminous intensity required in the Table 10. (i) Either the projection of the apparent surfaces in the direction of the reference axis of them occupies not less than 60 per cent of the smallest quadrilateral circumscribing the projections of the said apparent surfaces in the direction of the reference axis; or (ii) The minimum distance between the facing edges of the apparent surfaces in the direction of the reference axis of them does not exceed 75 mm when measured perpendicularly to the reference axis,</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>
--------------------------	---	------------------------------

車両後退表示投影装置と後退灯の光度

Luminous intensities for reversing projector with reversing lamp

	cd単位の最大光度(4.8.3.1項(b)) Maximum luminous intensity in cd (Par. 4.8.3.1. (b))		
	H 面内またはその上方 in or above the h plane	H 面の下方5° D まで below the h plane, down to 5° D	5° D より下方 below 5° D
光度 luminous			

5.12.7.	発光色は白とする。 The colour of the light emitted shall be white.	適 / 否 Pass / Fail
---------	--	----------------------

灯火の色 Colour of light	左側 Left side	
色度座標 Chromaticity coordinates	x	y

備考

Remarks

「審査手数料計算マニュアル」(平成28年8月1日)新旧対照表

令和8年6月29日改正

新	旧
<p style="text-align: center;">審査手数料計算マニュアル <u>(削除)</u> 交通安全環境研究所 自動車認証審査部 <u>(削除)</u></p> <p>◆改訂履歴 初版 平成28年 8月 1日 第2版 平成29年 3月30日 第3版 令和 5年 4月18日 第4版 令和 7年12月24日 第5版 令和 8年 1月30日 <u>第6版 令和 8年 6月29日</u></p> <p>はじめに 平成28年の道路運送車両法の改正に基づき審査に係る費用を独立行政法人自動車技術総合機構に直接納付する制度に改めるにあたり、海外で一般的な、型式指定申請者が所要経費に見合った手数料を負担する費用負担構造に改められた。 所要経費については、現在の自動車認証審査部の組織維持・継続に必要なものに限定し、審査施設、機器等に関する費用は引き続き国費で賄うこととしている。 自動車認証審査部では以下の考え方に基づき、認証審査手数料を徴収することとした。 なお、本事例集については、関係者間でお互いの理解を深めるものとして分かりやすく解説するため法令用語を用いずかみくだした表現にしている。また、事例をできるだけ多く掲載したものの、本書に掲載されているものが全てではなく、新たな事例等は個々の判断とする。 <u>さらに、本マニュアルの運用に当たり疑義が生じた場合や、運用上の課題が判明した場合には、関係者間において十分に協議の上、必要に応じて記載内容の見直しを行うなど、適時適切に改善を図るものとする。</u></p> <p><u>(削除)</u></p>	<p style="text-align: center;">審査手数料計算マニュアル 【第5版】 自動車認証審査部 <u>令和8年1月30日</u></p> <p>◆改訂履歴 初版 平成28年 8月 1日 第2版 平成29年 3月30日 第3版 令和 5年 4月18日 第4版 令和 7年 <u>1</u>2月24日 第5版 令和 8年 1月30日</p> <p>はじめに 平成28年の道路運送車両法の改正に基づき審査に係る費用を独立行政法人自動車技術総合機構に直接納付する制度に改めるにあたり、海外で一般的な、型式指定申請者が所要経費に見合った手数料を負担する費用負担構造に改められた。 所要経費については、現在の自動車認証審査部の組織維持・継続に必要なものに限定し、審査施設、機器等に関する費用は引き続き国費で賄うこととしている。 自動車認証審査部では以下の考え方に基づき、認証審査手数料を徴収することとした。 なお、本事例集については、関係者間でお互いの理解を深めるものとして分かりやすく解説するため法令用語を用いずかみくだした表現にしている。また、事例をできるだけ多く掲載したものの、本書に掲載されているものが全てではなく、新たな事例等は個々の判断とする。</p> <p>目次</p>

新			旧																																										
<p>1. 手数料額の考え方</p> <p>手数料額は、自動車審査部の型式認証に係る費用（人件費、庁費光熱水費、電算費）を踏まえ、それぞれの申請審査の工数を勘案して決定した。</p> <p>車両型式指定等における費用は①基本料金(1型式当たり又は1RXSWIN当たり)、②能力試験料金(1申請当たり基本+項目)、③審査部試験(TRIAS)料金(1件当たり)及び④既存試験結果活用料金(1件当たり)からなる。</p> <p>①基本料金 (単位：万円)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">車両法第75条</td> <td>車両型式指定（通常）</td> <td><u>26.9/車両型式</u></td> </tr> <tr> <td>車両型式指定（RXSWINなし※1）</td> <td>23.8/<u>車両型式</u></td> </tr> <tr> <td>車両型式指定（共通構造部型式指定を活用）</td> <td>18.8/<u>車両型式</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">車両法第75条の2</td> <td>共通構造部型式指定（<u>通常</u>） ・協定規則第0号（以下「国内R0」という） ・国内独自 ・多仕様</td> <td><u>60.1/車両型式</u></td> </tr> <tr> <td><u>共通構造部型式指定（RXSWINなし）</u> ・国内R0 ・国内独自 ・多仕様</td> <td><u>57.0/車両型式</u></td> </tr> <tr> <td>車両法第75条の3</td> <td>装置型式指定</td> <td>21.3/<u>車両型式</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"><u>車両法第99条の3</u> (申請単位：車両型式※)</td> <td>特定改造等（<u>通常</u>）</td> <td><u>26.9/車両型式</u></td> </tr> <tr> <td>特定改造等（RXSWINなし）</td> <td><u>23.8/車両型式</u></td> </tr> </table>			車両法第75条	車両型式指定（通常）	<u>26.9/車両型式</u>	車両型式指定（RXSWINなし※1）	23.8/ <u>車両型式</u>	車両型式指定（共通構造部型式指定を活用）	18.8/ <u>車両型式</u>	車両法第75条の2	共通構造部型式指定（ <u>通常</u> ） ・協定規則第0号（以下「国内R0」という） ・国内独自 ・多仕様	<u>60.1/車両型式</u>	<u>共通構造部型式指定（RXSWINなし）</u> ・国内R0 ・国内独自 ・多仕様	<u>57.0/車両型式</u>	車両法第75条の3	装置型式指定	21.3/ <u>車両型式</u>	<u>車両法第99条の3</u> (申請単位：車両型式※)	特定改造等（ <u>通常</u> ）	<u>26.9/車両型式</u>	特定改造等（RXSWINなし）	<u>23.8/車両型式</u>	<p>1. 手数料額の考え方</p> <p>手数料額は、自動車審査部の型式認証に係る費用（人件費、庁費光熱水費、電算費）を踏まえ、それぞれの申請審査の工数を勘案して決定した。</p> <p>車両型式指定等における費用は①基本料金(1型式当たり)、②能力試験料金(1申請当たり基本+項目)、③審査部試験(TRIAS)料金(1件当たり)及び④既存試験結果活用料金(1件当たり)からなる。</p> <p>①基本料金 (<u>1型式当たり</u>) (単位：万円)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">車両法第75条</td> <td>車両型式指定（通常）</td> <td><u>23.8</u></td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> <tr> <td>車両型式指定（共通構造部型式指定を活用）</td> <td>18.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">車両法第75条の2</td> <td>共通構造部型式指定（協定規則第0号（以下「国内R0」という）、<u>国内独自、多仕様</u>）</td> <td><u>57.0</u></td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> <tr> <td>車両法第75条の3</td> <td>装置型式指定</td> <td>21.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">車両法第99条の3</td> <td>特定改造等</td> <td><u>23.8</u></td> </tr> <tr> <td><u>(新設)</u></td> <td><u>(新設)</u></td> </tr> </table>			車両法第75条	車両型式指定（通常）	<u>23.8</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	車両型式指定（共通構造部型式指定を活用）	18.8	車両法第75条の2	共通構造部型式指定（協定規則第0号（以下「国内R0」という）、 <u>国内独自、多仕様</u> ）	<u>57.0</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>	車両法第75条の3	装置型式指定	21.3	車両法第99条の3	特定改造等	<u>23.8</u>	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>
車両法第75条	車両型式指定（通常）	<u>26.9/車両型式</u>																																											
	車両型式指定（RXSWINなし※1）	23.8/ <u>車両型式</u>																																											
	車両型式指定（共通構造部型式指定を活用）	18.8/ <u>車両型式</u>																																											
車両法第75条の2	共通構造部型式指定（ <u>通常</u> ） ・協定規則第0号（以下「国内R0」という） ・国内独自 ・多仕様	<u>60.1/車両型式</u>																																											
	<u>共通構造部型式指定（RXSWINなし）</u> ・国内R0 ・国内独自 ・多仕様	<u>57.0/車両型式</u>																																											
車両法第75条の3	装置型式指定	21.3/ <u>車両型式</u>																																											
<u>車両法第99条の3</u> (申請単位：車両型式※)	特定改造等（ <u>通常</u> ）	<u>26.9/車両型式</u>																																											
	特定改造等（RXSWINなし）	<u>23.8/車両型式</u>																																											
車両法第75条	車両型式指定（通常）	<u>23.8</u>																																											
	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																											
	車両型式指定（共通構造部型式指定を活用）	18.8																																											
車両法第75条の2	共通構造部型式指定（協定規則第0号（以下「国内R0」という）、 <u>国内独自、多仕様</u> ）	<u>57.0</u>																																											
	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																											
車両法第75条の3	装置型式指定	21.3																																											
車両法第99条の3	特定改造等	<u>23.8</u>																																											
	<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>																																											

新			旧				
			(新設)	(新設)	(新設)		
<u>2)</u> <u>車両法第99条の3</u> <u>(申請単位：RXSWIN)</u>	<u>特定改造等</u> <u>(提出済みRXSWIN活用)</u>	<u>23.8/RXSWIN</u> <u>※車両型式数は不問</u>					
<p>※1 「RXSWIN なし」とは、道路運送車両法関係手数料規則 別表第1備考二における「車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る調和された技術上の国際連合規則の諸採択並びにこれらの国際連合の諸規則に基づいて行われる認定の相互承認のための条件に関する協定に基づき行う認定を受けたことを証する書面にプログラム等の識別番号が記載されていない場合」をいい、型式指定実施要領第二分冊の提出書面中に当該識別番号（以下「RXSWIN」という。）の記載がないものを示す。（記載箇所は協定規則に基づく認可証に限定されない）</p> <p>なお、申請型式のうち、RXSWIN が記載された認可証等が適用されないものが存在する場合には、その旨を、提出書面（指定装置一覧、概要説明書等）への記載により示すことで、基本料金が減額される。</p> <p>※2 申請単位が混在（車両型式とRXSWIN）する申請はできないことに留意</p> <p>（関係法令：自動車の特定改造等の許可に関する省令及び自動車の特定改造等の許可に関する技術上の基準に係る細目等を定める告示の規定に基づく国土交通大臣が定めるもの等について（依命通達））</p>							
②能力試験料金(1申請当たり基本+項目) (単位：万円)			②能力試験料金(1申請当たり基本+項目) (単位：万円)				
車両法 第99条 の3	サイバーセキュリティに係る能力基準適合審査		車両法 第99条 の3	サイバーセキュリティに係る能力基準適合審査			
	基本	本邦内審査		71.7	基本	本邦内審査	71.7
		本邦外審査		62.3 +職員2名分の旅費		本邦外審査	62.3 +職員2名分の旅費
	項目	<u>開発、製作及び製作後の各過程におけるサイバーセキュリティ管理に係る試験</u>		項目	<u>協定規則第155号の規則7.2.2.1.</u>		
		21.8			21.8		
		<u>申請者の組織内におけるサイバーセキュリティ管理のプロセスに係る試験</u>			<u>協定規則第155号の規則7.2.2.2.(a)</u>		
		21.8			21.8		
		<u>サイバーセキュリティのリスク特定のプロセスに係る試験</u>			<u>協定規則第155号の規則7.2.2.2.(b)</u>		
50		50					
<u>サイバーセキュリティのリスク評価のプロセスに係る試験</u>		<u>協定規則第155号の規則7.2.2.2.(c)</u>					
50		50					
<u>サイバーセキュリティのリスク管理のプロセスに係る試験</u>		<u>協定規則第155号の規則7.2.2.2.(d)</u>					
50		50					
<u>自動車に係るサイバーセキュリティの試験</u>		<u>協定規則第155号の規則7.2.2.2.(e)</u>					
25		25					

新			旧		
	<u>のプロセスに係る試験</u>				
	<u>サイバーセキュリティのリスク評価を最新の状態に保つためのプロセスに係る試験</u>	18.7		<u>協定規則第 155 号の規則 7.2.2.2. (f)</u>	18.7
	<u>自動車に対するサイバー攻撃の監視及び検知のプロセスに係る試験</u>	18.7		<u>協定規則第 155 号の規則 7.2.2.2. (g)</u>	18.7
	<u>自動車に対するサイバー攻撃に関連する情報提供のプロセスに係る試験</u>	18.7		<u>協定規則第 155 号の規則 7.2.2.2. (h)</u>	18.7
	<u>自動車に対するサイバー攻撃対策に係る試験</u>	15.6		<u>協定規則第 155 号の規則 7.2.2.3.</u>	15.6
	<u>自動車に対するサイバー攻撃の監視体制に係る試験</u>	15.6		<u>協定規則第 155 号の規則 7.2.2.4.</u>	15.6
	<u>サイバーセキュリティの確保に係る仕入先、役務提供者、子会社等の管理に係る試験</u>	31.2		<u>協定規則第 155 号の規則 7.2.2.5.</u>	31.2
プログラム等の適切な管理及び確実な改変に係る能力基準適合審査			プログラム等の適切な管理及び確実な改変に係る能力基準適合審査		
基本	本邦内審査	71.7	基本	本邦内審査	71.7
	本邦外審査	62.3 +職員 2 名分の旅費		本邦外審査	62.3 +職員 2 名分の旅費
項目	<u>プログラム等の適切な管理及び確実な改変のための文書管理に係る試験</u>	15.7	項目	<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.1.</u>	15.7
	<u>プログラム等の更新管理に係る試験</u>	18.7		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.2.</u>	18.7
	<u>プログラム等の識別番号を割り当てるプロセスに係る試験</u>	<u>15.7</u>		<u>(新設)</u>	<u>(新設)</u>
	<u>プログラム等の識別番号を更新するプロセスに係る試験</u>	<u>18.7</u>		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.3.</u>	28.1
	<u>プログラム等の識別番号を検証するプロセスに係る試験</u>	<u>21.8</u>		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.4.</u>	28.1
	<u>改変したプログラム等とその他のプログラム等の相互依存性を特定するプロセスに係る試験</u>	25		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.5.</u>	25
	<u>プログラム等の改変の対象車両を特定するプロセスに係る試験</u>	21.8		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.6.</u>	21.8
	<u>プログラム等の改変と対象車両の互換性を検証するプロセスに係る試験</u>	25		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.7.</u>	25

新			旧		
	<u>プログラム等の改変により対象車両の保安基準適合性に影響が生じるかどうかを評価するプロセスに係る試験</u>	25		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.8.</u>	25
	<u>プログラム等の改変が対象車両の機能に影響を及ぼすかどうかを特定するプロセスに係る試験</u>	25		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.9.</u>	25
	<u>プログラム等の改変が対象車両の安全性に影響を及ぼすかどうかを特定するプロセスに係る試験</u>	25		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.10.</u>	25
	<u>自動車の使用者に対してプログラム等の改変に関する情報を通知するプロセスに係る試験</u>	10.9		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.11.</u>	10.9
	<u>プログラム等の識別番号に関する情報を提供するプロセスに係る試験</u>	10.9		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.1.12.</u>	10.9
	<u>プログラム等の改変のプロセスに関する情報の記録及び保管に係る試験</u>	21.8		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.2.1.</u>	21.8
	<u>プログラム等の改変前及び改変後のプログラム等の構成に関する情報の記録及び管理に係る試験</u>	21.8		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.2.2.</u>	21.8
	<u>プログラム等の改変前及び改変後のプログラム等の識別番号に関する情報の記録及び管理に係る試験</u>	28.1		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.2.3.</u>	28.1
	<u>プログラム等の改変の対象車両及び当該対象車両の最新の構成とプログラム等の改変の互換性に関する情報の記録及び管理に係る試験</u>	21.8		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.2.4.</u>	21.8
	<u>プログラム等の改変に関する重要情報の記録及び管理に係る試験</u>	21.8		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.2.5.</u>	21.8
	<u>プログラム等の保護に係る試験</u>	28.1		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.3.</u>	28.1
	<u>不適切なプログラム等の改変を防止するための適切な措置に係る試験</u>	10.9		(新設)	(新設)
	<u>電気通信回線を使用する方法によるプログラム等の改変に係る試験</u>	28.1		<u>協定規則第 156 号の規則 7.1.4.</u>	28.1

新	旧																								
<p>③～④ (略)</p> <p>1. 2～2. 5. (略)</p> <p>2. 6 ①～⑱ (略)</p> <p>⑫装置型式指定通知書 (いわゆる ㊸) を活用する場合は、認可証と同等の料金 3. 2 万円を徴収する。</p> <p>(略)</p> <p>⑲審査部に提出済みの認可証及び装置型式指定通知書を活用する場合は、カウントしない。</p> <p>(略)</p> <p>2. 7～3. (略)</p> <p>4. 手数料の新旧区分の切り替えについて</p> <p><u>手数料規則の改正に伴う、法定手数料および先行受託試験料金の新旧区分の切り替えについては、下表のとおり取り扱うものとする。</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種類</th> <th style="text-align: center;">旧料金</th> <th style="text-align: center;">新料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">法定審査</td> <td><u>施行日より前</u>に審査部受付した分</td> <td><u>施行日</u>以降に審査部受付した分</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">先行受託 (単発型)</td> <td><u>施行日より前</u>に試験成績書 (成果物) を発行した分</td> <td><u>施行日</u>以降に試験成績書 (成果物) を発行した分</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">先行受託 (包括型)</td> <td><u>施行日より前</u>に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分</td> <td><u>施行日</u>以降に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分</td> </tr> </tbody> </table> <p>表中「施行日」とは手数料規則の施行日を示す。</p> <p>なお、<u>施行日より前</u>に先行受託計画書を発行済みの案件で、<u>施行日</u>を跨ぐものにつきましては、<u>施行日</u>以降に計画書の変更手続き (再発行) を実施させていただき、旧料金と新料金を合算した形で請求書を発行させていただきます。</p> <p>5. (略)</p>	種類	旧料金	新料金	法定審査	<u>施行日より前</u> に審査部受付した分	<u>施行日</u> 以降に審査部受付した分	先行受託 (単発型)	<u>施行日より前</u> に試験成績書 (成果物) を発行した分	<u>施行日</u> 以降に試験成績書 (成果物) を発行した分	先行受託 (包括型)	<u>施行日より前</u> に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分	<u>施行日</u> 以降に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分	<p>③～④ (略)</p> <p>1. 2～2. 5. (略)</p> <p>2. 6 ①～⑱ (略)</p> <p>⑫特定装置型式指定取得済 (いわゆる ㊸) を活用する場合は、認可証と同等の料金 3. 2 万円を徴収する。</p> <p>(略)</p> <p>⑲審査部に提出済みの認可証を活用する場合は、カウントしない。</p> <p>(略)</p> <p>2. 7～3. (略)</p> <p>4. 手数料の新旧区分の切り替えについて</p> <p>法定手数料および先行受託試験料金の新旧区分の切り替えにつきま<u>きまして</u>、下表の取り扱い<u>いとさせていただきます。</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種類</th> <th style="text-align: center;">旧料金</th> <th style="text-align: center;">新料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">法定審査</td> <td><u>2025 年 12 月中</u>に審査部受付した分</td> <td><u>2026 年 1 月</u>以降に審査部受付した分</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">先行受託 (単発型)</td> <td><u>2025 年 12 月中</u>に試験成績書 (成果物) を発行した分</td> <td><u>2026 年 1 月</u>以降に試験成績書 (成果物) を発行した分</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">先行受託 (包括型)</td> <td><u>2025 年 12 月中</u>に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分</td> <td><u>2026 年 1 月</u>以降に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. (略)</p>	種類	旧料金	新料金	法定審査	<u>2025 年 12 月中</u> に審査部受付した分	<u>2026 年 1 月</u> 以降に審査部受付した分	先行受託 (単発型)	<u>2025 年 12 月中</u> に試験成績書 (成果物) を発行した分	<u>2026 年 1 月</u> 以降に試験成績書 (成果物) を発行した分	先行受託 (包括型)	<u>2025 年 12 月中</u> に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分	<u>2026 年 1 月</u> 以降に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分
種類	旧料金	新料金																							
法定審査	<u>施行日より前</u> に審査部受付した分	<u>施行日</u> 以降に審査部受付した分																							
先行受託 (単発型)	<u>施行日より前</u> に試験成績書 (成果物) を発行した分	<u>施行日</u> 以降に試験成績書 (成果物) を発行した分																							
先行受託 (包括型)	<u>施行日より前</u> に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分	<u>施行日</u> 以降に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分																							
種類	旧料金	新料金																							
法定審査	<u>2025 年 12 月中</u> に審査部受付した分	<u>2026 年 1 月</u> 以降に審査部受付した分																							
先行受託 (単発型)	<u>2025 年 12 月中</u> に試験成績書 (成果物) を発行した分	<u>2026 年 1 月</u> 以降に試験成績書 (成果物) を発行した分																							
先行受託 (包括型)	<u>2025 年 12 月中</u> に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分	<u>2026 年 1 月</u> 以降に当該先行受託結果が活用された申請を審査部受付した分																							

附則 (令和 8 年 6 月 29 日 自交審第 360 号)

本取扱いは、令和8年6月30日から実施する。

「車両及び装置型式指定試験成績書の発行に関する取扱規程」(平成 28 年 4 月 1 日 規程第 30 号) 新旧対照表

令和 8 年 6 月 29 日改正

新		旧	
車両及び装置型式指定試験成績書の発行に関する取扱規程 (平成 28 年 4 月 1 日 規程第 30 号)		車両及び装置型式指定試験成績書の発行に関する取扱規程 (平成 28 年 4 月 1 日 規程第 30 号)	
第 1 条～第 7 条 (略) 様式 1 (略) 別紙 1 (略) 別紙 2 (略)		第 1 条～第 7 条 (略) 様式 1 (略) 別紙 1 (略) 別紙 2 (略)	
別紙 3 法第 75 条の 3 第 3 項に基づく保安基準適合性審査		別紙 3 法第 75 条の 3 第 3 項に基づく保安基準適合性審査	
No.	審査項目	No.	審査項目
1	道路運送車両の保安基準細目告示別添 41 重量車排出ガスの測定方法 (JE05 モード法)	1	道路運送車両の保安基準細目告示別添 41 重量車排出ガスの測定方法 (JE05 モード法)
2	道路運送車両の保安基準細目告示別添 42 軽中量車排出ガスの測定方法 (JC08H+JC08C モード法)	2	道路運送車両の保安基準細目告示別添 42 軽中量車排出ガスの測定方法 (JC08H+JC08C モード法)
3	「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示 (平成 18 年国土交通省告示第 1268 号)」等の改正前の道路運送車両の保安基準細目告示別添 4 2 軽中量車排出ガスの測定方法 (10・15+11 モード法)	3	「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示 (平成 18 年国土交通省告示第 1268 号)」等の改正前の道路運送車両の保安基準細目告示別添 4 2 軽中量車排出ガスの測定方法 (10・15+11 モード法)
4	「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示 (平成 18 年国土交通省告示第 1268 号)」等の制定に伴う軽中量車排出ガス測定方法等の細部取扱いについて」(国自環第 196 号平成 19 年 1 月 9 日) 別添 1 による方法 (10・15+JC08C モード法)	4	「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示 (平成 18 年国土交通省告示第 1268 号)」等の制定に伴う軽中量車排出ガス測定方法等の細部取扱いについて」(国自環第 196 号平成 19 年 1 月 9 日) 別添 1 による方法 (10・15+JC08C モード法)
5	保安基準第 2 章及び第 3 章の規定適用関係の整理に必要な事項を定める告示第 28 条第 70 項及び第 72 項 (10・15 モード法) (11 モード法)	5	保安基準第 2 章及び第 3 章の規定適用関係の整理に必要な事項を定める告示第 28 条第 70 項及び第 72 項 (10・15 モード法) (11 モード法)
6	道路運送車両の保安基準細目告示別添 46 無負荷急加速黒煙の測定方法 (フリーアクセルスモークメータ法)	6	道路運送車両の保安基準細目告示別添 46 無負荷急加速黒煙の測定方法 (フリーアクセルスモークメータ法)
7	道路運送車両の保安基準細目告示別添 109 無負荷急加速時に排出される排出ガスの光 吸収係数の測定方法 (フリーアクセルオパシメータ法)	7	道路運送車両の保安基準細目告示別添 109 無負荷急加速時に排出される排出ガスの光 吸収係数の測定方法 (フリーアクセルオパシメータ法)
8	道路運送車両の保安基準細目告示別添 38 近接排気騒音の測定方法	8	道路運送車両の保安基準細目告示別添 38 近接排気騒音の測定方法
9	道路運送車両の保安基準細目告示別添 39 定常走行騒音の測定方法	9	道路運送車両の保安基準細目告示別添 39 定常走行騒音の測定方法
10	道路運送車両の保安基準細目告示別添 40 加速走行騒音の測定方法	10	道路運送車両の保安基準細目告示別添 40 加速走行騒音の測定方法
11	道路運送車両の保安基準細目告示別添 42 軽中量車排出ガスの測定方法 (WLTC モード法)	11	道路運送車両の保安基準細目告示別添 42 軽中量車排出ガスの測定方法 (WLTC モード法)

新		旧	
12	協定規則第 3 号後部反射器試験	12	協定規則第 3 号後部反射器試験
13	協定規則第 4 号番号灯試験	13	協定規則第 4 号番号灯試験
14	協定規則第 6 号方向指示器試験	14	協定規則第 6 号方向指示器試験
15	協定規則第 7 号制動灯試験	15	協定規則第 7 号制動灯試験
16	協定規則第 10 号電波障害防止装置	16	協定規則第 10 号電波障害防止装置
17	協定規則第 11 号乗降口の扉の開放防止装置	17	協定規則第 11 号乗降口の扉の開放防止装置
18	協定規則第 12 号フルラップ前面衝突時の乗員保護装置及び感電防止装置	18	協定規則第 12 号フルラップ前面衝突時の乗員保護装置及び感電防止装置
19	協定規則第 13 号トラック、バス及びトレーラの制動装置	19	協定規則第 13 号トラック、バス及びトレーラの制動装置
20	協定規則第 13-H 号乗用車及び車両総重量 3.5t 以下の貨物車の制動装置	20	協定規則第 13-H 号乗用車及び車両総重量 3.5t 以下の貨物車の制動装置
21	協定規則第 14 号座席ベルト取付装置	21	協定規則第 14 号座席ベルト取付装置
22	協定規則第 16 号座席ベルト	22	協定規則第 16 号座席ベルト
23	協定規則第 17 号座席及び頭部後傾抑止装置	23	協定規則第 17 号座席及び頭部後傾抑止装置
24	協定規則第 19 号前部霧灯試験	24	協定規則第 19 号前部霧灯試験
25	協定規則第 21 号内装	25	協定規則第 21 号内装
26	協定規則第 23 号低速走行時側方照射灯試験	26	協定規則第 23 号低速走行時側方照射灯試験
27	協定規則第 25 号頭部後傾抑止装置試験	27	協定規則第 25 号頭部後傾抑止装置試験
28	協定規則第 26 号外部突起	28	協定規則第 26 号外部突起
29	協定規則第 27 号停止表示器材試験	29	協定規則第 27 号停止表示器材試験
30	協定規則第 28 号警音器	30	協定規則第 28 号警音器
31	協定規則第 30 号乗用車用空気入タイヤ試験	31	協定規則第 30 号乗用車用空気入タイヤ試験
32	協定規則第 34 号衝突時車両火災防止装置	32	協定規則第 34 号衝突時車両火災防止装置
33	協定規則第 38 号後部霧灯試験	33	協定規則第 38 号後部霧灯試験
34	協定規則第 39 号速度計及び走行距離計	34	協定規則第 39 号速度計及び走行距離計
35	協定規則第 41 号二輪自動車の騒音試験	35	協定規則第 41 号二輪自動車の騒音試験
36	協定規則第 43 号窓ガラス	36	協定規則第 43 号窓ガラス
37	協定規則第 45 号前照灯洗浄器	37	協定規則第 45 号前照灯洗浄器
38	協定規則第 46 号間接視界装置の取り付け	38	協定規則第 46 号間接視界装置の取り付け
39	協定規則第 48 号灯火器取付け	39	協定規則第 48 号灯火器取付け
40	協定規則第 50 号二輪自動車等の灯火器試験	40	協定規則第 50 号二輪自動車等の灯火器試験
41	協定規則第 51 号四輪以上の自動車の騒音	41	協定規則第 51 号四輪以上の自動車の騒音
42	協定規則第 53 号二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験	42	協定規則第 53 号二輪自動車等の灯火器及び反射器並びに指示装置の取付装置試験
43	協定規則第 54 号トラック、バス及びトレーラ用空気入タイヤ試験	43	協定規則第 54 号トラック、バス及びトレーラ用空気入タイヤ試験

新		旧	
44	協定規則第 58 号突入防止装置(単品)	44	協定規則第 58 号突入防止装置(単品)
45	協定規則第 58 号突入防止装置及び突入防止装置取付装置	45	協定規則第 58 号突入防止装置及び突入防止装置取付装置
46	協定規則第 60 号操作装置 (二輪)	46	協定規則第 60 号操作装置 (二輪)
47	協定規則第 62 号二輪車等の施錠装置	47	協定規則第 62 号二輪車等の施錠装置
48	協定規則第 64 号応急予備走行装置、ランフラットタイヤ/ランフラットシステム/可動性拡大タイヤ	48	協定規則第 64 号応急予備走行装置、ランフラットタイヤ/ランフラットシステム/可動性拡大タイヤ
49	協定規則第 70 号大型後部反射器試験	49	協定規則第 70 号大型後部反射器試験
50	協定規則第 73 号側面保護装置試験 (単品)		(追加)
51	協定規則第 73 号側面保護装置試験 (車両)		(追加)
52	協定規則第 75 号二輪車用空気入タイヤ試験	50	協定規則第 75 号二輪車用空気入タイヤ試験
53	協定規則第 77 号駐車灯試験	51	協定規則第 77 号駐車灯試験
54	協定規則第 78 号二輪車等の制動装置試験	52	協定規則第 78 号二輪車等の制動装置試験
55	協定規則第 79 号かじ取り装置	53	協定規則第 79 号かじ取り装置
56	協定規則第 80 号バスの座席及び座席取付装置試験	54	協定規則第 80 号バスの座席及び座席取付装置試験
57	協定規則第 81 号後写鏡単品	55	協定規則第 81 号後写鏡単品
58	協定規則第 85 号原動機の出力装置試験	56	協定規則第 85 号原動機の出力装置試験
59	協定規則第 87 号昼間走行灯試験	57	協定規則第 87 号昼間走行灯試験
60	協定規則第 91 号側方灯試験	58	協定規則第 91 号側方灯試験
61	協定規則第 93 号前部潜り込み防止装置 単品・取付	59	協定規則第 93 号前部潜り込み防止装置 単品・取付
62	協定規則第 94 号オフセット前面衝突時の燃料漏れ防止装置、感電防止装置及び乗員保護装置	60	協定規則第 94 号オフセット前面衝突時の燃料漏れ防止装置、感電防止装置及び乗員保護装置
63	協定規則第 95 号側面衝突時の燃料漏れ防止装置、感電保護防止装置及び乗員保護装置	61	協定規則第 95 号側面衝突時の燃料漏れ防止装置、感電保護防止装置及び乗員保護装置
64	協定規則第 98 号前照灯試験	62	協定規則第 98 号前照灯試験
65	協定規則第 100 号感電防止装置	63	協定規則第 100 号感電防止装置
66	協定規則第 104 号再帰反射材試験	64	協定規則第 104 号再帰反射材試験
67	協定規則第 110 号圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験	65	協定規則第 110 号圧縮天然ガス及び液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験
68	協定規則第 112 号前照灯試験	66	協定規則第 112 号前照灯試験
69	協定規則第 113 号前照灯試験	67	協定規則第 113 号前照灯試験
70	協定規則第 116 号施錠装置、イモビライザ、盗難発生警報装置	68	協定規則第 116 号施錠装置、イモビライザ、盗難発生警報装置
71	協定規則第 117 号タイヤの車外騒音、ウェット路面上での摩擦力・転がり抵抗に係る試験	69	協定規則第 117 号タイヤの車外騒音、ウェット路面上での摩擦力・転がり抵抗に係る試験
72	協定規則第 119 号側方照射灯試験	70	協定規則第 119 号側方照射灯試験
73	協定規則第 121 号操作装置	71	協定規則第 121 号操作装置
74	協定規則第 123 号前照灯試験	72	協定規則第 123 号前照灯試験
75	協定規則第 125 号前方視界	73	協定規則第 125 号前方視界
76	協定規則第 126 号仕切り装置試験	74	協定規則第 126 号仕切り装置試験

新		旧	
<u>77</u>	協定規則第 127 号歩行者頭部保護装置及び歩行者脚部保護装置	<u>75</u>	協定規則第 127 号歩行者頭部保護装置及び歩行者脚部保護装置
<u>78</u>	協定規則第 129 号改良型年少者補助乗車装置	<u>76</u>	協定規則第 129 号改良型年少者補助乗車装置
<u>79</u>	協定規則第 130 号車線逸脱警報装置試験	<u>77</u>	協定規則第 130 号車線逸脱警報装置試験
<u>80</u>	協定規則第 131 号衝突被害軽減制動制御装置試験	<u>78</u>	協定規則第 131 号衝突被害軽減制動制御装置試験
<u>81</u>	協定規則第 134 号燃料タンク取付装置	<u>79</u>	協定規則第 134 号燃料タンク取付装置
<u>82</u>	協定規則第 135 号ポールとの側面衝突時の燃料タンク及び燃料タンク取付装置並びに乗員保護装置	<u>80</u>	協定規則第 135 号ポールとの側面衝突時の燃料タンク及び燃料タンク取付装置並びに乗員保護装置
<u>83</u>	協定規則第 136 号電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験	<u>81</u>	協定規則第 136 号電気二輪自動車等の高電圧からの乗員保護試験
<u>84</u>	協定規則第 137 号フルラップ前面衝突時の燃料タンク及び燃料タンク取付装置、感電防止装置並びに乗員保護装置	<u>82</u>	協定規則第 137 号フルラップ前面衝突時の燃料タンク及び燃料タンク取付装置、感電防止装置並びに乗員保護装置
<u>85</u>	協定規則第 138 号車両接近通報装置	<u>83</u>	協定規則第 138 号車両接近通報装置
<u>86</u>	協定規則第 139 号ブレーキアシストシステム	<u>84</u>	協定規則第 139 号ブレーキアシストシステム
<u>87</u>	協定規則第 140 号横滑り防止装置	<u>85</u>	協定規則第 140 号横滑り防止装置
<u>88</u>	協定規則第 141 号タイヤ空気圧監視装置	<u>86</u>	協定規則第 141 号タイヤ空気圧監視装置
<u>89</u>	協定規則第 142 号タイヤ取付	<u>87</u>	協定規則第 142 号タイヤ取付
<u>90</u>	協定規則第 144 号事故自動緊急通報装置	<u>88</u>	協定規則第 144 号事故自動緊急通報装置
<u>91</u>	協定規則第 145 号年少者用補助乗車装置取付具	<u>89</u>	協定規則第 145 号年少者用補助乗車装置取付具
<u>92</u>	協定規則第 146 号圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験	<u>90</u>	協定規則第 146 号圧縮水素ガスを燃料とする二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車の燃料装置試験
<u>93</u>	協定規則第 148 号灯火器単品	<u>91</u>	協定規則第 148 号灯火器単品
<u>94</u>	協定規則第 149 号灯火器単品	<u>92</u>	協定規則第 149 号灯火器単品
<u>95</u>	協定規則第 150 号灯火器単品	<u>93</u>	協定規則第 150 号灯火器単品
<u>96</u>	協定規則第 151 号側方衝突警報装置	<u>94</u>	協定規則第 151 号側方衝突警報装置
<u>97</u>	協定規則第 152 号乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置	<u>95</u>	協定規則第 152 号乗用車等の衝突被害軽減制動制御装置
<u>98</u>	協定規則第 153 号後面衝突時の燃料漏れ防止装置及び感電防止装置	<u>96</u>	協定規則第 153 号後面衝突時の燃料漏れ防止装置及び感電防止装置
<u>99</u>	協定規則第 154 号軽・中量車排出ガス試験	<u>97</u>	協定規則第 154 号軽・中量車排出ガス試験
<u>100</u>	協定規則第 155 号サイバーセキュリティシステム	<u>98</u>	協定規則第 155 号サイバーセキュリティシステム
<u>101</u>	協定規則第 156 号プログラム等改変システム	<u>99</u>	協定規則第 156 号プログラム等改変システム
<u>102</u>	協定規則第 157 号自動車線維持システム試験	<u>100</u>	協定規則第 157 号自動車線維持システム試験
<u>103</u>	協定規則第 158 号後退時車両直後確認装置	<u>101</u>	協定規則第 158 号後退時車両直後確認装置
<u>104</u>	協定規則第 160 号事故情報記録装置	<u>102</u>	協定規則第 160 号事故情報記録装置
<u>105</u>	協定規則第 161 号施錠装置	<u>103</u>	協定規則第 161 号施錠装置
<u>106</u>	協定規則第 162 号イモビライザ	<u>104</u>	協定規則第 162 号イモビライザ
<u>107</u>	協定規則第 163 号盗難発生警報装置	<u>105</u>	協定規則第 163 号盗難発生警報装置
<u>108</u>	協定規則第 165 号車両後退通報装置の通報音発生装置試験	<u>106</u>	協定規則第 165 号車両後退通報装置の通報音発生装置試験
<u>109</u>	協定規則第 166 号直前直左右確認装置又は直前直左右確認装置の取付試験	<u>107</u>	協定規則第 166 号直前直左右確認装置又は直前直左右確認装置の取付試験
<u>110</u>	協定規則第 167 号直接視界に係る自動車の試験	<u>108</u>	協定規則第 167 号直接視界に係る自動車の試験

新		旧	
<u>111</u>	協定規則第 168 号路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験	<u>109</u>	協定規則第 168 号路上走行時のディーゼル軽・中量車排出ガス試験
<u>112</u>	協定規則第 169 号事故情報計測・記録装置試験	<u>110</u>	協定規則第 169 号事故情報計測・記録装置試験
<u>113</u>	協定規則第 171 号運転支援システム試験	<u>111</u>	協定規則第 171 号運転支援システム試験
<u>114</u>	協定規則第 173 号座席ベルト試験	<u>112</u>	協定規則第 173 号座席ベルト試験
<u>115</u>	協定規則第 174 号シートベルトリマインダー試験	<u>113</u>	協定規則第 174 号シートベルトリマインダー試験
<u>116</u>	協定規則第 175 号ペダル踏み間違い時加速抑制装置 (ACPE) 試験	<u>114</u>	協定規則第 175 号ペダル踏み間違い時加速抑制装置 (ACPE) 試験
<u>117</u>	協定規則第 176 号視界アシスタント試験	<u>115</u>	協定規則第 176 号視界アシスタント試験
<u>118</u>	協定規則第 177 号システム出力測定法	<u>116</u>	協定規則第 177 号システム出力測定法
<u>119</u>	協定規則第 178 号緊急車線維持装置試験	<u>117</u>	協定規則第 178 号緊急車線維持装置試験
別紙 4～5 (略)			

附則 (令和 8 年 6 月 29 日規程第 7 号)

この規程は、令和 8 年 6 月 30 日から施行する。

「認証審査手数料収納等取扱要領」(平成28年4月1日所長通達第3号)新旧対照表

令和8年6月29日改正

新 認証審査手数料収納等取扱要領					旧 認証審査手数料収納等取扱要領				
第1条 (略)					第1条 (略)				
(手数料の収納等)					(手数料の収納等)				
第2条 規程第2条第1号の審査試験項目と審査部試験項目との対応関係は、自動車審査 試験項目 (特定共通構造部の指定にあつては「特定共通構造部審査試験項目」とする) に係るものについては別表1に定めるとおりとし、特定装置審査試験項目に係るものについては別表2に定めるとおりとする。 <u>特定改造等自動車審査試験項目のうちサイバーセキュリティ業務管理システムに係る試験項目については別表3に定めるとおりとし、プログラム等改変業務管理システムに係る試験項目については別表4に定めるとおりとする。</u>					第2条 規程第2条第1号の審査試験項目と審査部試験項目との対応関係は、自動車審査 試験項目 (特定共通構造部の指定にあつては「特定共通構造部審査試験項目」とする) に係るものについては別表1に定めるとおりとし、特定装置審査試験項目に係るものについては別表2に定めるとおりとする。				
第3条 (略)					第3条 (略)				
別表1 (単位：万円)					別表1 (単位：万円)				
道路運送車両法関係手数料規則(平成28年国土交通省令第十七号)別表第一に掲げる号	自動車審査試験項目		審査部試験項目	参考(自動車審査試験項目別費用額)	道路運送車両法関係手数料規則(平成28年国土交通省令第十七号)別表第一に掲げる号	自動車審査試験項目		審査部試験項目	参考(自動車審査試験項目別費用額)
2~12 (略)					2~12 (略)				
13	(略)	TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08モード)	(略)	13	(略)	TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08モード)	(略)

新					旧				
		TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTC モード)				TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTC モード)	
		TRIAS 08-006-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)				TRIAS 08-006-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)	
		TRIAS 08-007-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)				TRIAS 08-007-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)	
		TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTC モード)				TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTC モード)	
		TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)				TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)	
		<u>TRIAS 08-J041(3)-02</u>	電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)				<u>TRIAS 08-J041(3)-01</u>	電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)	
		TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)				TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)	
14～26 (略)					14～26 (略)				
27	(略)	TRIAS 11(2)-J007R018R116-01	四輪自動車等の施錠装置試験	(略)	27	(略)	TRIAS 11(2)-J007R018R116-01	四輪自動車等の施錠装置試験	(略)
		<u>TRIAS 11(2)-R062-01</u>	<u>二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号)</u>				<u>TRIAS 11(2)-J008R062-02</u>	<u>二輪自動車等の施錠装置試験</u>	
		TRIAS 11(2)-R161-01	施錠装置試験 (協定規則第 161 号)				TRIAS 11(2)-R161-01	施錠装置試験 (協定規則第 161 号)	
28～79 (略)					28～79 (略)				
<u>80</u>	<u>保安基準第十八条の二第一項に定める基準のうち、側面保護装置に係る試験</u>	<u>TRIAS 18(2)-R073(1)-00</u>	<u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (単品))</u>	<u>28.1</u>	<u>(新設)</u>				
<u>81</u>	<u>保安基準第十八条の二第二項に定める基準のうち、側</u>	<u>TRIAS 18(2)-R073(2)-00</u>	<u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (車両))</u>	<u>28.1</u>					

新				旧					
	面保護装置取付装置に係る試験								
<u>82～148 (略)</u>				<u>80～146 (略)</u>					
<u>149</u>	保安基準第四十条の二第二項に定める基準に係る試験	<u>TRIAS 40(2)-R148-01</u>	信号灯火試験（協定規則第148号（車両後退表示投影装置））	<u>28.1</u>					
<u>150～164 (略)</u>				<u>147～161 (略)</u>					
<u>165</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1)-03</u>	後写鏡等試験（協定規則第46号）	(略)	<u>162</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1)-02</u>	後写鏡等試験（協定規則第46号）	(略)
		TRIAS 44-J080-01	車室内後写鏡の衝撃緩和試験				TRIAS 44-J080-01	車室内後写鏡の衝撃緩和試験	
		TRIAS 44-J079-01	衝撃緩和式後写鏡試験				TRIAS 44-J079-01	衝撃緩和式後写鏡試験	
<u>166 (略)</u>				<u>163 (略)</u>					
<u>167</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1-2)-03</u>	後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置（協定規則第46号）	(略)	<u>164</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1-2)-02</u>	後写鏡等試験 ミラー以外の間接視界装置（協定規則第46号）	(略)
<u>168</u>	(略)	TRIAS 44-001-01	後写鏡等の視界試験	(略)	<u>165</u>	(略)	TRIAS 44-001-01	後写鏡等の視界試験	(略)
		TRIAS 44-J083R081-01	二輪自動車等の後写鏡及び後写鏡取付装置試験				TRIAS 44-J083R081-01	二輪自動車等の後写鏡及び後写鏡取付装置試験	
		<u>TRIAS 44-R046(2)-04</u>	後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験（協定規則第46号）				<u>TRIAS 44-R046(2)-03</u>	後写鏡等及び後写鏡等取付装置試験（協定規則第46号）	
<u>169～179 (略)</u>				<u>166～176 (略)</u>					
(注1)	(略)				(注1)	(略)			
(注2)	(略)				(注2)	(略)			
下表に掲げる自動車審査試験項目にあつては、保安基準第58条の規定により適用関係の整理が行われた規定を準用する。（単位：万円）				下表に掲げる自動車審査試験項目にあつては、保安基準第58条の規定により適用関係の整理が行われた規定を準用する。（単位：万円）					
道路運送車両法関係手数料規則（平成	自動車審査試験項目	審査部試験項目	参考（自動車審査試験項目別費用額）	道路運送車両法関係手数料規則（平成	自動車審査試験項目	審査部試験項目	参考（自動車審査試験項目別費用額）		

新				旧			
28年国土交通省令第十七号)別表第一に掲げる号				28年国土交通省令第十七号)別表第一に掲げる号			
22 (略)				22 (略)			
29 (略)				29 (略)			
31 (略)				31 (略)			
35 (略)				35 (略)			
38 (略)				38 (略)			
49 (略)				49 (略)			
78 (略)				78 (略)			
86 (略)				86 (略)			
89 (略)				89 (略)			
97 (略)				97 (略)			
105 (略)				105 (略)			
108 (略)				108 (略)			
109 (略)				109 (略)			
113 (略)				113 (略)			
114 (略)				114 (略)			
119 (略)				119 (略)			
162 (略)				162 (略)			
174 (略)				174 (略)			
自動車審査試験項目に関し同時に二以上の試験を受けようとする場合の適用表 (単位:万円)				自動車審査試験項目に関し同時に二以上の試験を受けようとする場合の適用表 (単位:万円)			
道路運送車両法関係手数料規則 (平成28年国土交通	自動車審査試験項目	審査部試験項目	参考 (自動車審査試験項目別費用額)	道路運送車両法関係手数料規則 (平成28年国土交通	自動車審査試験項目	審査部試験項目	参考 (自動車審査試験項目別費用額)

新				旧				
省令第十七号) 別表第一に掲げる号				省令第十七号) 別表第一に掲げる号				
11 及び 13	(略)	TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTCモード)	(略)	(略)	TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTCモード)	(略)
		TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08モード)			TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08モード)	
		TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTCモード)			TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTCモード)	
		TRIAS 08-003-02	燃料消費率試験 (重量車)			TRIAS 08-003-02	燃料消費率試験 (重量車)	
		TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)			TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)	
		TRIAS 08-J041(1)-01	重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)			TRIAS 08-J041(1)-01	重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	
		TRIAS 08-004-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (システムベンチ)			TRIAS 08-004-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (システムベンチ)	
		TRIAS 08-005-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (HILS システム)			TRIAS 08-005-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (HILS システム)	
		TRIAS 08-J041(2)-01	電気式ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)			TRIAS 08-J041(2)-01	電気式ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	
		TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)			TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)	
	(略)	TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08モード)	(略)	(略)	TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08モード)	(略)
		TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTCモード)			TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTCモード)	
		TRIAS 08-006-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)			TRIAS 08-006-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)	

新				旧				
		TRIAS 08-007-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)			TRIAS 08-007-01	一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)	
		TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTC モード)			TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTC モード)	
		TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)			TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)	
		<u>TRIAS 08-J041(3)-02</u>	電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)			<u>TRIAS 08-J041(3)-01</u>	電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)	
		TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)			TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)	
11、13 及び 108	(略)	TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTC モード)	(略)	11、13 及び 108	TRIAS 08-J042GTR015-02	燃料消費率試験 (WLTC モード)	(略)
		TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08 モード)			TRIAS 08-001-01	燃料消費率試験 (JC08 モード)	
		TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTC モード)			TRIAS 08-002-04	燃料消費率試験 (WLTC モード)	
		TRIAS 08-003-02	燃料消費率試験 (重量車)			TRIAS 08-003-02	燃料消費率試験 (重量車)	
		TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)			TRIAS 08-J042R154-01	燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)	
		TRIAS 08-J041(1)-01	重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)			TRIAS 08-J041(1)-01	重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	
		TRIAS 08-004-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (システムベンチ)			TRIAS 08-004-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (システムベンチ)	
		TRIAS 08-005-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (HILS システム)			TRIAS 08-005-01	電気ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (HILS システム)	
		TRIAS 08-J041(2)-01	電気式ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)			TRIAS 08-J041(2)-01	電気式ハイブリッド重量車燃料消費率試験 (JH25 モード)	
		TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消			TRIAS 08-J041(4)-01	電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消	

新				旧			
(略)			费率及び電力消費率試験 (JH25 モード)	(略)			费率及び電力消費率試験 (JH25 モード)
	TRIAS 08-001-01		燃料消費率試験 (JC08 モード)		TRIAS 08-001-01		燃料消費率試験 (JC08 モード)
	TRIAS 08-002-04		燃料消費率試験 (WLTC モード)		TRIAS 08-002-04		燃料消費率試験 (WLTC モード)
	TRIAS 08-006-01		一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)		TRIAS 08-006-01		一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード)
	TRIAS 08-007-01		一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)		TRIAS 08-007-01		一充電走行距離及び交流電力量消費率試験 (JC08 モード計算法対応)
	TRIAS 08-J042GTR015-02		燃料消費率試験 (WLTC モード)		TRIAS 08-J042GTR015-02		燃料消費率試験 (WLTC モード)
	TRIAS 08-J042R154-01		燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)		TRIAS 08-J042R154-01		燃料消費率試験 (協定規則第 154 号)
	<u>TRIAS 08-J041 (3)-02</u>		電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)		<u>TRIAS 08-J041 (3)-01</u>		電気重量車電力消費率試験 (JH25 モード)
TRIAS 08-J041 (4)-01		電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)	TRIAS 08-J041 (4)-01		電気式プラグインハイブリッド重量車燃料消費率及び電力消費率試験 (JH25 モード)		
(略)	TRIAS 31-J041 (1)-02		重量車排出ガス試験 (JE05 モード)	TRIAS 31-J041 (1)-02		重量車排出ガス試験 (JE05 モード)	
	TRIAS 31-J041 (2)-01		電気ハイブリッド重量車排出ガス試験 (システムベンチ)	TRIAS 31-J041 (2)-01		電気ハイブリッド重量車排出ガス試験 (システムベンチ)	
	TRIAS 31-J042 (2)-03		軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード)	TRIAS 31-J042 (2)-03		軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード)	
	TRIAS 31-J042 (3)-03		軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード (ポスト新長期対応))	TRIAS 31-J042 (3)-03		軽・中量車排出ガス試験 (JC08H+JC08C モード (ポスト新長期対応))	
	TRIAS 31-J042 (4)-03		軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)	TRIAS 31-J042 (4)-03		軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)	

新				旧			
		TRIAS 31-J042GTR015-02	軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)			TRIAS 31-J042GTR015-02	軽・中量車排出ガス試験 (WLTC モード)
		TRIAS 31-J042R154-05	軽・中量車排出ガス試験 (協定規則第 154 号)			TRIAS 31-J042R154-05	軽・中量車排出ガス試験 (協定規則第 154 号)
		TRIAS 31-J044(2)-01	二輪車排出ガス試験 (WMTC)			TRIAS 31-J044(2)-01	二輪車排出ガス試験 (WMTC)
		TRIAS 31-J044GTR002-01	二輪車排出ガス試験 (世界統一技術規則第 2 号 (WMTC))			TRIAS 31-J044GTR002-01	二輪車排出ガス試験 (世界統一技術規則第 2 号 (WMTC))
		TRIAS 31-J103-01	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車 7 モード排出ガス試験			TRIAS 31-J103-01	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車 7 モード排出ガス試験
11 及び 108 (略)				11 及び 108 (略)			
15 及び 16 (略)				15 及び 16 (略)			
30、33 及び 34 (略)				30、33 及び 34 (略)			
40、56、66、72、74 及び 172 (略)				40、56、66、72、74 及び 172 (略)			
41、57、67、75 及び 172 (略)				41、57、67、75 及び 172 (略)			
42、58、68、76 及び 172 (略)				42、58、68、76 及び 172 (略)			
43、59、69 及び 77 (略)				43、59、69 及び 77 (略)			
44、60 及び 70 (略)				44、60 及び 70 (略)			
48 及び 49 (略)				48 及び 49 (略)			
75 及び 158 (略)				75 及び 158 (略)			
76 及び 158 (略)				76 及び 158 (略)			
96、97 及び 100 (略)				96、97 及び 100 (略)			
158 及び 172 (略)				158 及び 172 (略)			
別表 2 (単位: 万円)				別表 2 (単位: 万円)			
道路運送車両法関係手数料規則(平成 28 年国土交通省令)	特定装置審査試験項目	審査部試験項目	参考(特定装置審査試験項目別費用額)	道路運送車両法関係手数料規則(平成 28 年国土交通省令)	特定装置審査試験項目	審査部試験項目	参考(特定装置審査試験項目別費用額)

新					旧				
第十七号)別表第二に掲げる号					第十七号)別表第二に掲げる号				
17	(略)	TRIAS 11(2)-J007R018R116-01	四輪自動車等の施錠装置試験	(略)	17	(略)	TRIAS 11(2)-J007R018R116-01	四輪自動車等の施錠装置試験	(略)
		<u>TRIAS 11(2)-R062-01</u>	<u>二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号)</u>				<u>TRIAS 11(2)-J008R062-02</u>	<u>二輪自動車等の施錠装置試験</u>	
		TRIAS 11(2)-R161-01	施錠装置試験 (協定規則第 161 号)				TRIAS 11(2)-R161-01	施錠装置試験 (協定規則第 161 号)	
18～47 (略)					18～47 (略)				
48	(略)	<u>TRIAS 17(2)-R156-02</u>	プログラム等変更システム試験 (協定規則第 156 号 (同規則の規則 7.2. に限る。))	(略)	48	(略)	<u>TRIAS 17(2)-R156-01</u>	プログラム等変更システム試験 (協定規則第 156 号 (同規則の規則 7.2. に限る。))	(略)
49～63 (略)					49～63 (略)				
<u>64</u>	<u>保安基準第十八条の二第一項に定める基準のうち、側面保護装置に係る試験</u>	<u>TRIAS 18(2)-R073(1)-00</u>	<u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (単品))</u>	<u>28.1</u>	<u>(新設)</u>				
		<u>TRIAS 18(2)-R073(2)-00</u>	<u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (車両))</u>						
<u>65</u>	<u>保安基準第十八条の二第二項に定める基準のうち、側面保護装置取付装置に係る試験</u>	<u>TRIAS 18(2)-R073(1)-00</u>	<u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (単品))</u>	<u>28.1</u>	<u>(新設)</u>				
		<u>TRIAS 18(2)-R073(2)-00</u>	<u>側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (車両))</u>						
<u>66～127 (略)</u>					<u>64～127 (略)</u>				
<u>128</u>	<u>保安基準第四十条の二第二項に定める基準に係る試験</u>	<u>TRIAS 40(2)-R148-01</u>	<u>信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (車両後退表示投影装置))</u>	<u>28.1</u>	<u>(新設)</u>				
<u>129～140 (略)</u>					<u>128～137 (略)</u>				

新				旧					
<u>141</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1)-03</u>	後写鏡等試験 (協定規則第 46 号)	(略)	<u>138</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1)-02</u>	後写鏡等試験 (協定規則第 46 号)	(略)
<u>142 (略)</u>				<u>139 (略)</u>					
<u>143</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1-2)-03</u>	後写鏡等試験 ミラー以 外の間接視界装置 (協定規則第 46 号)	(略)	<u>140</u>	(略)	<u>TRIAS 44-R046(1-2)-02</u>	後写鏡等試験 ミラー 以外の間接視界装置 (協定規則第 46 号)	(略)
<u>144～152 (略)</u>				<u>141～149 (略)</u>					
(注 1) (略)				(注 1) (略)					
(注 2) (略)				(注 2) (略)					
下表に掲げる特定装置試験項目にあつては、保安基準第 58 条の規定により適用関係の整理が行われた規定を準用する。(単位:万円)				下表に掲げる特定装置試験項目にあつては、保安基準第 58 条の規定により適用関係の整理が行われた規定を準用する。(単位:万円)					
道路運送車両法関係手数料規則(平成 28 年国土交通省令第十七号)別表第二に掲げる号	特定装置審査試験項目	審査部試験項目	参考 (特定装置審査試験項目別費用額)	道路運送車両法関係手数料規則(平成 28 年国土交通省令第十七号)別表第二に掲げる号	特定装置審査試験項目	審査部試験項目	参考 (特定装置審査試験項目別費用額)		
13 (略)				13 (略)					
19 (略)				19 (略)					
21 (略)				21 (略)					
25 (略)				25 (略)					
86 (略)				86 (略)					
89 (略)				89 (略)					
90 (略)				90 (略)					
94 (略)				94 (略)					
95 (略)				95 (略)					
99 (略)				99 (略)					
147 (略)				147 (略)					

新				旧			
特定装置審査試験項目に関し同時に二以上の試験を受けようとする場合の適用表 (単位: 万円)				特定装置審査試験項目に関し同時に二以上の試験を受けようとする場合の適用表 (単位: 万円)			
道路運送車両法関係手数料規則(平成28年国土交通省令第十七号)別表第二に掲げる号	特定装置審査試験項目	審査部試験項目	参考 (特定装置審査試験項目別費用額)	道路運送車両法関係手数料規則(平成28年国土交通省令第十七号)別表第二に掲げる号	特定装置審査試験項目	審査部試験項目	参考 (特定装置審査試験項目別費用額)
3、5及び89(略)				3、5及び89(略)			
3及び89(略)				3及び89(略)			
7及び8(略)				7及び8(略)			
20、23及び24(略)				20、23及び24(略)			
28、41、51、58及び145(略)				28、41、51、58及び145(略)			
29、42、52、59及び145(略)				29、42、52、59及び145(略)			
30、43、53、60及び145(略)				30、43、53、60及び145(略)			
31、44、54及び61(略)				31、44、54及び61(略)			
32、45及び55(略)				32、45及び55(略)			
35及び36(略)				35及び36(略)			
59及び134(略)				59及び134(略)			
60及び134(略)				60及び134(略)			
77、78及び81(略)				77、78及び81(略)			
134及び145(略)				134及び145(略)			
別表3 (単位: 万円)				(新設)			

新				旧
<u>道路運送車両法関係手数料規則</u> (平成28年国土交通省令第十七号)別表第三に掲げる号	特定改造等自動車審査試験項目	審査部試験項目	参考 (特定改造等自動車審査試験項目別費用額)	
1	<u>開発、製作及び製作後の各過程におけるサイバーセキュリティ管理に係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験</u> (協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.2.2.1. に限る))	<u>21.8</u>
2	<u>申請者の組織内におけるサイバーセキュリティ管理のプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験</u> (協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.2.2.2. (a) に限る))	<u>21.8</u>
3	<u>サイバーセキュリティのリスク特定のプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験</u> (協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.2.2.2. (b) に限る))	<u>50.0</u>
4	<u>サイバーセキュリティのリスク評価のプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験</u> (協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.2.2.2. (c) に限る))	<u>50.0</u>

新				旧			
<u>5</u>	<u>サイバーセキュリティのリスク管理のプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第 155 号（同規則の規則 7.2.2.2. (d)に限る））</u>	<u>50.0</u>			
<u>6</u>	<u>自動車に係るサイバーセキュリティの試験のプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第 155 号（同規則の規則 7.2.2.2. (e)に限る））</u>	<u>25.0</u>			
<u>7</u>	<u>サイバーセキュリティのリスク評価を最新の状態に保つためのプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第 155 号（同規則の規則 7.2.2.2. (f)に限る））</u>	<u>18.7</u>			
<u>8</u>	<u>自動車に対するサイバー攻撃の監視及び検知のプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第 155 号（同規則の規則 7.2.2.2. (g)に限る））</u>	<u>18.7</u>			
<u>9</u>	<u>自動車に対するサイバー攻撃に関連する情報提供のプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第 155 号（同規則の規則 7.2.2.2. (h)に限る））</u>	<u>18.7</u>			
<u>10</u>	<u>自動車に対するサイバー攻撃対策に係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験（協定規則第 155 号（同規則の規則 7.2.2.3.に限る））</u>	<u>15.6</u>			
<u>11</u>	<u>自動車に対するサイバー攻</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験</u>	<u>15.6</u>			

新				旧			
	<u>撃の監視体制に係る試験</u>		<u>(協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.2.2.4. に限る))</u>				
<u>12</u>	<u>サイバーセキュリティの確保に係る仕入先、役務提供者、子会社等の管理に係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R155-01</u>	<u>サイバーセキュリティ業務管理システム試験 (協定規則第 155 号 (同規則の規則 7.2.2.5. に限る))</u>	<u>31.2</u>			
				(単 位：万 円)			
<u>別表 4</u>					<u>(新設)</u>		
<u>道路運送車両法関係手数料規則 (平成 28 年国土交通省令第十七号) 別表第四に掲げる号</u>	<u>特定改造等自動車審査試験項目</u>	<u>審査部試験項目</u>			<u>参 考 (特定改造等自動車審査試験項目別費用額)</u>		
<u>1</u>	<u>プログラム等の適切な管理及び確実な変更のための文書管理に係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験 (協定規則第 156 号 (同規則の規則 7.1.1.1. に限る))</u>	<u>15.7</u>			
<u>2</u>	<u>プログラム等の更新管理に係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験 (協定規則第 156 号 (同規則の規則 7.1.1.2. に限る))</u>	<u>18.7</u>			

新				旧			
3	<u>プログラム等の識別番号を割り当てるプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.3.に限る))</u>	<u>15.7</u>			
4	<u>プログラム等の識別番号を更新するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.4.に限る))</u>	<u>18.7</u>			
5	<u>プログラム等の識別番号を検証するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.5.に限る))</u>	<u>21.8</u>			
6	<u>改変したプログラム等とその他のプログラム等の相互依存性を特定するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.6.に限る))</u>	<u>25</u>			
7	<u>プログラム等の改変の対象車両を特定するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.7.に限る))</u>	<u>21.8</u>			
8	<u>プログラム等の改変と対象車両の互換性を検証するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.8.に限る))</u>	<u>25.0</u>			
9	<u>プログラム等の改変により対象車両の保安基準適合性に影響が生じるかどうかを</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.9.に限る))</u>	<u>25.0</u>			

新					旧				
	<u>評価するプロセスに係る試験</u>								
<u>10</u>	<u>プログラム等の改変が対象車両の機能に影響を及ぼすかどうかを特定するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定期則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.10.に限る))</u>	<u>25.0</u>					
<u>11</u>	<u>プログラム等の改変が対象車両の安全性に影響を及ぼすかどうかを特定するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定期則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.11.に限る))</u>	<u>25.0</u>					
<u>12</u>	<u>自動車の使用者に対してプログラム等の改変に関する情報を通知するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定期則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.12.に限る))</u>	<u>10.9</u>					
<u>13</u>	<u>プログラム等の識別番号に関する情報を提供するプロセスに係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定期則第 156 号(同規則の規則 7.1.1.13.に限る))</u>	<u>10.9</u>					
<u>14</u>	<u>プログラム等の改変のプロセスに関する情報の記録及び保管に係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定期則第 156 号(同規則の規則 7.1.2.1.に限る))</u>	<u>21.8</u>					
<u>15</u>	<u>プログラム等の改変前及び</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定</u>	<u>21.8</u>					

新				旧			
	変更後のプログラム等の構成に関する情報の記録及び管理に係る試験		規則第 156 号(同規則の規則 7.1.2.2.に限る))				
<u>16</u>	プログラム等の変更前及び変更後のプログラム等の識別番号に関する情報の記録及び管理に係る試験	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	プログラム等変更業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.2.3.に限る))	<u>28.1</u>			
<u>17</u>	プログラム等の変更の対象車両及び当該対象車両の最新の構成とプログラム等の変更の互換性に関する情報の記録及び管理に係る試験	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	プログラム等変更業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.2.4.に限る))	<u>21.8</u>			
<u>18</u>	プログラム等の変更に関する重要情報の記録及び管理に係る試験	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	プログラム等変更業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.2.1.5.に限る))	<u>21.8</u>			
<u>19</u>	プログラム等の保護に係る試験	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	プログラム等変更業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.3.に限る))	<u>28.1</u>			
<u>20</u>	不適切なプログラム等の変更を防止するための適切な措置に係る試験	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	プログラム等変更業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.4.に限る))	<u>10.9</u>			

新				旧
<u>21</u>	<u>電気通信回線を使用する方法によるプログラム等の改変に係る試験</u>	<u>TRIAS 99-R156-02</u>	<u>プログラム等改変業務管理システム試験(協定規則第 156 号(同規則の規則 7.1.5. に限る))</u>	<u>28.1</u>

附則 (令和 8 年 6 月 29 日所長通達第 8 号)

この所長通達は、令和 8 年 6 月 30 日から施行する。

「審査関係連絡事項について」(平成 28 年 4 月 1 日 自交審第 36 号) 新旧対照表

令和 8 年 6 月 29 日改正

新	旧				
<p style="text-align: center;">審査関係連絡事項</p> <p>1. ~6. 4. (略)</p> <p>6. 4. 1. 管理番号が打刻された自動車を利用する場合には、試験成績書の備考欄に、次の例により記入してください。</p> <p style="padding-left: 20px;">例 ・車台番号欄には、管理番号を記入している。 ・原動機型式欄には、管理番号を記入している。</p> <p>7. 相談対応 (略)</p> <p>附則 (平成 28 年 12 月 5 日 自交審第 781 号) 本取扱いは、平成 28 年 12 月 5 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 5 年 6 月 26 日 自交審第 218 号) 本取扱いは、令和 5 年 7 月 1 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 7 年 12 月 24 日 自交審第 1004 号) 本取扱いは、令和 8 年 1 月 1 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 8 年 1 月 30 日 自交審第 1160 号) 本取扱いは、令和 8 年 2 月 3 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 8 年 3 月 2 日 自交審第 1274 号) 本取扱いは、令和 8 年 3 月 2 日から実施する。</p> <p><u>附則 (令和 8 年 6 月 29 日 自交審第 360 号)</u> <u>本取扱いは、令和 8 年 6 月 30 日から実施する。</u></p> <p>別表 1 (略)</p> <p>別表 2 (自動車の仕様)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">02-001 諸元測定試験～11(2)-J007R018R116 四輪自動車等の施錠装置試験 (略)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><u>11(2)-R062 二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号)</u></td> </tr> </table>	02-001 諸元測定試験～11(2)-J007R018R116 四輪自動車等の施錠装置試験 (略)	<u>11(2)-R062 二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号)</u>	<p style="text-align: center;">審査関係連絡事項</p> <p>1. ~6. 4. (略)</p> <p>6. 4. 1. 管理番号が打刻された自動車を利用する場合には、<u>自動車製作者が打刻した旨の証明書及び当該管理番号の解説書をご提出ください。</u> <u>また、試験成績書の備考欄には、</u>次の例により記入してください。</p> <p style="padding-left: 20px;">例 ・車台番号欄には、管理番号を記入している。 ・原動機型式欄には、管理番号を記入している。</p> <p>7. 相談対応 (略)</p> <p>附則 (平成 28 年 12 月 5 日 自交審第 781 号) 本取扱いは、平成 28 年 12 月 5 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 5 年 6 月 26 日 自交審第 218 号) 本取扱いは、令和 5 年 7 月 1 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 7 年 12 月 24 日 自交審第 1004 号) 本取扱いは、令和 8 年 1 月 1 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 8 年 1 月 30 日 自交審第 1160 号) 本取扱いは、令和 8 年 2 月 3 日から実施する。</p> <p>附則 (令和 8 年 3 月 2 日 自交審第 1274 号) 本取扱いは、令和 8 年 3 月 2 日から実施する。</p> <p>別表 1 (略)</p> <p>別表 2 (自動車の仕様)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">02-001 諸元測定試験～11(2)-J007R018R116 四輪自動車等の施錠装置試験 (略)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><u>(新設)</u></td> </tr> </table>	02-001 諸元測定試験～11(2)-J007R018R116 四輪自動車等の施錠装置試験 (略)	<u>(新設)</u>
02-001 諸元測定試験～11(2)-J007R018R116 四輪自動車等の施錠装置試験 (略)					
<u>11(2)-R062 二輪自動車等の施錠装置試験 (協定規則第 62 号)</u>					
02-001 諸元測定試験～11(2)-J007R018R116 四輪自動車等の施錠装置試験 (略)					
<u>(新設)</u>					

新	旧
<p>---</p> <p>11(2)-J008R062 二輪自動車等の施錠装置試験～18(2)-J026 突入防止装置取付装置等試験 (略)</p>	<p><u>(新設)</u></p> <p>11(2)-J008R062 二輪自動車等の施錠装置試験～18(2)-J026 突入防止装置取付装置等試験 (略)</p>
<p><u>18(2)-R073(1) 側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (単品))</u></p>	<p><u>(新設)</u></p>
<p>---</p>	<p><u>(新設)</u></p>
<p><u>18(2)-R073(2) 側面保護装置試験 (協定規則第 73 号 (車両))</u></p>	<p><u>(新設)</u></p>
<p>---</p>	<p><u>(新設)</u></p>
<p>18(2)-J107R093 前部潜り込み防止装置試験～40-R148 信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (後退灯)) (略)</p>	<p>18(2)-J107R093 前部潜り込み防止装置試験～40-R148 信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (後退灯)) (略)</p>
<p><u>40(2)-R148 信号灯火試験 (協定規則第 148 号 (車両後退表示投影装置))</u></p>	<p><u>(新設)</u></p>
<p>---</p>	<p><u>(新設)</u></p>
<p>41-J073R006 方向指示器試験～99-024 プログラム等改変業務管理システム試験 (略)</p>	<p>41-J073R006 方向指示器試験～99-024 プログラム等改変業務管理システム試験 (略)</p>
<p>様式 1～様式 2 (略)</p>	<p>様式 1～様式 2 (略)</p>

附則 (令和 8 年 6 月 29 日 自交審第 360 号)

本取扱いは、令和 8 年 6 月 30 日から実施する。